

毛呂山町
子育てサービスに関するアンケート調査
結果報告書

平成31年3月

毛呂山町

毛呂山町
子育てサービスに関するアンケート調査
結果報告書

平成31年3月

毛呂山町

目 次

第1章 調査の概要	7
1. 調査の目的	7
2. 調査対象者	7
3. 調査期間及び調査方法	7
4. 回収結果	7
5. 報告書を見る際の留意点	8
第2章 就学前児童保護者調査結果	11
1. お子さんご家族の状況	11
（1）居住地区	11
（2）年齢	11
（3）きょうだいの数	12
（4）回答者	12
（5）子育てを主に行っている人	13
（6）子育てに日常的に関わっている人	13
（7）子育てに影響する環境	13
2. 子育てに関する周囲のサポートや相談相手	14
（1）みてもらえる親族・知人	14
（2）相談できる人や場所	16
（3）虐待について	18
（4）発達について	21
3. 地域の子育て支援事業の利用状況	22
（1）地域子育て支援施設	22
（2）地域子育て支援事業	24
（3）子育て支援に関する言葉の認知度	28
4. 子育てをめぐる地域環境への満足度	29
（1）子育てをめぐる地域環境への満足度	29
5. 母親の就労状況	31
（1）母親の就労状況	31
（2）就労形態と今後の働き方	32
（3）就労の様子	33
（4）就労していない人の今後の就労希望	34
6. 父親の就労状況	36
（1）父親の就労状況	36
（2）就労形態と今後の働き方	36
（3）就労の様子	37
（4）就労していない人の今後の就労希望	38
7. 幼稚園・保育園等の平日の定期的な利用	39

(1) 平日の定期的な利用状況・	39
(2) 今後の利用意向・	45
8. 幼稚園・保育園等の土曜・休日や長期休業中の利用希望・	50
(1) 土曜日と日曜日・祝日の利用希望・	50
(2) 幼稚園の長期休業時の利用希望・	51
9. 病気の際の対応・	53
(1) 病気の際の対応・	53
10. 一時預かり等の不定期な利用・	56
(1) 不定期な事業の利用・	56
(2) 一時預かりサービスの利用・	57
(3) 泊りがけで見てもらうこと・	58
11. 小学校入学後の放課後の過ごし方・	59
(1) 低学年時の放課後の過ごし方・	59
(2) 高学年時の放課後の過ごし方・	60
(3) 土曜日と日曜日・祝日の学童保育所の利用希望・	62
12. 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）・	63
(1) 生活の優先度・	63
(2) ワーク・ライフ・バランス・	63
(3) 育児休業や短時間勤務制度・	64
13. 子どもにかかる医療費・	70
(1) かかりつけの医療機関・	70
(2) 病気や医療の相談相手・	71
(3) ジェネリック医薬品の希望・	72
14. 自由記入のまとめ・	73
(1) 子育てに必要なサポート・	73
(2) 町の子育て支援に関して・	74
第3章 就学児童保護者調査結果・	77
1. お子さんご家族の状況・	77
(1) 居住地区・	77
(2) 学年・	77
(3) きょうだいの数・	78
(4) 回答者・	78
(5) 子育てを主に行っている人・	79
2. 子育てに関する周囲のサポートや相談相手・	80
(1) みてもらえる親族・知人・	80
(2) 相談できる人や場所・	82
(3) 虐待について・	83
(4) 発達について・	85
3. 母親の就労状況・	86

(1) 母親の就労状況	86
(2) 就労形態と今後の働き方	87
(3) 就労の様子	88
(4) 就労していない人の今後の就労希望	89
4. 父親の就労状況	91
(1) 父親の就労状況	91
(2) 就労形態と今後の働き方	91
(3) 就労の様子	92
(4) 就労していない人の今後の就労希望	93
5. 放課後の過ごし方	94
(1) 現在の放課後の過ごし方	94
(2) 希望する放課後の過ごし方	96
(3) 土曜日と日曜日・祝日の学童保育所の利用希望	97
6. 子育て支援サービスの周知度・利用状況や満足度	100
(1) サービスの利用状況と満足度	100
(2) 子育て支援に関する言葉の認知度	102
(3) サービスの利用意向	103
7. 子育てをめぐる地域環境への満足度	104
(1) 子育てをめぐる地域環境への満足度	104
8. 家事・育児や地域への参加	106
(1) 家事・育児への参加	106
(2) 地域社会への関わり	107
9. 子育て感と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）	109
(1) 子育てを楽しんでいると感じるか	109
(2) 有効な支援・対策	109
(3) 生活の優先度	110
(4) ワーク・ライフ・バランス	110
10. 子どもにかかる医療費	111
(1) かかりつけの医療機関	111
(2) 病気や医療の相談相手	112
(3) ジェネリック医薬品の希望	112
11. 自由記入のまとめ	113
(1) 子育てに必要なサポート	113
(2) 町の子育て支援に関して	114
第4章 幼稚園及び認定こども園（1号認定）児童保護者調査結果	117
1. お子さんの状況	117
(1) 居住地区	117
(2) 年齢	117
(3) 通っている場所	118

2. 父親の就労状況	118
(1) 父親の就労状況	118
(2) 就労の様子	119
3. 母親の就労状況	120
(1) 母親の就労状況	120
(2) 就労の様子	121
4. 事業の利用	122
(1) 預かり保育の利用	122
(2) 各事業の利用	123
(3) 預かり保育の利用の希望	124
資料 調査票	127

第 1 章 調査の概要

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、乳幼児期・小学生のお子さん及びその保護者の子育てサービス等の利用状況や利用希望を把握することにより、「第二期毛呂山町子ども・子育て支援事業計画」を策定するための基礎資料とするために実施しました。

2. 調査対象者

(1) 就学前児童保護者調査

対象者：平成 24 年 4 月 2 日～平成 30 年 10 月 1 日の間に生まれたお子さんのいる全世帯
発送数： 827 人

(2) 就学児童保護者調査

対象者：平成 30 年 10 月 1 日時点で小学生のお子さんのいる全世帯
発送数： 1,079 人

(3) 幼稚園及び認定こども園（1号認定）児童保護者調査

対象者：平成 30 年 12 月末日時点で幼稚園及び認定こども園（1号認定）に通園しているお子さんの保護者
発送数： 254 人

3. 調査期間及び調査方法

(1) 調査期間

- ①及び② 平成 30 年 12 月 1 日～12 月 17 日
- ③ 平成 31 年 1 月 9 日～1 月 15 日

(2) 調査方法

- ①と②は郵送配布・郵送回収。
また、幼稚園、保育園、認定こども園内に回収箱を設置して回収。
- ③は郵送配布・郵送回収。また、町内各幼稚園及び認定こども園にて配布・回収。

4. 回収結果

調査対象者	対象者数（人）	有効回収数（人）	有効回収率（％）
①就学前児童保護者調査	827	451	54.5
②就学児童保護者調査	1,079	553	51.3
③幼稚園児等保護者調査	254	194	76.4
合 計	2,160	1,198	55.5

5. 報告書を見る際の留意点

- ・ 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した数値を掲載しているため、比率の合計が100%とならないことがあります。
- ・ 1人の回答者が2つ以上の回答を行う、いわゆる複数回答の設問では、比率の合計が100%を上回ることがあります。
- ・ 概要の説明においては、設問文や選択肢の表現について一部省略して用いることがあります。
- ・ 前回との比較については、5.0ポイント以上の上下があったもののうち特徴的なものについて言及し、また、回答者数が少ない場合や、選択肢や問い方が異なる設問については言及を行いません。

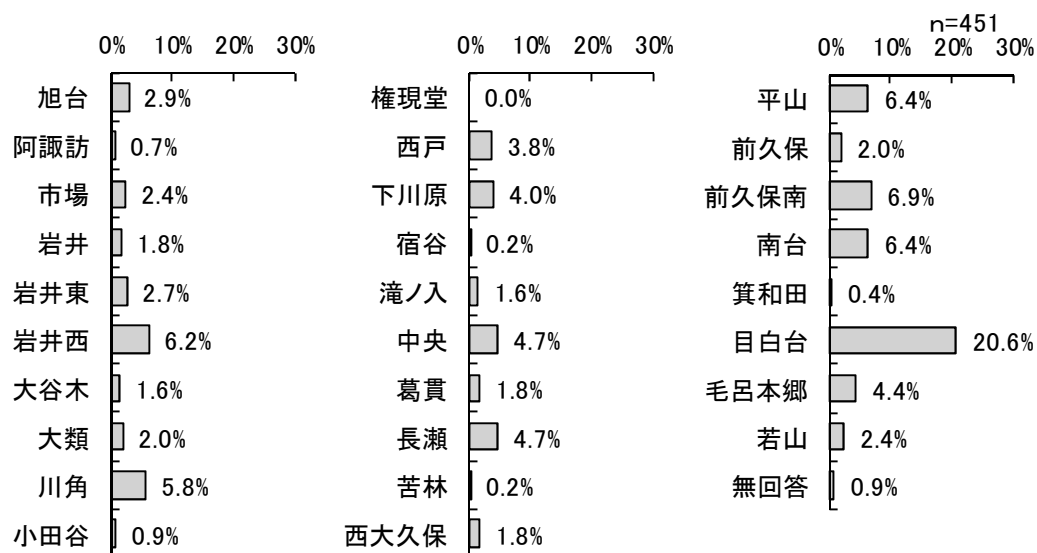
第 2 章 就学前児童保護者調査結果

第2章 就学前児童保護者調査結果

1. お子さんご家族の状況

(1) 居住地区

問1 お住まいの地区としてあてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

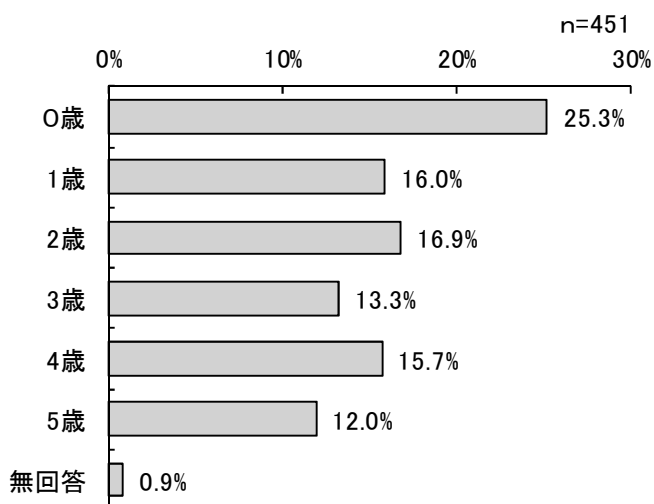


居住地区は、「目白台」が20.6%と最も高く、次いで「岩井西」「平山」「前久保南」「南台」が6%台となっています。

(2) 年齢

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。(数字でご記入ください。)

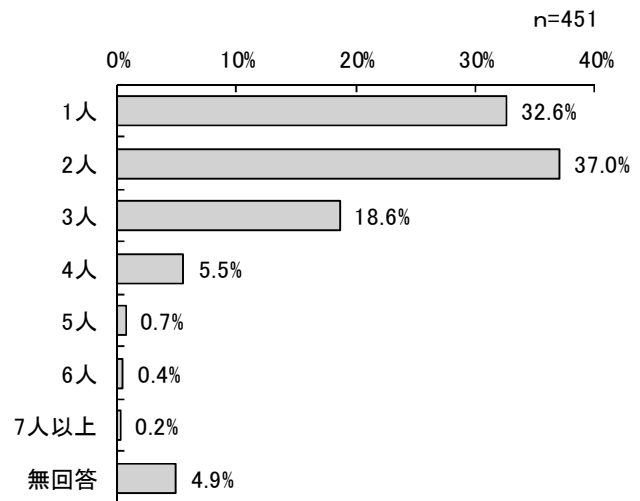
生年月を年齢ごとに分類したところ、「0歳」が25.3%と最も高く、次いで「2歳」が16.9%、「1歳」が16.0%となっています。



(3)きょうだいの数

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだいの数は、「2人」が37.0%で最も高く、「1人」が32.6%、「3人」が18.6%となっています。

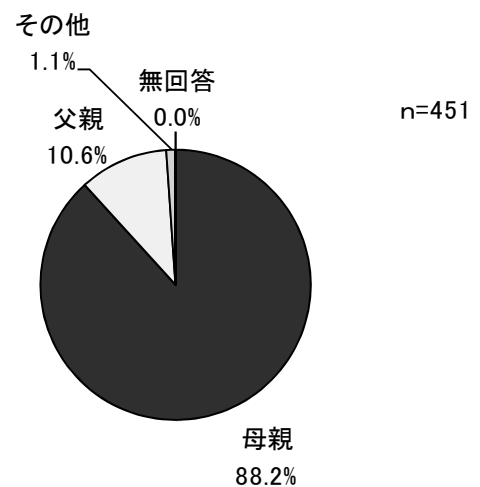


(4)回答者

①回答者

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

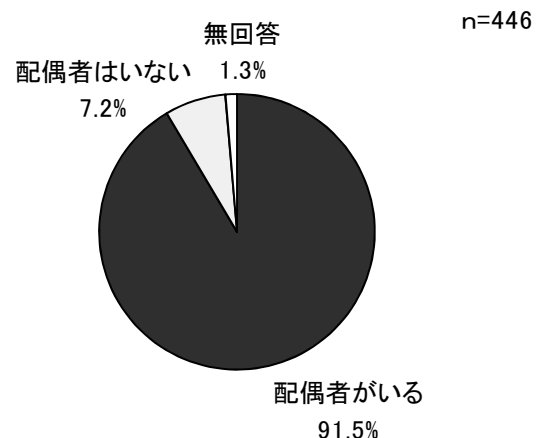
回答者については、「母親」は88.2%、「父親」は10.6%となっています。



②回答者の配偶者

問4-1 この調査票にご回答いただいている方の配偶者についてお答えください。

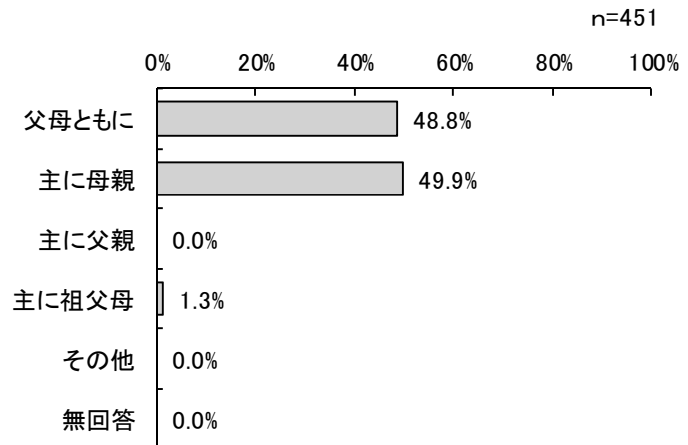
問4で「父親」または「母親」と回答した人に配偶者の有無についてたずねたところ、「配偶者がいる」が91.5%、「配偶者はいない」は7.2%となっています。



(5)子育てを主に行っている人

問5 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係であてはまる番号1つに○をつけてください。

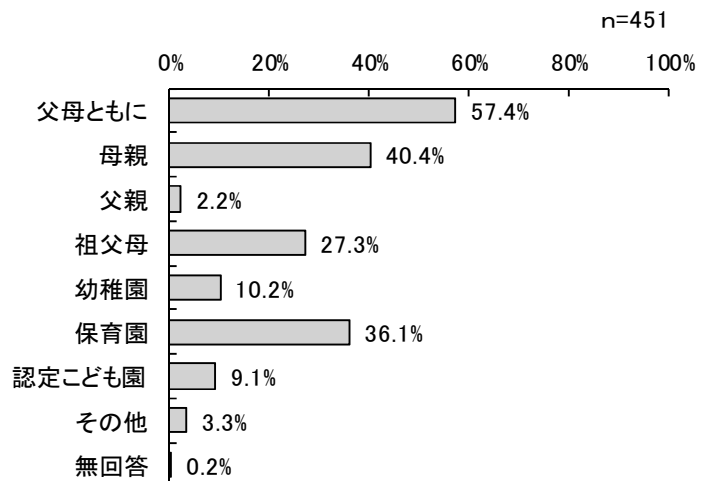
子育てを主に行っている人は、「主に母親」が49.9%で最も高く、次いで「父母ともに」が48.8%と、この2項目を選んだ人が全体の9割を超えています。



(6)子育てに日常的に関わっている人

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（どこ）ですか。お子さんからみた関係でお答えください。（いくつでも）

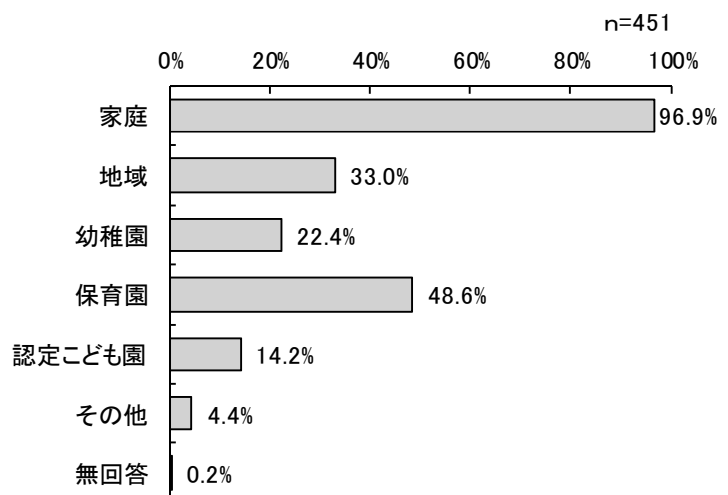
子育てに日常的に関わっている人は、「父母ともに」が57.4%で最も高く、次いで「母親」が40.4%、「保育園」が36.1%などとなっています。



(7)子育てに影響する環境

問7 宛名のお子さんの子育てに影響すると思われる環境は何ですか。（いくつでも）

子育てに影響する環境は、「家庭」との回答が96.9%と極めて高く、次いで「保育園」が48.6%、「地域」が33.0%などとなっています。



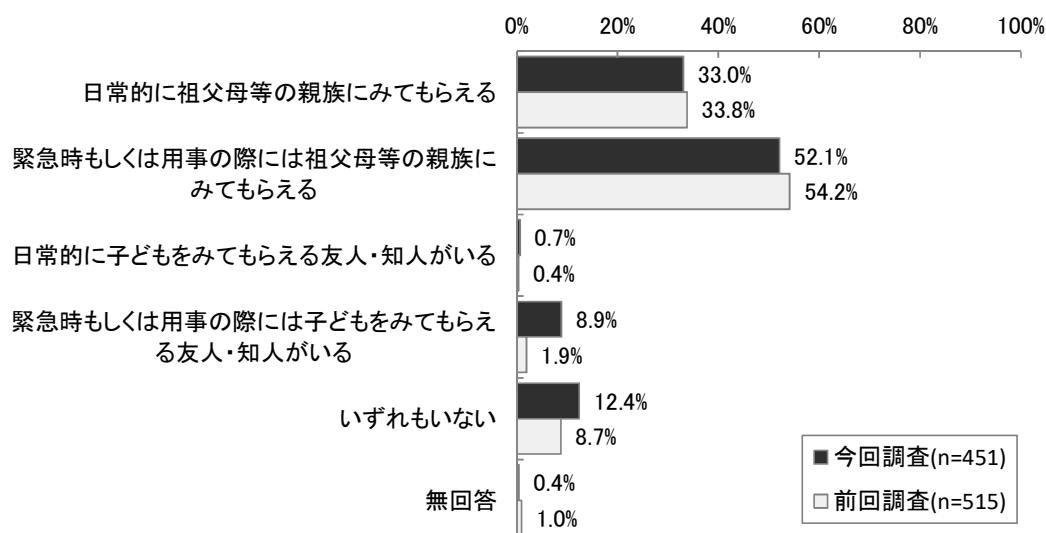
2. 子育てに関する周囲のサポートや相談相手

(1) みてもらえる親族・知人

① みてもらえる親族・知人

問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。

● 前回調査との比較 ●

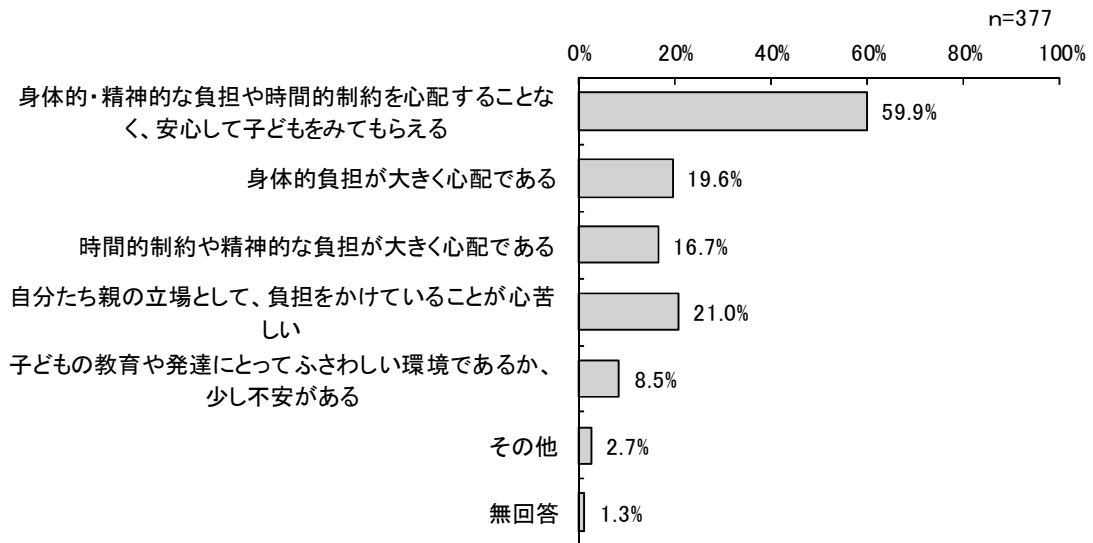


お子さんを見てもらえる親族や知人については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」との回答が 52.1% で最も高くなっています。

前回との比較では、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」との回答の伸び率が最も高くなっています。

②祖父母等の親族にみてもらえる状況

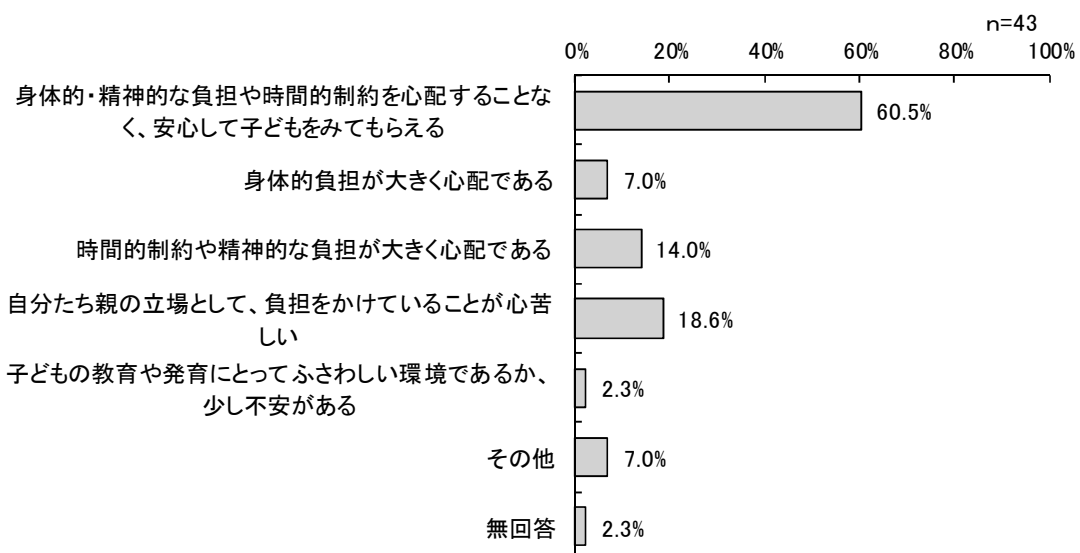
問8-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
(いくつでも)



問8で、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」と回答した人に、みてもらっている状況についてたずねたところ、「安心してみてもらえる」との回答が59.9%で最も高かったものの、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が21.0%となっており、「身体的負担が大きく心配である」、「時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」もそれぞれ1割台後半の回答が見られます。

③知人にみてもらえる状況

問8-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
(いくつでも)



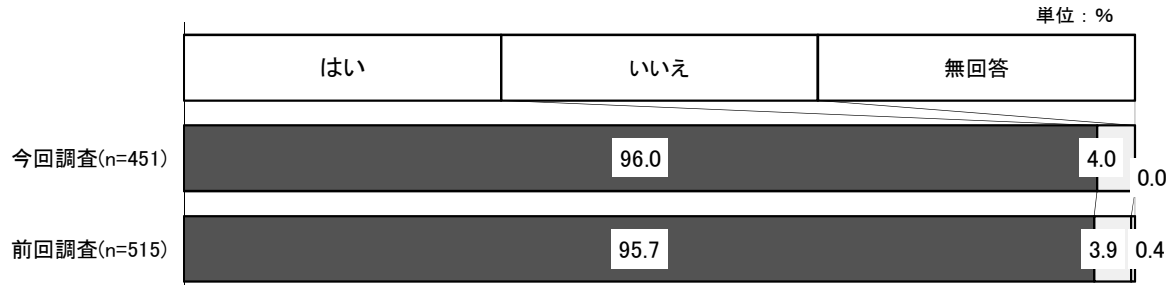
問8で、「日常的にみてもらえる友人・知人がいる」または、「緊急時もしくは用事の際にみてもらえる友人・知人がいる」と回答した人に、みてもらっている状況についてたずねたところ、「安心してみてもらえる」との回答が60.5%（26人）と最も高くなっています。

(2)相談できる人や場所

①相談できる人や場所の有無

問9 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。

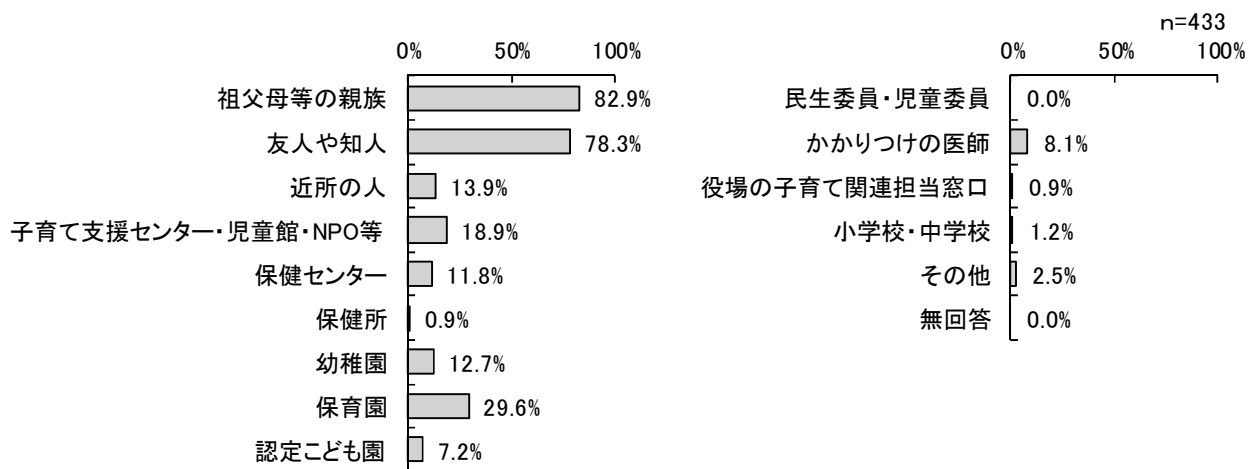
● 前回調査との比較 ●



気軽に相談できる人や場所の有無については、「はい（いる／ある）」との回答が 96.0% となっています。前回との比較では、大きな違いは見られませんでした。

②子育ての相談先

問9-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は誰（どこ）ですか。（いくつでも）



気軽に相談できる人や場所があるか（問9）について「はい（いる／ある）」と回答した人に、その相談先をたずねたところ、「祖父母等の親族」が 82.9%で最も高く、次いで「友人や知人」が 78.3%、「保育園」が 29.6%などとなっています。

● 前回調査との比較 ●(上位5回答)

(単位：％)

	今回調査(n=433)		前回調査(n=493)	
1	祖父母等の親族	82.9	祖父母等の親族	84.4
2	友人や知人	78.3	友人や知人	76.9
3	保育園	29.6	幼稚園	24.9
4	子育て支援センター・児童館・NPO等	18.9	保育園	18.9
5	近所の人	13.9	近所の人	17.4

前回との比較（上位5回答）では、「祖父母等の親族」と「友人や知人」がいずれも引き続き高くなっています。

また、「保育園」と「子育て支援センター・児童館・NPO等」は、前回より割合が高くなっています。

● 年齢別、母親の就労別に見た相談先の状況 ●

(単位：％)

		回答者数(n)	祖父母等の親族	友人や知人	近所の人	子育て支援センター・児童館・NPO等	保健センター	保健所	幼稚園	保育園	認定こども園	民生委員・児童委員	かかりつけの医師	窓口 役場の子育て関連担当	小学校・中学校	その他	無回答
全体		433	82.9	78.3	13.9	18.9	11.8	0.9	12.7	29.6	7.2	0.0	8.1	0.9	1.2	2.5	0.0
年齢	0歳	111	88.3	73.9	9.0	34.2	14.4	0.9	0.9	18.9	3.6	0.0	7.2	0.9	0.0	3.6	0.0
	1～2歳	138	84.8	79.0	11.6	25.4	16.7	2.2	12.3	25.4	6.5	0.0	11.6	0.7	0.0	2.9	0.0
	3歳以上	180	78.3	80.6	18.9	4.4	6.7	0.0	20.6	40.0	9.4	0.0	6.1	1.1	2.8	1.7	0.0
母親の就労	就労している	236	83.5	80.5	15.7	8.1	8.9	1.3	11.4	48.3	8.9	0.0	8.9	0.4	1.7	1.7	0.0
	産休・育休等中	40	87.5	72.5	7.5	30.0	5.0	0.0	0.0	17.5	2.5	0.0	5.0	2.5	0.0	5.0	0.0
	現在は就労せず	146	80.8	77.4	12.3	32.9	17.8	0.0	17.8	3.4	6.2	0.0	6.8	0.7	0.7	3.4	0.0

問9-1（子育ての相談先）について、年齢別に見ると、いずれの年齢層も「祖父母等の親族」「友人や知人」の割合が高くなっています。「幼稚園」「保育園」「認定こども園」については、年代が上がるにつれ高くなっています。「子育て支援センター・児童館・NPO等」については、0～2歳に比べ、3歳では低くなっています。

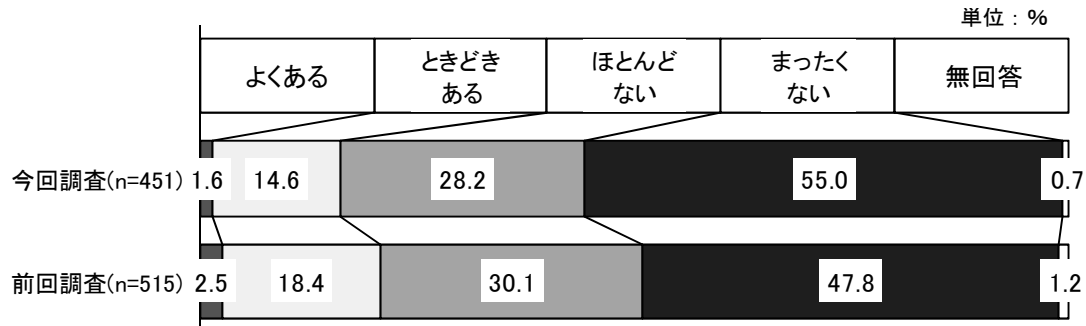
母親の就労別では、いずれも「祖父母等の親族」「友人や知人」の割合が高くなっています。「保育園」は48.3%で、就労している人が高くなっています。「子育て支援センター・児童館・NPO等」については、産休・育休等の人、就労していない人が高くなっています。

(3)虐待について

①虐待をしたかもしれないと思うこと

問10 あなたは、ご自分が子どもを虐待してしまったのではないかと思いますか。

● 前回調査との比較 ●



虐待をしたかもしれないと思うことについては、「まったくない」との回答が 55.0%で最も高くなっています。一方、「よくある」の 1.6%と「ときどきある」の 14.6%を合わせた「ある」との回答は全体の 16.2%となっています。

前回との比較では、「まったくない」の割合が高くなっています。

● 年齢別、母親の就労別に見た虐待の状況 ●

(単位：％)

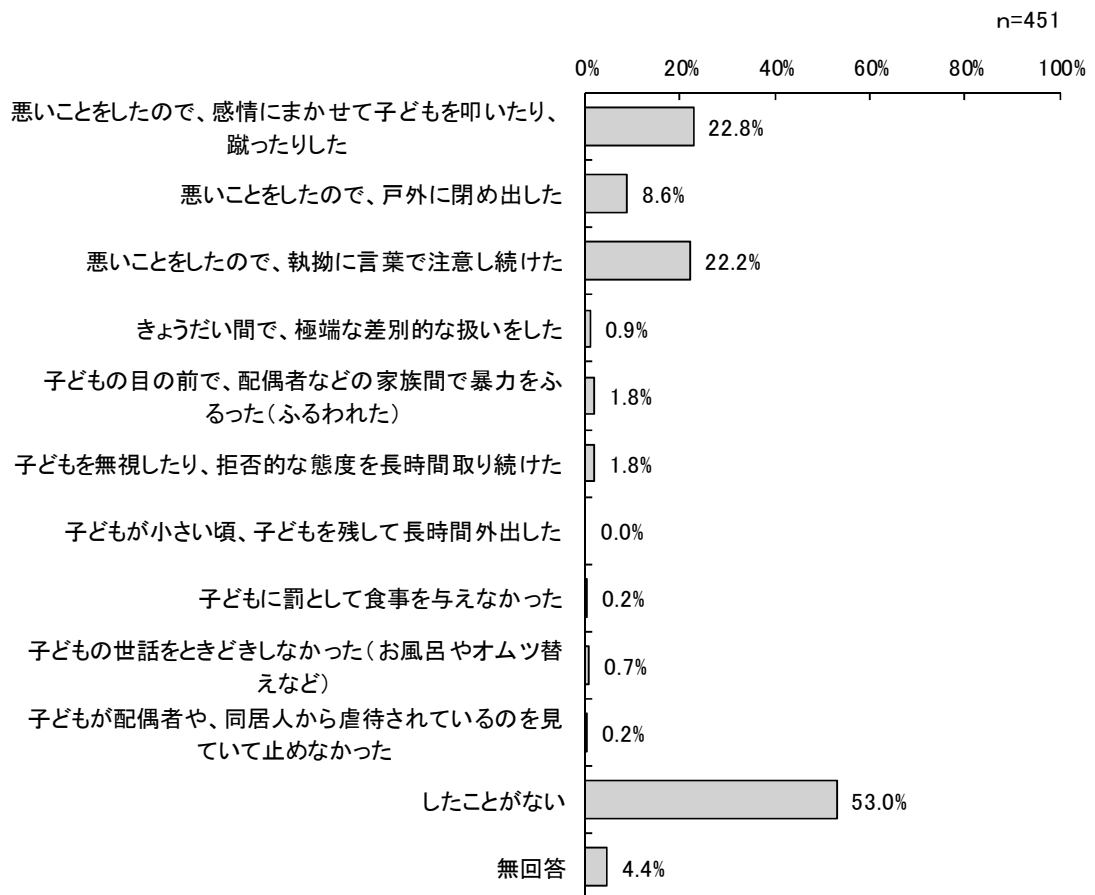
		回答者数 (n)	よくある	ときどき ある	ほとんど ない	まったく ない	無回答
全体		451	1.6	14.6	28.2	55.0	0.7
年齢	0歳	114	0.9	5.3	21.9	71.1	0.9
	1～2歳	148	1.4	18.9	25.7	54.1	0.0
	3歳以上	185	2.2	17.3	33.5	45.9	1.1
母親の 就労	就労している	248	1.6	19.4	33.1	45.2	0.8
	産休・育休等中	41	2.4	4.9	22.0	68.3	2.4
	現在は就労せず	151	1.3	9.9	22.5	66.2	0.0

年齢別では、いずれの年齢層も「まったくない」との回答が高く、年齢が上がるにつれ下がる傾向が見られます。

母親の就労別では、いずれも「まったくない」との回答が高くなっていますが、就労している人は、産休・育休等の人、就労していない人よりも低くなっています。

②虐待につながる経験の有無

問11 あなたが、お子さんに対してしたことがありますか。(いくつでも)



お子さんに対してしたこととしては、いずれも「したことがない」が 53.0%と最も高くなっていますが、したことがある選択肢では「悪いことをしたので、感情にまかせて子どもを叩いたり、蹴ったりした」が 22.8%、「悪いことをしたので、執拗に言葉で注意し続けた」が 22.2%と 2 割台の回答が見られます。

● 年齢別、母親の就労別に見た虐待の状況 ●

(単位：％)

		回答者数（人）	子どもを叩いたり、蹴ったりした	悪いことをしたので、感情にまかせて	悪いことをしたので、戸外に閉め出した	悪いことをしたので、執拗に言葉で注意し続けた	きょうだい間で、極端な差別的な扱いをした	子どもの目の前で、配偶者などの家族間で暴力をふるった（ふるわれた）	拒否的な態度を長時間取り続けた	子どもを無視したり、子どもを残して長時間外出した	子どもが小さい頃、子どもを罰として食事を与えなかった	子どもの世話をときどきしなかった（お風呂やオムツ替えなど）	子どもが配偶者や、同居人から虐待されているのを見ていて止めなかった	したことがない	無回答
全体		451	22.8	8.6	22.2	0.9	1.8	1.8	0.0	0.2	0.7	0.2	53.0	4.4	
年齢	0歳	114	13.2	2.6	13.2	0.9	0.9	1.8	0.0	0.0	1.8	0.0	72.8	3.5	
	1～2歳	148	25.7	5.4	19.6	0.7	3.4	2.7	0.0	0.0	0.7	0.0	50.7	4.7	
	3歳以上	185	27.0	15.1	29.7	1.1	1.1	1.1	0.0	0.5	0.0	0.5	42.7	4.3	
母親の就労	就労している	248	27.0	10.1	25.8	0.8	2.0	2.4	0.0	0.0	0.4	0.0	45.2	4.4	
	産休・育休等中	41	9.8	0.0	14.6	0.0	2.4	2.4	0.0	0.0	4.9	0.0	73.2	0.0	
	現在は就労せず	151	20.5	7.9	18.5	1.3	1.3	0.7	0.0	0.7	0.0	0.7	60.9	4.6	

年齢別では、いずれの年齢層も「したことがない」との回答が高く、年齢が上がるにつれ割合が低くなる傾向が見られます。また、「悪いことをしたので、執拗に言葉で注意し続けた」「悪いことをしたので、感情にまかせて子どもを叩いたり、蹴ったりした」との回答が、年齢が上がるにつれ割合も高くなっています。

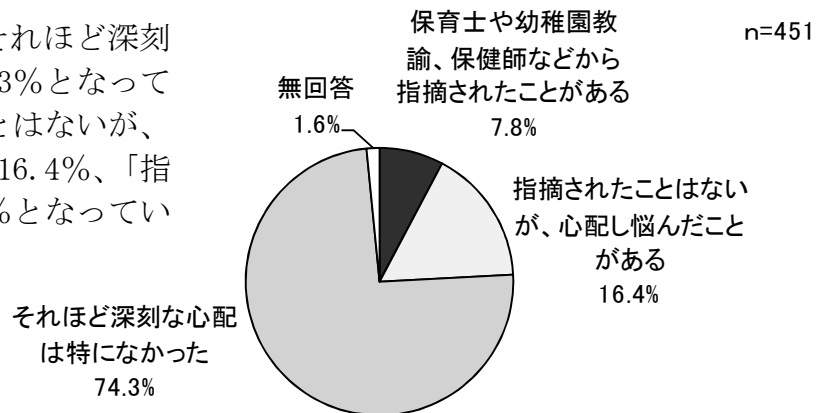
母親の就労別では、いずれも「したことがない」との回答が高くなっていますが、就労している人は産休・育休等の人、就労していない人よりも低くなっています。

(4)発達について

①発達についての指摘

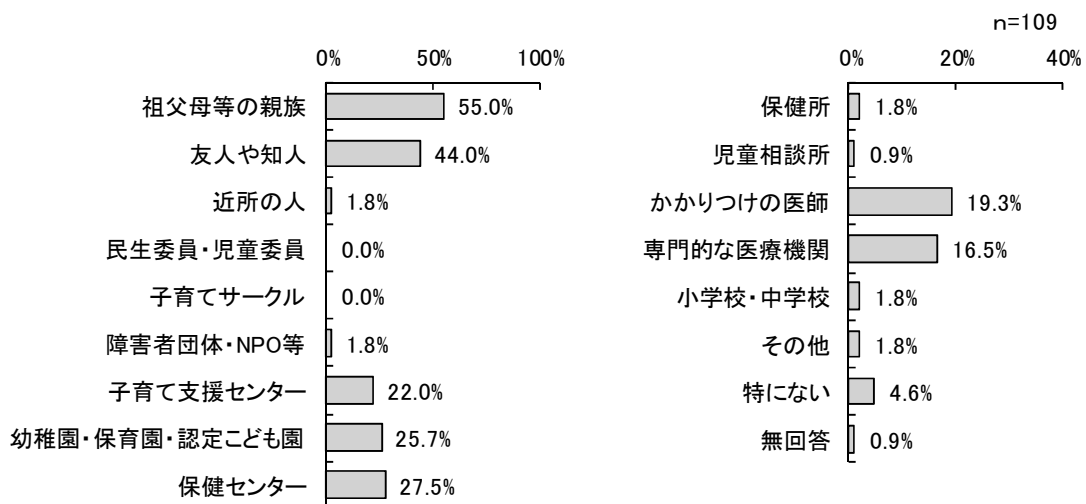
問12 あなたは、お子さんの発達の遅れについて心配した経験がありますか。(1つに○)

発達の遅れの指摘では、「それほど深刻な心配は特になかった」が74.3%となっています。また、「指摘されたことはないが、心配し悩んだことがある」が16.4%、「指摘されたことがある」が7.8%となっています。



②発達についての相談

問12-1 その際、あなたにとって誰（どこ）が相談しやすい（しやすかった）ですか。(いくつでも)



発達についての相談では、「祖父母等の親族」が55.0%で最も高く、次いで「友人や知人」が44.0%となっています。

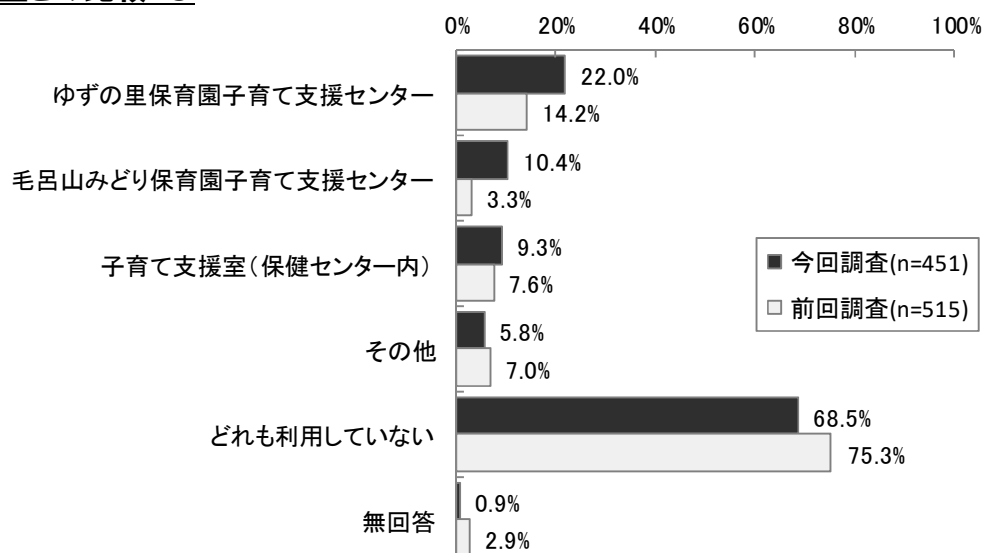
3. 地域の子育て支援事業の利用状況

(1) 地域子育て支援施設

① 利用状況

問14 宛名のお子さんは、現在、子育て支援センターや子育て支援室などを利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。

● 前回調査との比較 ●



地域の子育て支援施設の利用については、「どれも利用していない」との回答が68.5%で最も高いものの、前回よりも割合が低くなっています。

また、「ゆずの里保育園子育て支援センター」の22.0%や、「毛呂山みどり保育園子育て支援センター」の10.4%など、町内2カ所の子育て支援センターと子育て支援室の利用割合は、前回に比べ高くなっています。

● 年齢別、母親の就労別に見た施設利用の状況 ●

(単位：%)

		回答者数(n)	ゆずの里保育園 子育て支援センター	毛呂山みどり保育園 子育て支援センター	子育て支援室 (保健センター内)	その他	どれも利用 していない	無回答
全体		451	22.0	10.4	9.3	5.8	68.5	0.9
年齢	0歳	114	35.1	15.8	24.6	5.3	44.7	1.8
	1～2歳	148	33.1	16.2	7.4	9.5	58.1	0.7
	3歳以上	185	3.8	2.7	1.1	1.6	93.0	0.5
母親の 就労	就労している	248	6.9	4.8	4.0	3.2	87.1	0.8
	産休・育休等中	41	34.1	19.5	29.3	2.4	56.1	0.0
	現在は就労せず	151	43.0	17.9	12.6	11.3	41.7	1.3

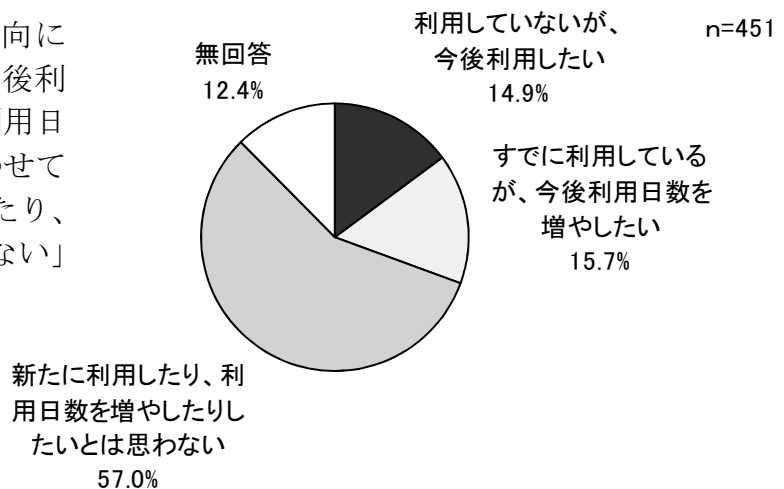
年齢別では、0～2歳で約16%～35%の人が利用しているのに対し、3歳以上では「どれも利用していない」との回答が9割と高くなっています。

母親の就労別では、産休・育休の人、就労していない人の利用が約18%～43%となっているのに対し、就労している人は「どれも利用していない」との回答が87.1%と高くなっています。

②利用意向

問15 問14のような子育て支援センターなどの場所について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。なお、これらの利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。（問14の1～3は無料です。）

地域子育て支援施設の利用意向については、「利用していないが今後利用したい」が14.9%と、「今後利用日数を増やしたい」の15.7%を合わせて3割となっていますが、「利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が6割となっています。



● 年齢別、母親の就労別に見た利用意向の状況 ●

(単位：%)

		回答者数(n)	利用していないが、今後利用したい	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない	無回答
全体		451	14.9	15.7	57.0	12.4
年齢	0歳	114	24.6	33.3	35.1	7.0
	1～2歳	148	14.9	18.9	53.4	12.8
	3歳以上	185	9.2	2.2	73.0	15.7
母親の就労	就労している	248	11.7	4.8	66.5	16.9
	産休・育休等中	41	24.4	26.8	46.3	2.4
	現在は就労せず	151	16.6	30.5	45.0	7.9

年齢別では、0歳で「利用日数を増やしたい」が33.3%、「利用していないが、今後利用したい」が24.6%と、約6割の人が利用したいと回答しています。また、3歳以上では、「新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない」との回答が7割と高くなっています。

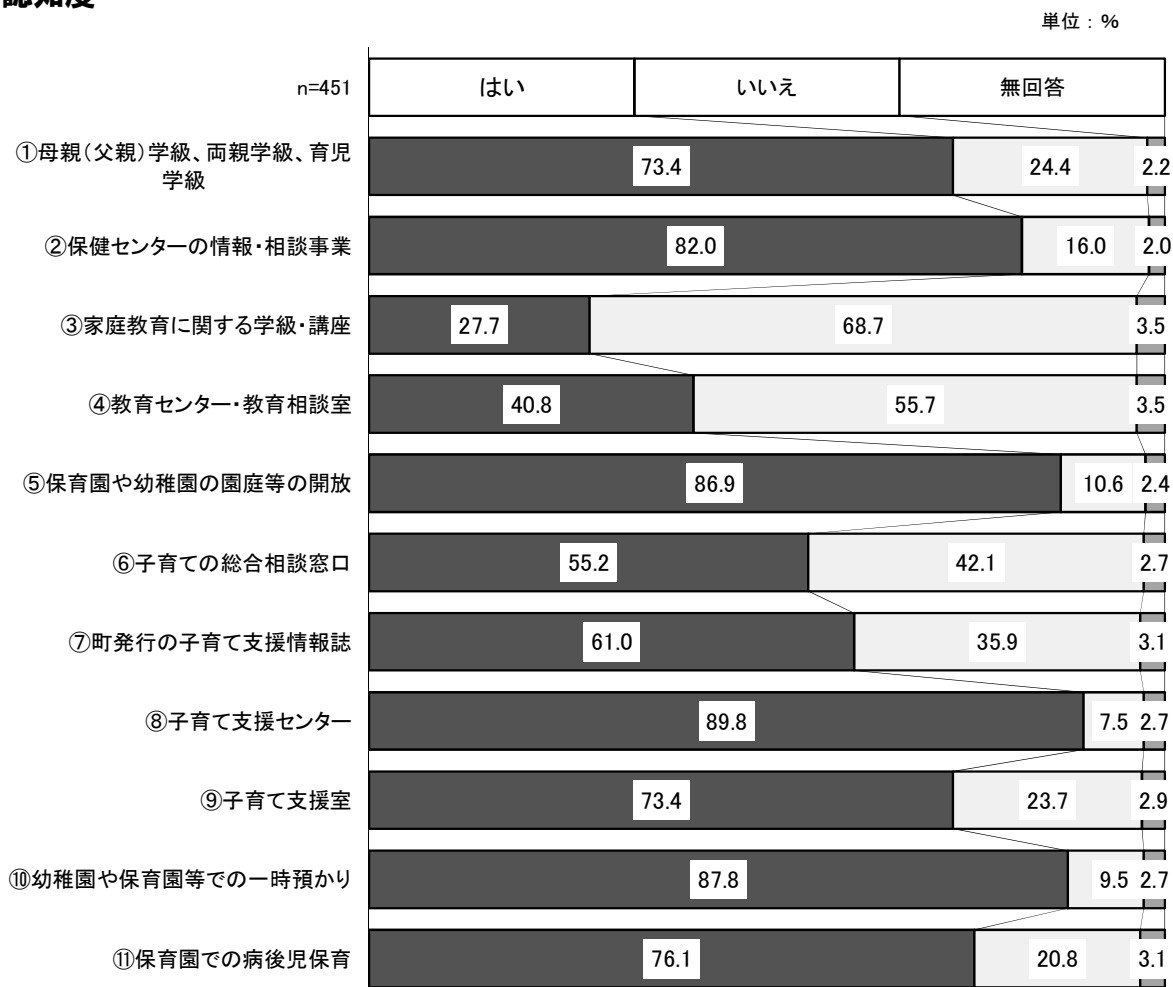
母親の就労では、「利用していないが、今後利用したい」で産休・育休中の人、就労し「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」では産休・育休中の人、就労し

ていない人がそれぞれ約3割となっています。

(2)地域子育て支援事業

問16 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑪の事業ごとに、それぞれ「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、毛呂山町で実施されていないものもあります。

①認知度



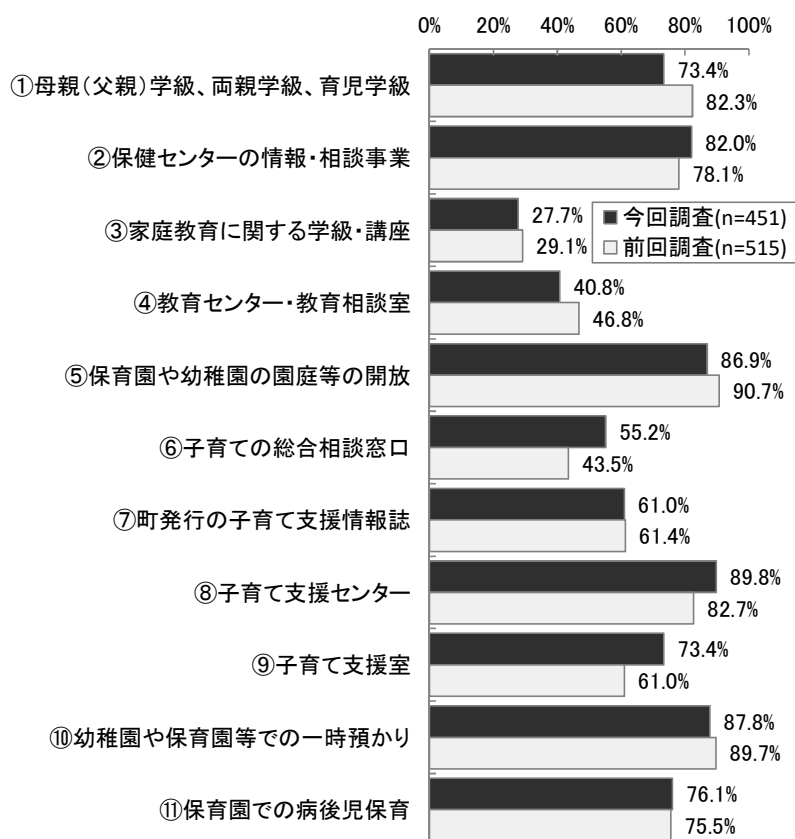
認知度については、「⑧子育て支援センター」の89.8%が最も高く、次いで、「⑩幼稚園や保育園等での一時預かり」が87.8%、「⑤保育園や幼稚園の園庭等の開放」が86.9%、「②保健センターの情報・相談事業」が82.0%と、ここまでの8割を超えており、非常に高くなっています。

一方、「③家庭教育に関する学級・講座」は27.7%と最も低く、「④教育センター・教育相談室」の40.8%と、この2項目が5割を下回っています。

● 前回調査との比較 ●(「はい」と回答した人)

前回との比較では、「⑥子育ての総合相談窓口」と「⑧子育て支援センター」「⑨子育て支援室」などが前回より割合が高くなっています。

一方、「①母親（父親）学級、両親学級、育児学級」と「④教育センター・教育相談室」などは、前回より割合が低くなっています。



● 年齢別、相談先の有無(問9)別に見た相談先の状況 ●

(単位：%)

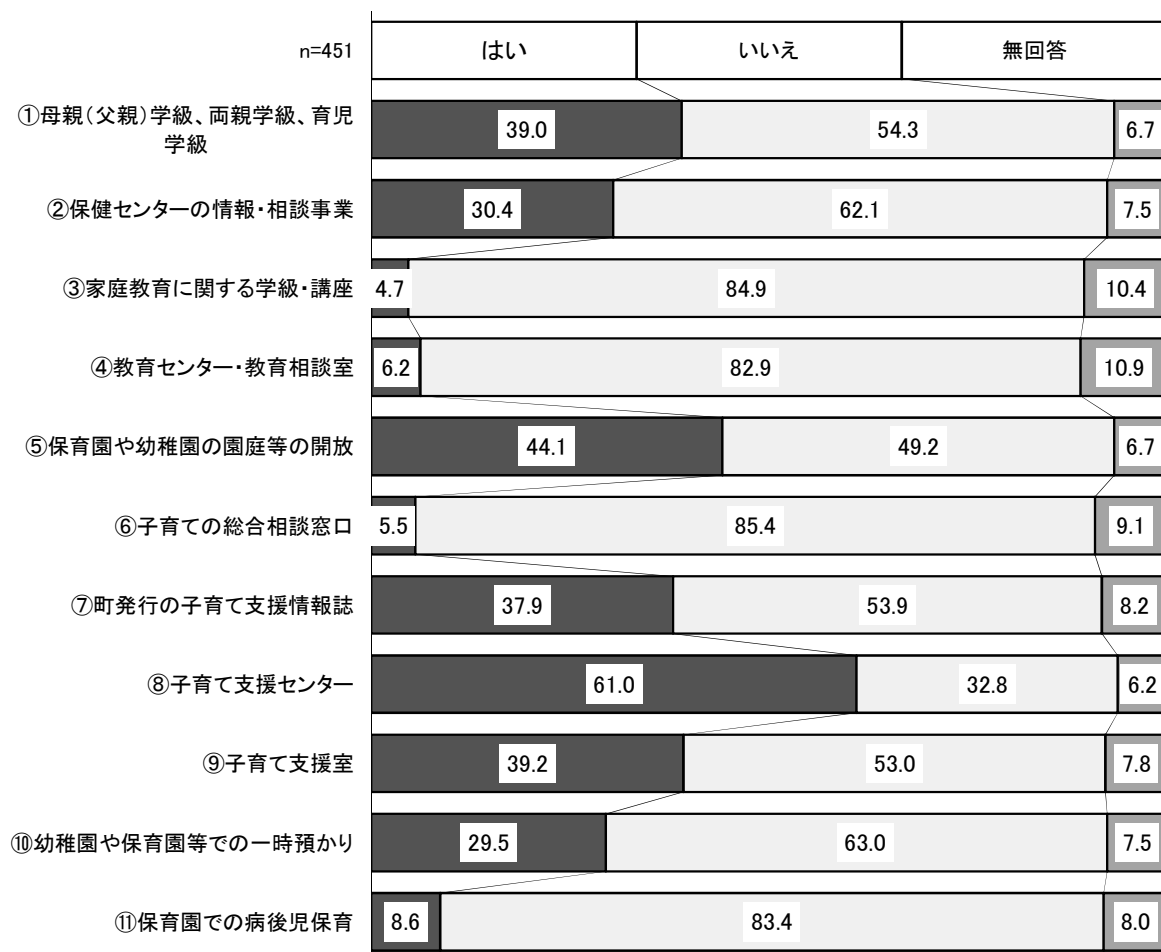
		回答者数(コ)	①母親(父親)学級、 両親学級、育児学級	②保健センターの 情報・相談事業	③家庭教育に関する 学級・講座	④教育センター・ 教育相談室	⑤保育園や幼稚園の 園庭等の開放	⑥子育ての 総合相談窓口	⑦町発行の 子育て支援情報誌	⑧子育て支援センタ―	⑨子育て支援室	⑩幼稚園や保育園等 での一時預かり	⑪保育園での 病後児保育	無回答
全体		451	73.4	82.0	27.7	40.8	86.9	55.2	61.0	89.8	73.4	87.8	76.1	2.7
年齢	0歳	114	78.9	86.0	15.8	32.5	85.1	62.3	57.0	92.1	86.8	89.5	78.9	1.8
	1～2歳	148	66.2	79.1	26.4	31.1	85.1	52.0	57.4	89.9	72.3	84.5	73.6	2.0
	3歳以上	185	76.2	82.2	36.2	53.5	89.7	53.5	65.9	88.6	65.9	89.7	77.3	3.2
相談先の 有無	いる／ある	433	74.8	83.4	28.2	41.3	87.5	56.1	61.9	90.8	73.9	88.2	76.4	2.5
	いない／ない	18	38.9	50.0	16.7	27.8	72.2	33.3	38.9	66.7	61.1	77.8	66.7	5.6

年齢別では、0歳で「⑨子育て支援室」の86.8%や、「①母親（父親）学級、両親学級、育児学級」の78.9%、「⑥子育ての総合相談窓口」の62.3%などが高くなっています。3歳以上では、「④教育センター・教育相談室」の53.5%、「③家庭教育に関する学級・講座」は36.2%と年代が上がるにつれ高くなっています。

相談先の有無別では、「いる/ある」と回答した人では、「⑧子育て支援センター」が90.8%、「⑩幼稚園や保育園等での一時預かり」が88.2%など、全体的に利用されている傾向となっています。また、「いない/ない」と回答した人でも、「⑩幼稚園や保育園等での一時預かり」「⑤保育園や幼稚園の園庭開放」の割合が高くなっています。

②利用経験

単位：％

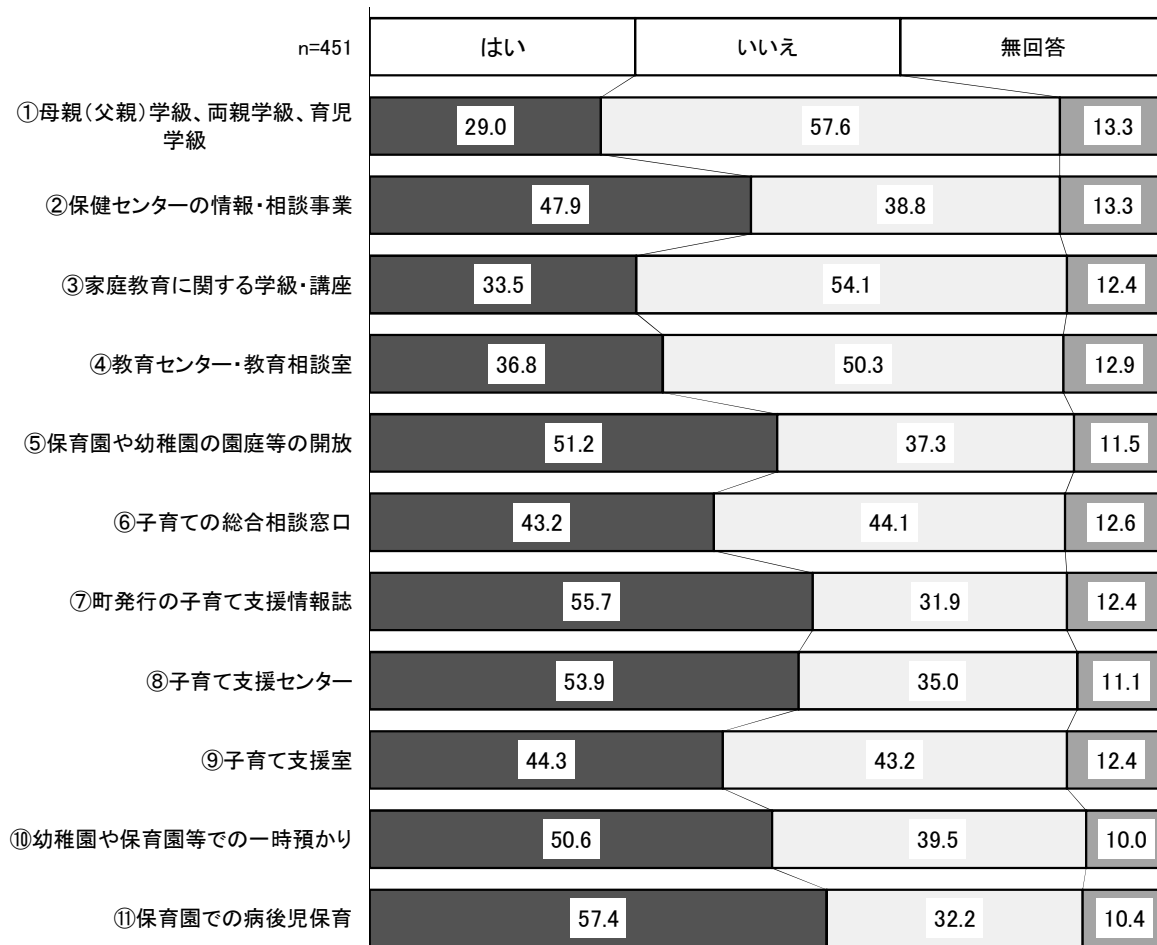


利用経験については、「⑧子育て支援センター」の61.0%が最も高く、次いで、「⑤保育園や幼稚園の園庭等の開放」が44.1%、「⑨子育て支援室」が39.2%、「①母親(父親)学級、両親学級、育児学級」が39.0%、「⑦町発行の子育て支援情報誌」が37.9%となっています。

一方、「③家庭教育に関する学級・講座」が4.7%、「⑥子育ての総合相談窓口」が5.5%、「④教育センター・教育相談室」が6.2%、「⑪保育園での病後児保育」が8.6%と、利用が1割を下回っています。

③利用意向

単位：％



利用意向については、「⑪保育園での病後児保育」が 57.4%と最も高く、次いで「⑦町発行の子育て支援情報誌」が 55.7%、「⑧子育て支援センター」が 53.9%、「⑤保育園や幼稚園の園庭等の開放」が 51.2%、「⑩幼稚園や保育園等での一時預かり」が 50.6%と高くなっています。

● 年齢別に見た利用意向の状況 ●

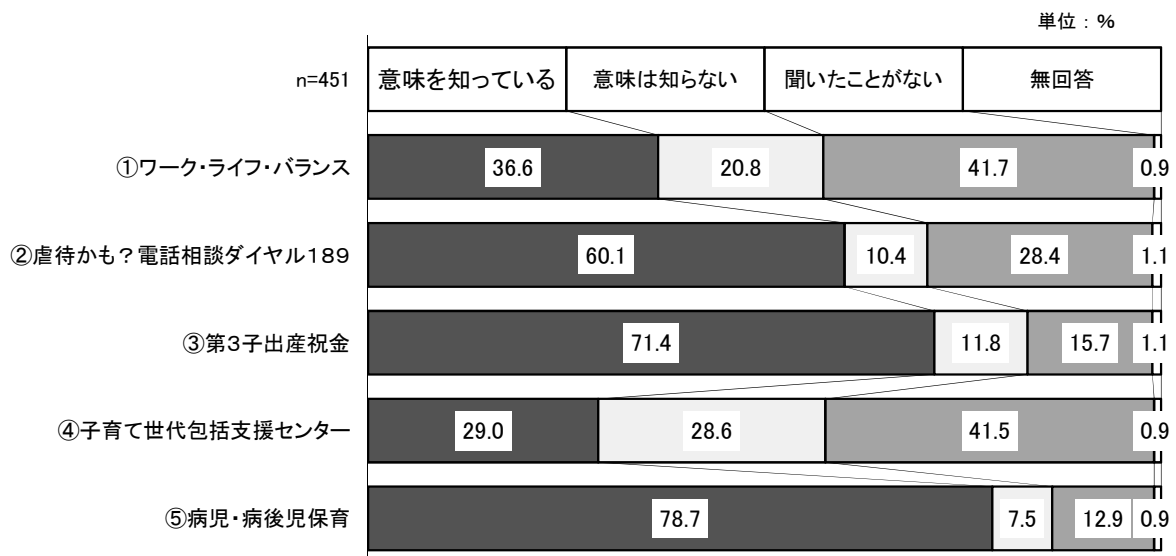
(単位：％)

		回答者数(n)	①母親(父親)学級、両親学級、育児学級	②保健センターの情報・相談事業	③家庭教育に関する学級・講座	④教育センター・教育相談室	⑤保育園や幼稚園の園庭等の開放	⑥子育ての総合相談窓口	⑦町発行の子育て支援情報誌	⑧子育て支援センター	⑨子育て支援室	⑩幼稚園や保育園等での一時預かり	⑪保育園での病後児保育	無回答
全体		451	29.0	47.9	33.5	36.8	51.2	43.2	55.7	53.9	44.3	50.6	57.4	14.9
年齢	0歳	114	43.0	59.6	43.0	38.6	70.2	57.9	71.1	76.3	68.4	74.6	73.7	5.3
	1～2歳	148	30.4	51.4	35.1	41.2	58.8	48.6	60.8	63.5	54.1	52.7	63.5	6.8
	3歳以上	185	20.0	38.9	27.0	33.0	33.5	30.8	41.6	31.9	21.6	34.1	43.2	27.0

年齢別では、多くの項目で0歳が最も高く、年齢が上がるにつれ割合が減少する傾向が見られます。

(3)子育て支援に関する言葉の認知度

問17 子育て支援に関係する、下記の言葉を聞いたことがありますか。また、聞いたことがある方は、意味をご存知ですか。次の①～⑥についてそれぞれあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。



子育て支援に関する言葉の認知度としては、「意味を知っている」との回答では、「⑤病児・病後児保育」が78.7%、「③第3子出産祝金」が71.4%、「②虐待かも？電話相談ダイヤル189」が60.1%と6割を超えて高くなっています。

一方、「④子育て世代包括支援センター」は29.0%、「①ワーク・ライフ・バランス」は36.6%にとどまっています。

●【①ワーク・ライフ・バランス】母親の就労別に見た認知度の状況 ●

(単位：％)

		回答者数(n)	意味を知っている	意味は知らない	聞いたことがない	無回答
全体		451	36.6	20.8	41.7	0.9
母親の就労	就労している	248	43.1	19.8	36.3	0.8
	産休・育休等中	41	56.1	17.1	26.8	0.0
	現在は就労せず	151	22.5	21.2	55.6	0.7

①ワーク・ライフ・バランスについて、母親の就労別に見ると、「意味を知っている」は、産休・育休等中の人が56.1%、就労している人が43.1%となっている一方で、就労していない人の約半数は「聞いたことがない」と回答しています。

●【④子育て世代包括支援センター】相談先の有無別に見た認知度の状況 ●

(単位：％)

		回答者数(n)	意味を知っている	意味は知らない	聞いたことがない	無回答
全体		451	29.0	28.6	41.5	0.9
相談先の有無	いる／ある	433	29.8	28.6	40.6	0.9
	いない／ない	18	11.1	27.8	61.1	0.0

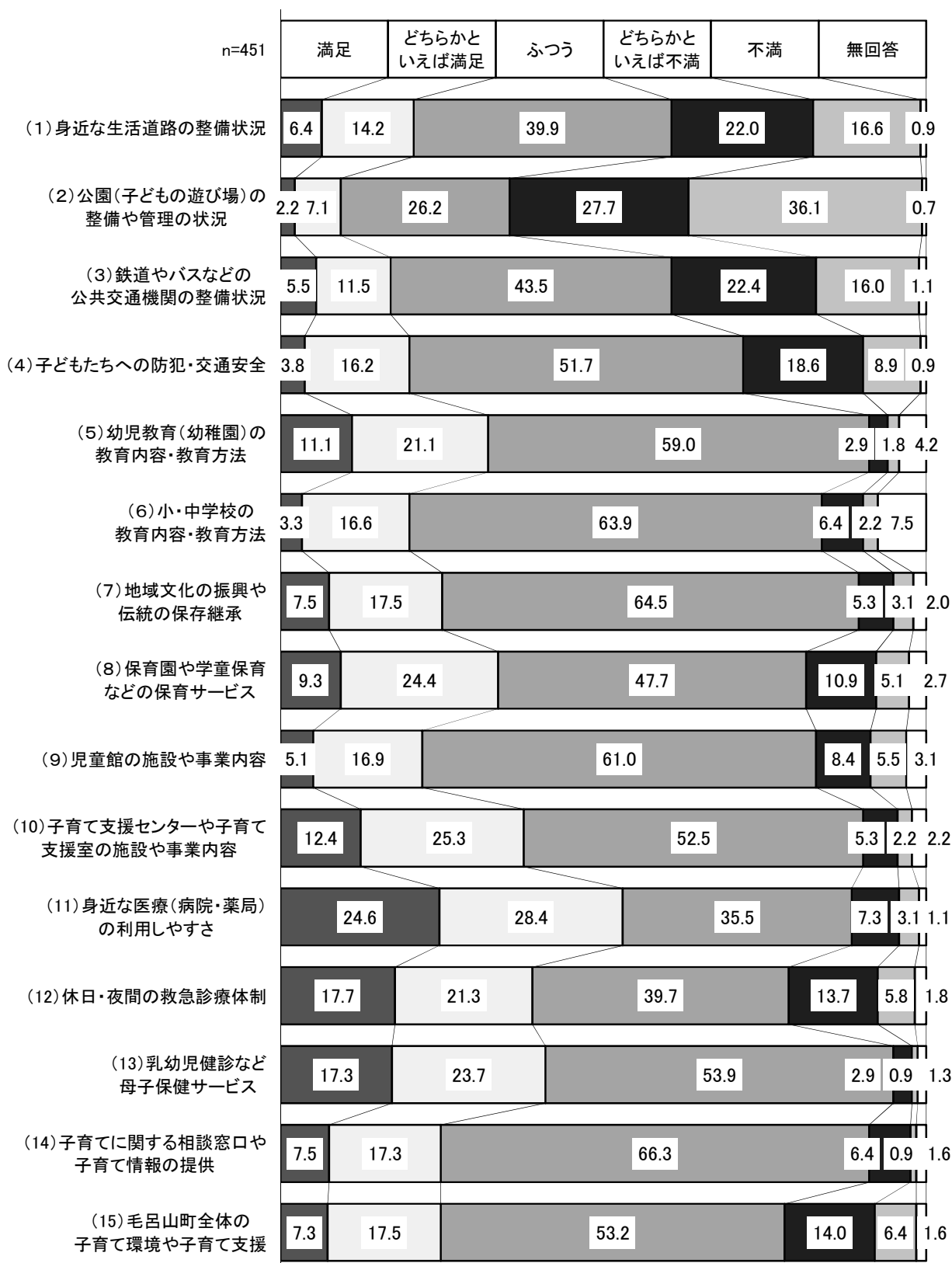
相談先が「いいえ (いない／ない)」とした人で、④子育て世代包括支援センターについては、「聞いたことがない」が61.1%と高くなっています。

4. 子育てをめぐる地域環境への満足度

(1) 子育てをめぐる地域環境への満足度

問18 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度はいかがですか。次の(1)～(15)について、それぞれ1つずつお答えください。

単位：％



●『満足』と『不満』の傾向 ●

	『満足』（％）	『不満』（％）	『満足』から『不満』を引いた値
(11) 身近な医療（病院・薬局）の利用しやすさ	53.0	10.4	42.6
(13) 乳幼児健診など母子保健サービス	41.0	3.8	37.3
(10) 子育て支援センターや子育て支援室の施設や事業内容	37.7	7.5	30.2
(5) 幼児教育（幼稚園）の教育内容・教育方法	32.2	4.7	27.5
(12) 休日・夜間の救急診療体制	39.0	19.5	19.5
(8) 保育園や学童保育などの保育サービス	33.7	16.0	17.7
(14) 子育てに関する相談窓口や子育て情報の提供	24.8	7.3	17.5
(7) 地域文化の振興や伝統の保存継承	25.1	8.4	16.6
(6) 小・中学校の教育内容・教育方法	20.0	8.6	11.3
(9) 児童館の施設や事業内容	22.0	14.0	8.0
(15) 毛呂山町全体の子育て環境や子育て支援	24.8	20.4	4.4
(4) 子どもたちへの防犯・交通安全	20.0	27.5	-7.5
(1) 身近な生活道路の整備状況	20.6	38.6	-18.0
(3) 鉄道やバスなどの公共交通機関の整備状況	17.1	38.4	-21.3
(2) 公園（子どもの遊び場）の整備や管理の状況	9.3	63.9	-54.5

上記の表は問 18 で「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせたものを『満足』、「どちらかといえば不満」と「不満」を合わせたものを『不満』とし、一番右の列は『満足』から『不満』を引いた値を示しています。この値が正の方向に大きいほど満足の意向が高く、負の方向に大きいほど不満の意向が高いことになります。

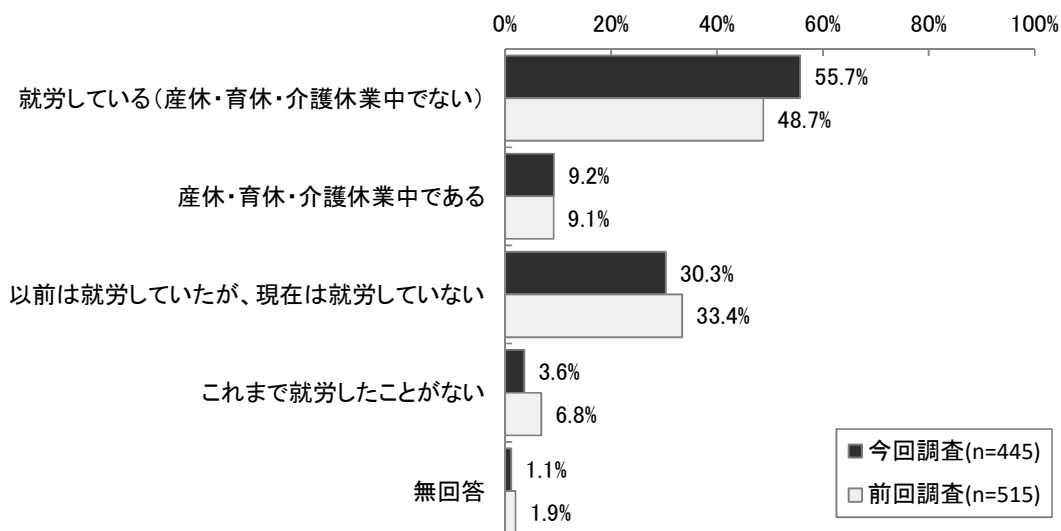
「(11) 身近な医療（病院・薬局）の利用しやすさ」や、「(13) 乳幼児健診など母子保健サービス」、「(10) 子育て支援センターや子育て支援室の施設や事業内容」などが満足の意向が高い一方、「(2) 公園（子どもの遊び場）の整備や管理の状況」や、「(3) 鉄道やバスなどの公共交通機関の整備状況」、「(1) 身近な生活道路の整備状況」などが不満足意向が高くなっています。

5. 母親の就労状況

(1) 母親の就労状況

問19 母親の就労状況は次のどれですか。

● 前回調査との比較 ●



母親の就労状況については、「就労している」が 55.7%と最も高く、前回との比較でも高くなっています。

また、「以前は就労していたが、現在は就労していない」と「これまで就労したことがない」を合わせた『現在は就労せず』については、前回の 40.2%から、今回の 33.9%になっています。

● 年齢別に見た就労の状況 ●

(単位：%)

		回答者数(n)	就労している (産休・育休・ 介護休業中でない)	産休・育休・ 介護休業中である	以前は就労していたが、 現在は就労していない	これまで 就労したことがない	無回答
全体		445	55.7	9.2	30.3	3.6	1.1
年齢	0歳	112	25.0	30.4	42.0	2.7	0.0
	1～2歳	147	53.7	2.7	38.1	2.7	2.7
	3歳以上	182	77.5	1.6	15.4	4.9	0.5

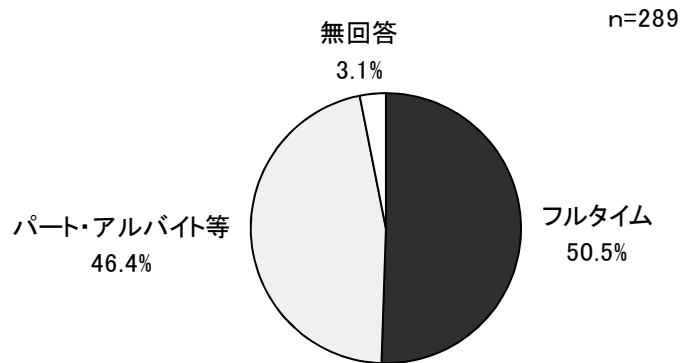
「就労している」との回答が、年齢が上がるにつれて高くなっており、3歳以上では 77.5%となっています。「産休・育休・介護休業中」においては、0歳児が 30.4%と他の年齢に比べ高くなっています。

(2)就労形態と今後の働き方

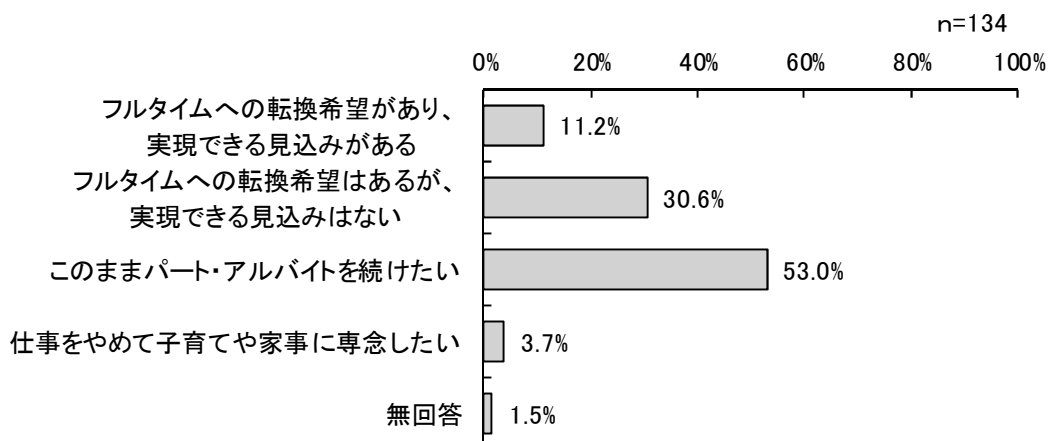
①就労形態

問19-1 あなたの就労形態は、フルタイム（週5日・1日8時間程度）ですか、パート・アルバイトですか。

問 19 で「就労している」、または「産休・育休・介護休業中である」と回答した人に就労形態についてたずねたところ、フルタイムが 50.5%、パート・アルバイト等が 46.4%と、割合がほぼ半数となっています。



②「パート・アルバイト等」のフルタイムへの転換希望



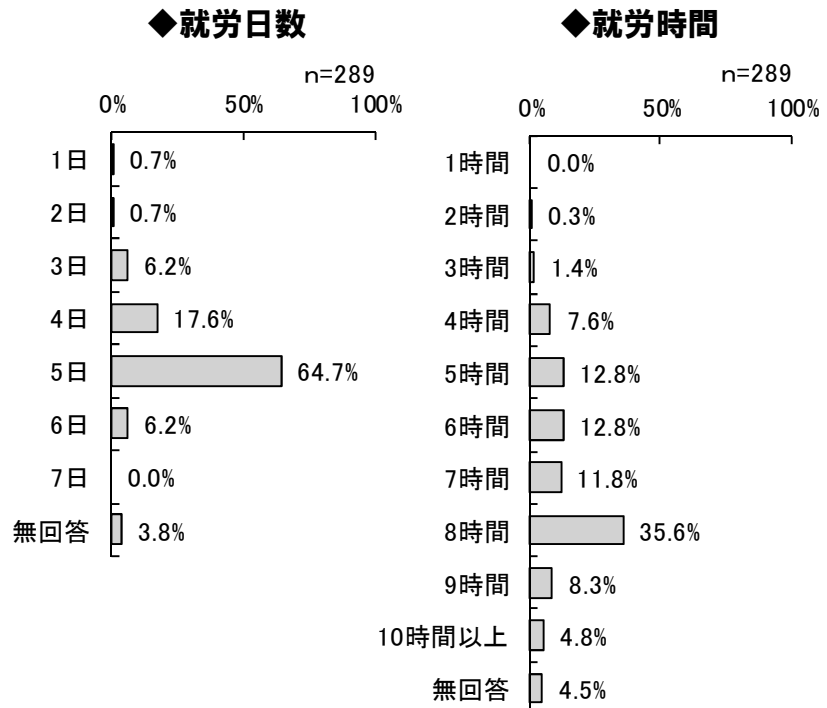
問 19-1 で「パート・アルバイト等」と回答した人にフルタイムへの転換希望についてたずねたところ、「このままパート・アルバイトを続けたい」が 53.0%と最も高くなっています。

(3)就労の様子

①就労日数と就労時間

問19-2 あなたの平均的な週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」はどれくらいですか。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

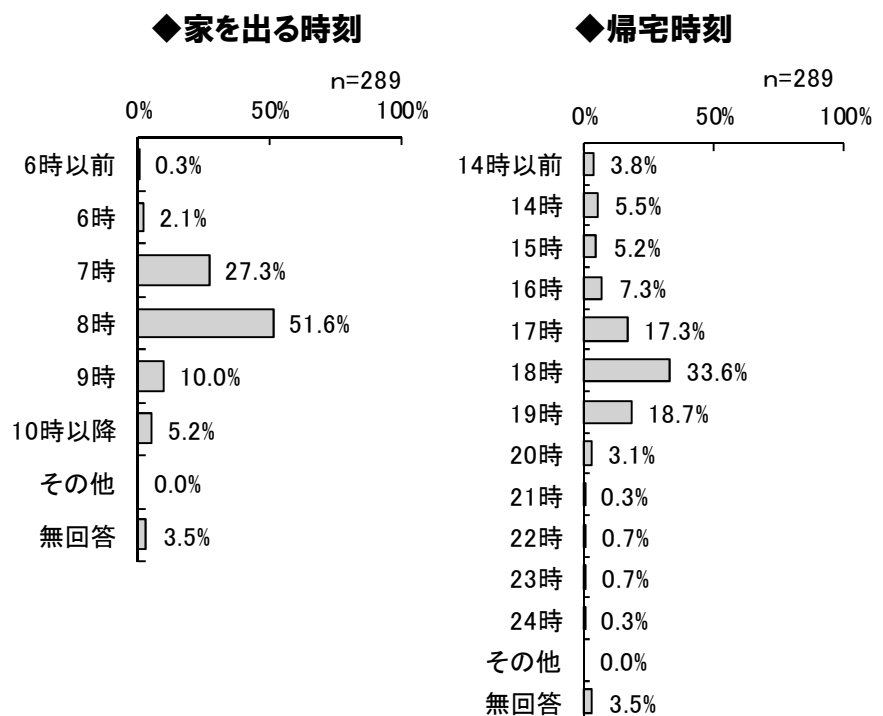
就労日数については「5日」が64.7%、就労時間では「8時間」が35.6%で、それぞれ最も高くなっています。



②家を出る時刻と帰宅時刻

問19-3 平均的な家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

家を出る時刻については「8時」が51.6%、帰宅時刻では「18時」が33.6%で、それぞれ最も高くなっています。

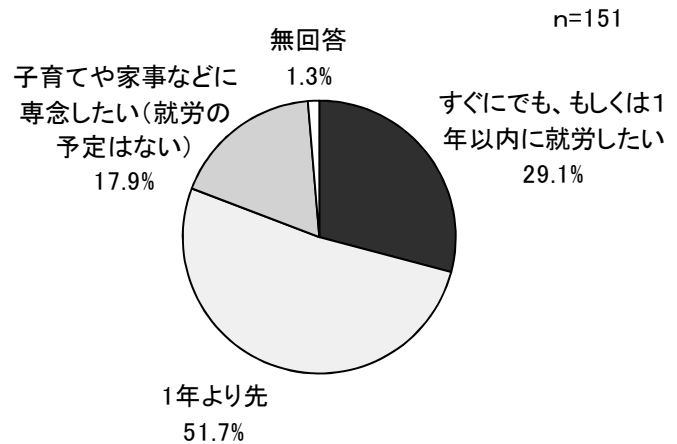


(4)就労していない人の今後の就労希望

①就労していない人の今後の就労希望

問19-4 問19で「3」、「4」に○をつけた方（現在は就労していない方）にうかがいます。 就労したいという希望はありますか。

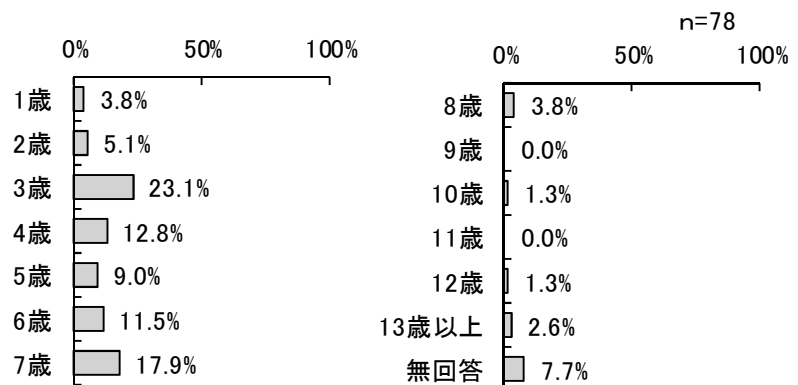
『現在は就労せず』の人に就労希望をたずねたところ、「1年より先」との回答が 51.7%で最も高く、半数以上となっています。



②一年より先の、就労したい時の一番下の子の年齢

一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したい

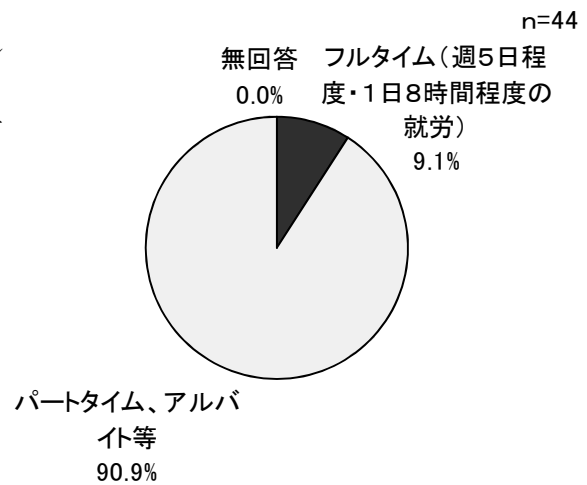
問 19-4 で「一年より先」と回答した人に、就労したい時の一番下の子の年齢をたずねたところ、「3歳」が 23.1%、次いで「7歳」が 17.9%となっています。



③希望する就労形態

問19-4-1 希望する就労形態は何ですか。

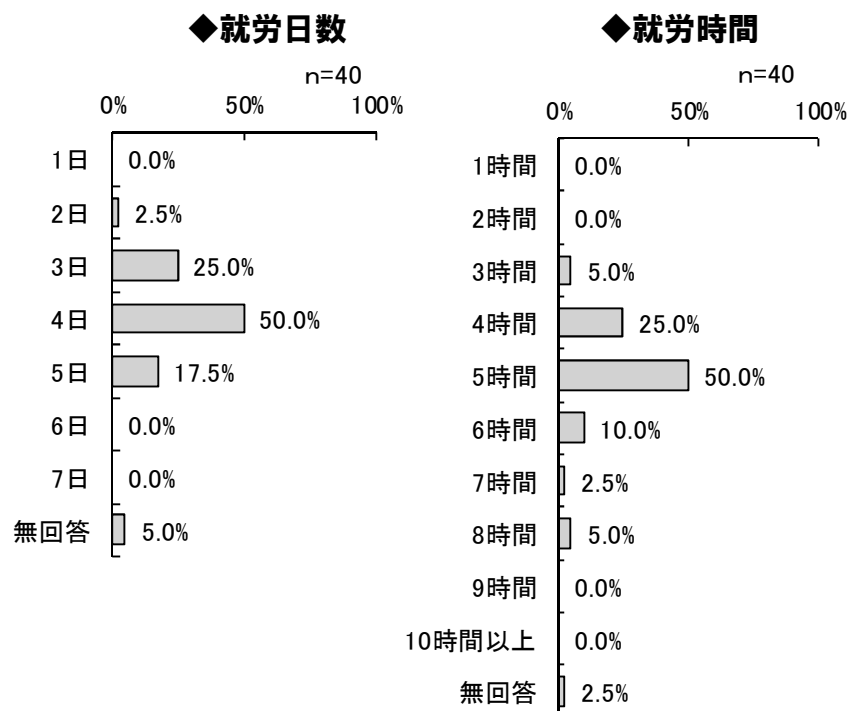
問 19-4 で「1 年以内」に就労希望と回答した人の希望する就労形態としては、パートタイム、アルバイト等が 90.9%（40 人）となっています。



④パートタイム、アルバイト等を希望する場合の就労日数と就労時間

パートタイム、アルバイト等→（週当たり〔 〕日、1日当たり〔 〕時間）

問 19-4-1 で「パートタイム、アルバイト等」と回答した人の希望する就労日数は 4 日が 50.0%（20 人）、希望する就労時間は 5 時間が 50.0%（20 人）となっています。

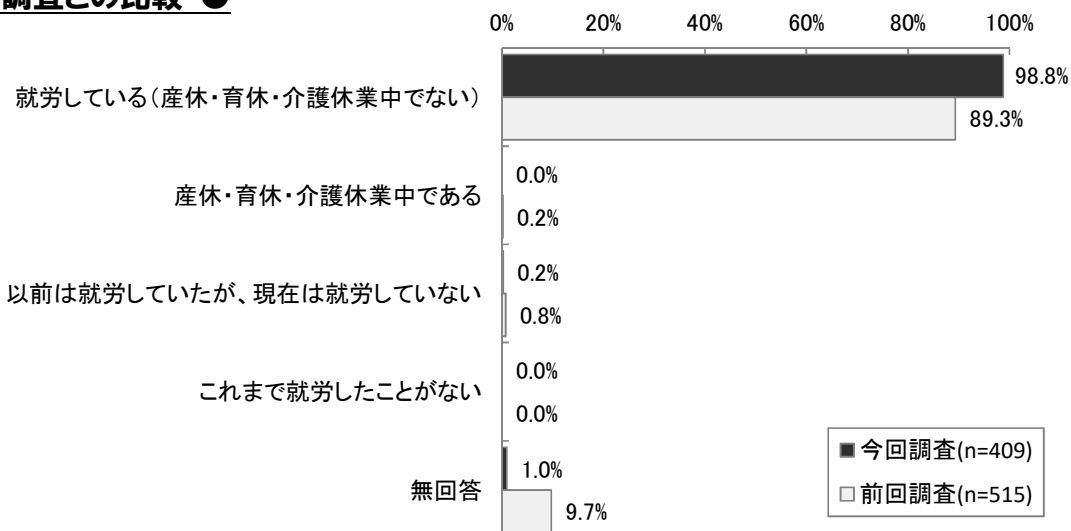


6. 父親の就労状況

(1) 父親の就労状況

問20 父親の就労状況は次のどれですか。

● 前回調査との比較 ●



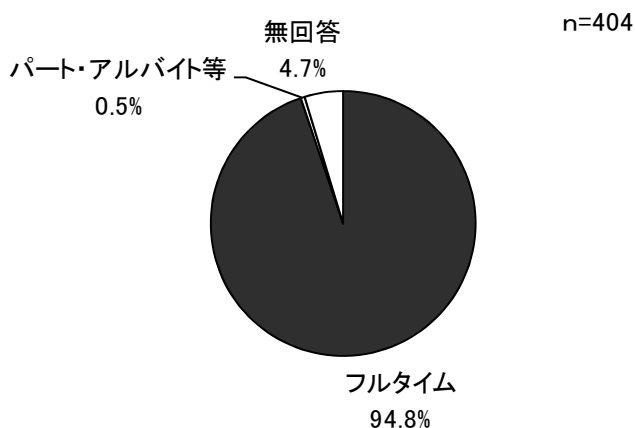
父親の就労状況については、「就労している」が 98.8%と高くなっています。

(2) 就労形態と今後の働き方

① 就労形態

問20-1 あなたの就労形態は、フルタイム（週5日・1日8時間程度）ですか、パート・アルバイトですか。

問 20 で「就労している」、または「産休・育休・介護休業中である」と回答した人に就労形態についてたずねたところ、フルタイムが 94.8%、パート・アルバイト等が 0.5%となっています。



②「パート・アルバイト等」のフルタイムへの転換希望

問 20-1 で「パート・アルバイト等」と回答した 2 人に、フルタイムへの転換希望についてたずねたところ、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 1 人、「仕事をやめて子育てや家事に専念したい」が 1 人となっています。（図示省略）

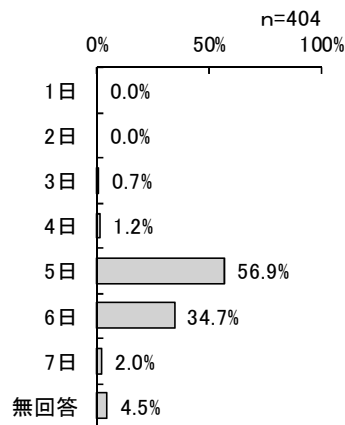
(3)就労の様子

①就労日数と就労時間

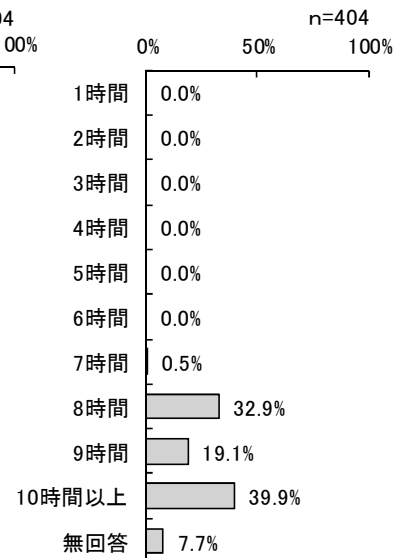
問20-2 あなたの平均的な週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」はどれくらいですか。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

就労日数については5日が56.9%、就労時間では10時間以上が39.9%で、それぞれ最も高くなっています。

◆就労日数



◆就労時間

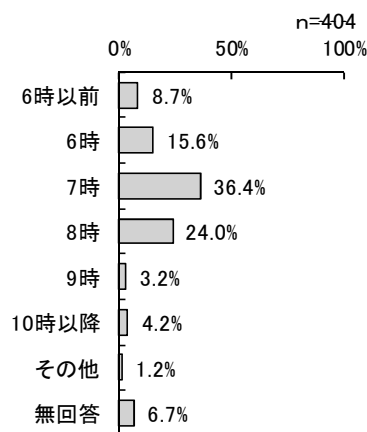


②家を出る時刻と帰宅時刻

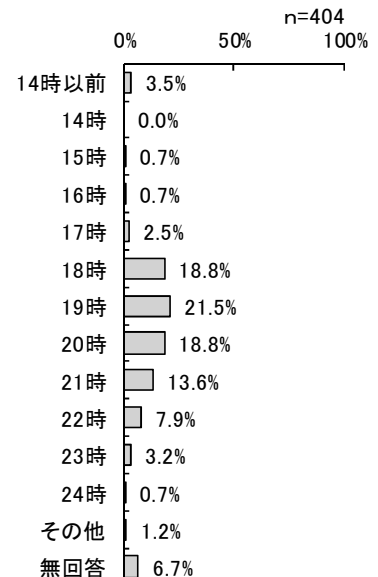
問20-3 平均的な家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

家を出る時刻については7時が36.4%、帰宅時刻では19時が21.5%で、それぞれ最も高くなっています。

◆家を出る時刻



◆帰宅時刻



(4)就労していない人の今後の就労希望

問20-4 問20で「3」、「4」（現在は就労していない）に○をつけた方にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。

『現在は就労せず』と回答した1人に、就労希望をたずねたところ、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」と回答しています。（図示省略）

（以降の問 20-4-1 までの各設問については、回答者がいないため省略）

7. 幼稚園・保育園等の平日の定期的な利用

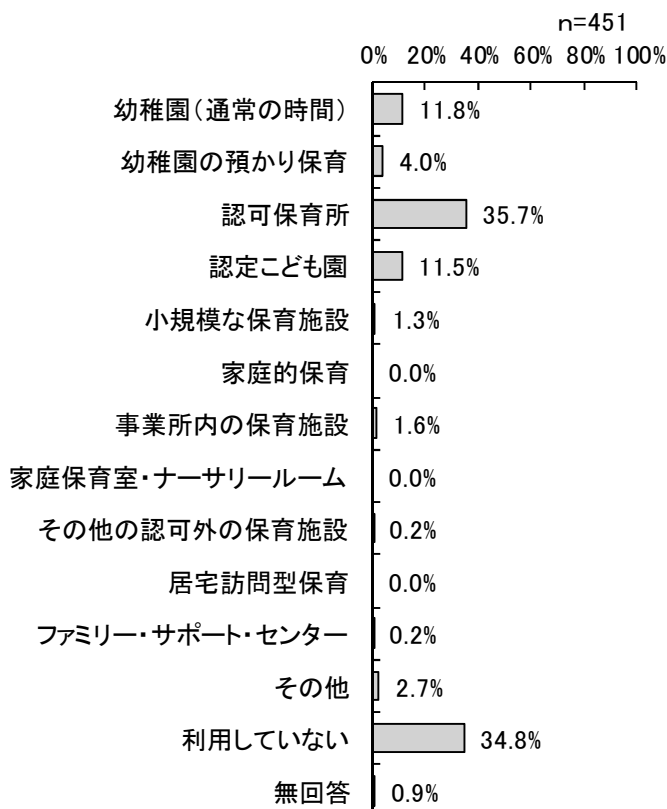
(1) 平日の定期的な利用状況

① 平日の定期的な利用

問21 宛名のお子さんは現在、平日に次の場所などを「定期的に」利用されていますか。
(いくつでも)

平日の定期的な利用について、『利用している』の回答としては、「認可保育所」が 35.7%で最も高く、次いで、「幼稚園(通常の間)」が 11.8%、「認定こども園」が 11.5%となっています。

また、「利用していない」が 34.8%となっています。



● 年齢別、母親の就労別に見た幼稚園・保育園等の利用状況 ●

(単位: %)

		回答者数(n)	幼稚園(通常の間)	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内の保育施設	家庭保育室・ナーサリールーム	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	利用していない	無回答
全体		451	11.8	4.0	35.7	11.5	1.3	0.0	1.6	0.0	0.2	0.0	0.2	2.7	34.8	0.9
年齢	0歳	114	0.0	0.0	17.5	3.5	1.8	0.0	0.9	0.0	0.9	0.0	0.0	1.8	72.8	0.9
	1~2歳	148	4.1	4.7	36.5	5.4	2.0	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	43.2	1.4
	3歳以上	185	24.9	5.9	46.5	21.6	0.5	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.5	2.7	3.8	0.5
母親の就労	就労している	248	11.3	6.9	58.5	15.3	2.4	0.0	2.4	0.0	0.4	0.0	0.4	1.2	6.9	0.4
	産休・育休等中	41	0.0	0.0	12.2	2.4	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	82.9	0.0
	現在は就労せず	151	15.2	0.7	4.0	7.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	68.9	1.3

年齢別では、『利用していない』と回答した人で、0歳が72.8%と最も高く、1～2歳が43.2%となっています。また、『利用している』と回答した人で、「認可保育所」は利用率が高く、年代が上がるにつれ高くなり、3歳以上で46.5%となっています。「幼稚園（通常の時間）」「認定こども園」は3歳以上で高く、約2割となっています。

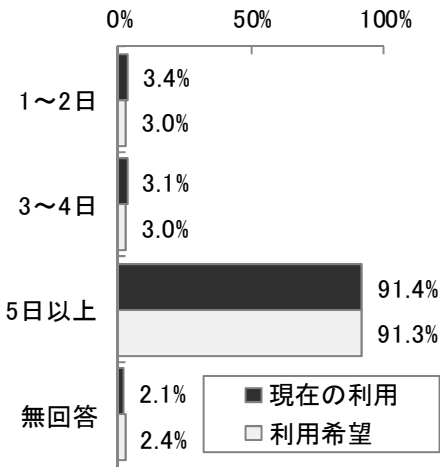
母親の就労別では、『利用していない』と回答した人で、産休・育休中、就労していない人の割合が高くなっています。また、就労している人では「認可保育所」の利用が高く、58.5%となっています。

②利用の状況

問21-1 現在、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

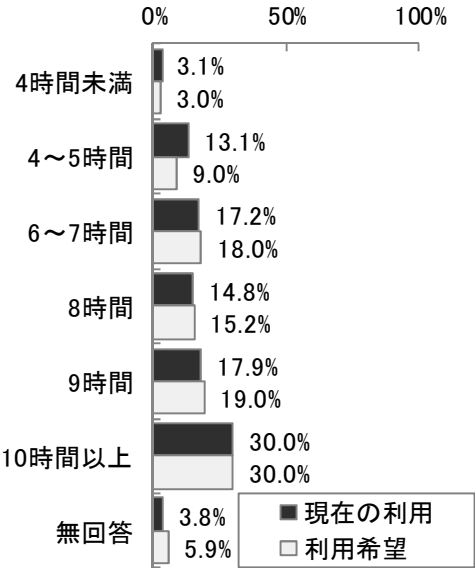
問21の「幼稚園（通常の保育）」から「その他」を選んだ、『利用している』人の、週当たりの利用日数については、「現在の利用」と「利用希望」のいずれも「5日以上」が9割を超えて最も高くなっています。

◆週当たりの利用日数(n=290)



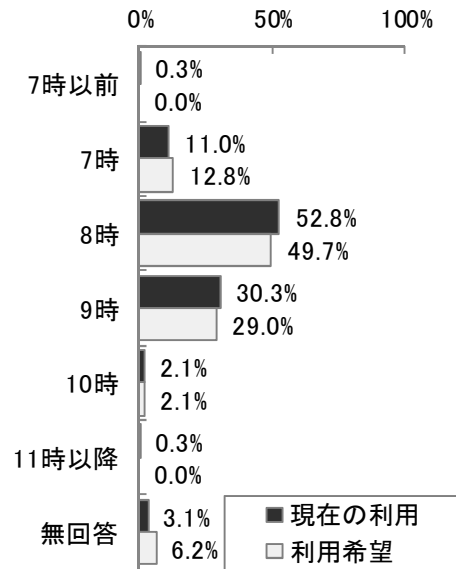
問21の「幼稚園（通常の保育）」から「その他」を選んだ、『利用している』人の、1日当たりの利用時間については、「現在の利用」と「利用希望」のいずれも「10時間以上」が3割と最も高くなっています。

◆1日当たりの利用時間 (n=290)



問 21 の「幼稚園(通常の保育)」から「その他」を選んだ、『利用している』人の、利用開始時間については、「現在の利用」と「利用希望」のいずれも「8時」が 52.8%で最も高くなっています。

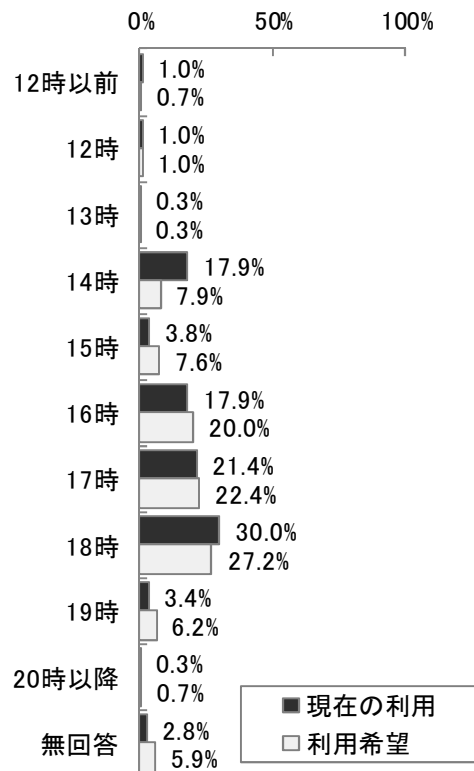
◆利用開始時間 (n=290)



問 21 の「幼稚園(通常の保育)」から「その他」を選んだ、『利用している』人の、利用終了時間については、「現在の利用」と「利用希望」のいずれも「18 時」が 3 割前後で高く、次いで、「17 時」の 2 割となっています。

また、「14 時」との回答で、現在の利用は 17.9%ですが、希望は 7.9%となっています。

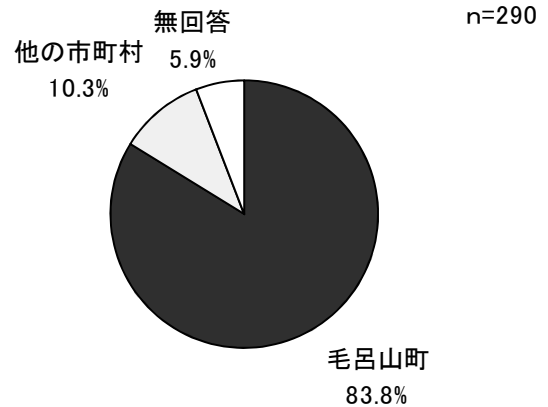
◆利用終了時間 (n=290)



③利用場所

問21-2 場所はどこですか。

利用している場所については、「毛呂山町」が83.8%と最も高くなっています。



● 平日の定期的な利用(問 21)別に見た利用場所の状況 ●

(単位: %)

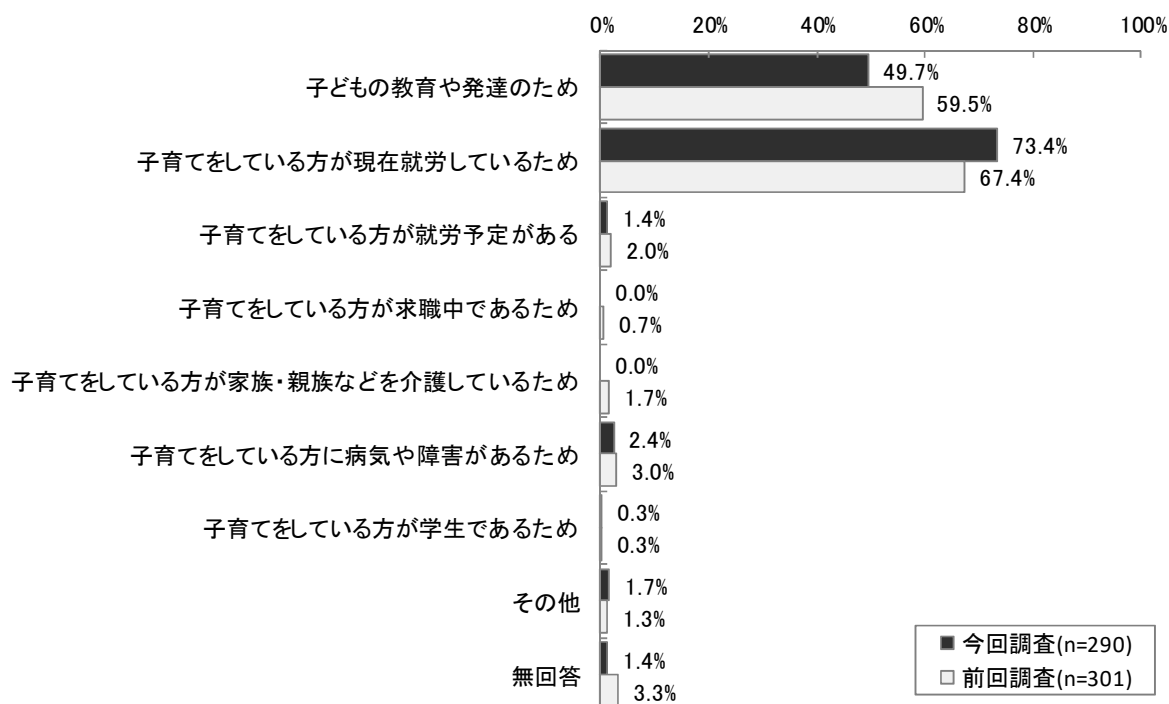
		回答者数(n)	毛呂山町	他の市町村	無回答
全体		290	83.8	10.3	5.9
平日の 定期的な 利用	幼稚園(通常の時間)	53	66.0	34.0	0.0
	幼稚園の預かり保育	18	72.2	22.2	5.6
	認可保育所	161	88.2	3.7	8.1
	認定こども園	52	96.2	0.0	3.8
	小規模な保育施設	6	100.0	0.0	0.0
	家庭的保育	0	0.0	0.0	0.0
	事業所内の保育施設	7	42.9	57.1	0.0
	家庭保育室・ナーサリールーム	0	0.0	0.0	0.0
	その他の認可外の保育施設	1	0.0	100.0	0.0
	居宅訪問型保育	0	0.0	0.0	0.0
	ファミリー・サポート・センター	1	100.0	0.0	0.0
	その他	12	83.3	0.0	16.7
	利用していない	0	0.0	0.0	0.0

問 21 (平日の定期的な利用) 別に、利用場所を見たところ、町外を利用している割合は、「幼稚園(通常の時間)」が34.0%、「幼稚園の預かり保育」が22.2%となっています。

④利用している理由

問21-3 利用している理由についてうかがいます。(いくつでも)

● 前回調査との比較 ●



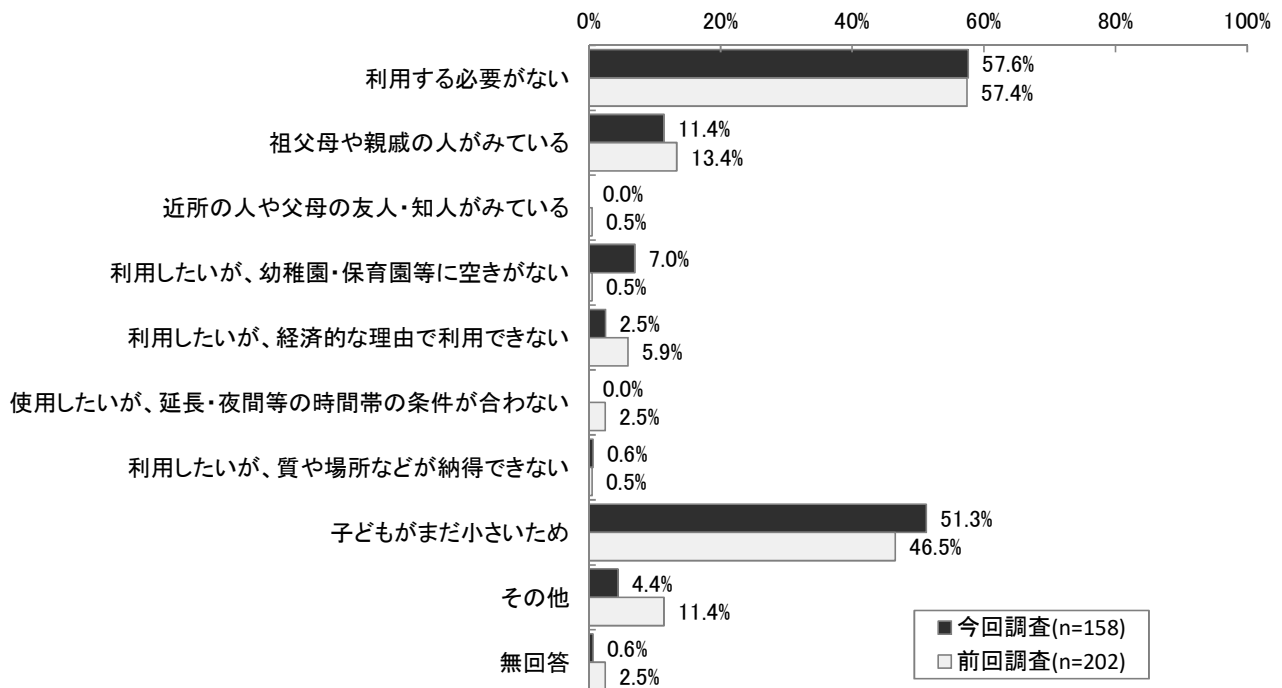
問21の「幼稚園(通常の保育)」から「その他」を選んだ、『利用している』人に、利用している理由についてたずねたところ、「子育てをしている方が現在就労しているため」が73.4%で最も高くなっており、次いで、「子どもの教育や発達のため」が49.7%と、この2項目が主な理由となっています。

前回との比較においても、この2項目が高い割合となっていますが、「子育てをしている方が現在就労しているため」との回答が高くなった一方、「子どもの教育や発達のため」は減少しています。

⑤利用していない理由

問21-4 問21で「13. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。定期的に平日の幼稚園・保育園等を利用していないのはなぜですか。(いくつでも)

● 前回調査との比較 ●



問21で「利用していない」を選んだ人の、利用していない理由については、「利用する必要がある」が57.6%、次いで「子どもがまだ小さいため」が51.3%と高い割合となっています。

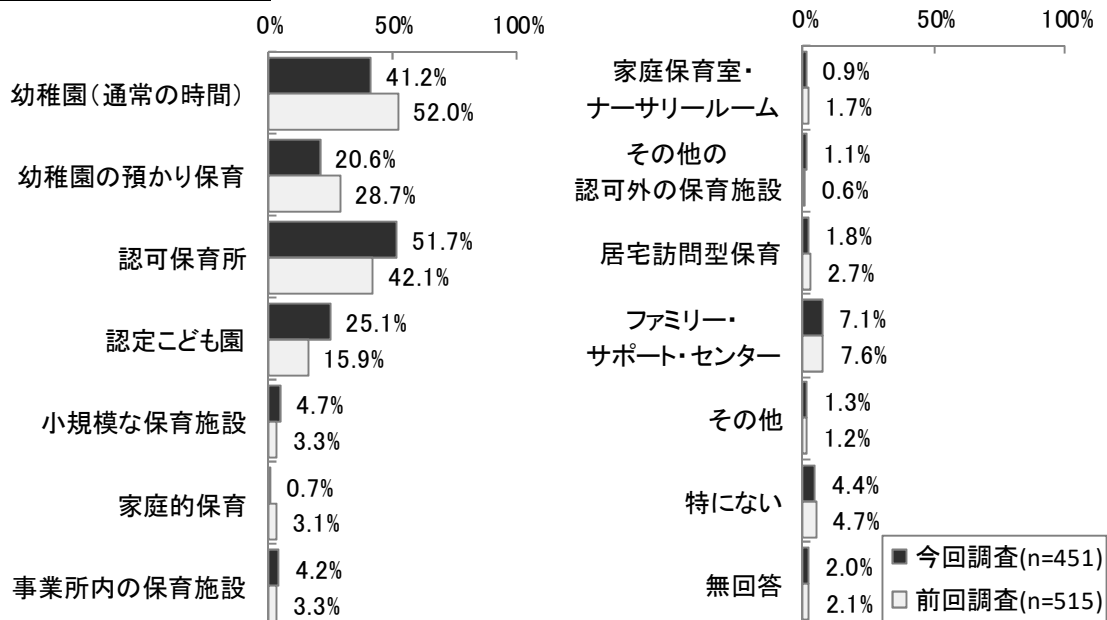
前回との比較では、「子どもがまだ小さいため」と、「利用したいが、幼稚園・保育園等に空きがない」が、前回よりも高い割合となっています。

(2)今後の利用意向

①今後の利用意向

問22 すべての方に、今後の利用意向についてうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんが平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考えるものをお答えください（いくつでも）。

● 前回調査との比較 ●



今後の利用意向については、「認可保育所」が51.7%と最も高く、次いで「幼稚園(通常の時間)」41.2%となっています。

前回との比較では、「認可保育所」「認定こども園」が前回より高い割合となっています。

● 年齢別、母親の就労別に見た今後の利用意向の状況 ●

(単位：%)

		回答者数(n)	幼稚園(通常の時間)	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内の保育施設	家庭保育室・ナースリールーム	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	特になし	無回答
全体		451	41.2	20.6	51.7	25.1	4.7	0.7	4.2	0.9	1.1	1.8	7.1	1.3	4.4	2.0
年齢	0歳	114	39.5	19.3	62.3	30.7	7.0	0.0	6.1	0.0	1.8	0.0	6.1	0.0	7.0	1.8
	1～2歳	148	50.7	22.3	48.6	23.6	5.4	1.4	5.4	1.4	1.4	4.7	10.1	1.4	2.0	2.0
	3歳以上	185	34.6	20.0	47.6	21.1	2.2	0.5	1.6	0.5	0.0	0.5	4.9	2.2	4.9	2.2
母親の就労	就労している	248	29.4	18.5	62.9	23.8	3.6	0.4	4.4	0.8	1.2	2.4	8.1	1.2	2.4	2.0
	産休・育休等中	41	34.1	14.6	78.0	24.4	7.3	2.4	7.3	0.0	0.0	2.4	4.9	0.0	0.0	0.0
	現在は就労せず	151	60.9	25.8	27.2	27.2	6.0	0.7	3.3	1.3	1.3	0.7	6.0	2.0	9.3	2.0

年齢別では、いずれの年齢層も「認可保育園」「幼稚園(通常の時間)」「幼稚園の預かり保育」の割合が高くなっています。0歳では「認可保育所」62.3%、「認定こども園」

が 30.7%と他の年齢よりも高くなっています。1～2歳では「幼稚園（通常の時間）」が 50.7%と高くなっています。

母親の就労別では、「認可保育所」で、就労している人、産休・育休中の人、回答が高く、「幼稚園（通常の時間）」「幼稚園の預かり保育」では、就労していない人の回答が高くなっています。

● 利用していない理由(問 21-4)別に見た利用意向の状況 ●

(単位：%)

		回答者数(n)	幼稚園 (通常の時間)	幼稚園の 預かり保育	認可 保育所	認定こども 園	小規模な 保育施設	家庭的 保育	事業所内の 保育施設	ナーサリ ールーム 家庭保育室・	認可外の 保育施設	その他の 居宅訪問型 保育	ファミリ ー・セン ター	その他	特にな い	無回 答
全体		451	41.2	20.6	51.7	25.1	4.7	0.7	4.2	0.9	1.1	1.8	7.1	1.3	4.4	2.0
利用 して い ない 理 由	利用する必要がない	91	61.5	29.7	33.0	35.2	7.7	0.0	4.4	0.0	1.1	0.0	4.4	0.0	8.8	1.1
	祖父母や親戚の人がみている	18	72.2	16.7	27.8	44.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0
	近所の人や父母の友人・知人がみている	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	利用したいが、幼稚園・保育園等に空きがない	11	45.5	27.3	72.7	45.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	利用したいが、経済的な理由で利用できない	4	50.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	利用したいが、質や場所などが納得できない	1	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	子どもがまだ小さいため	81	61.7	23.5	53.1	25.9	7.4	1.2	7.4	1.2	2.5	1.2	6.2	0.0	3.7	0.0
	その他	7	28.6	28.6	28.6	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0

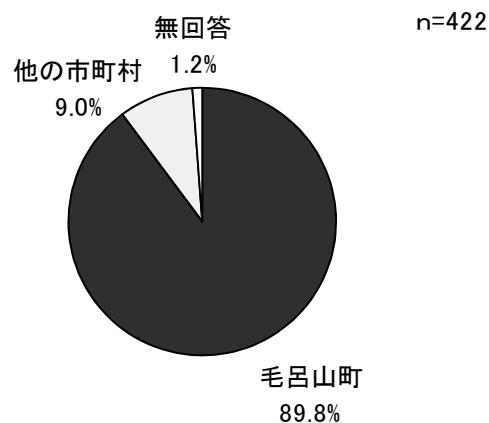
問 21-4（利用していない理由）別に、利用意向を見たところ、「幼稚園」との回答について、「利用する必要がない」とした人は 61.5%、「子どもがまだ小さいため」とした人は 61.7%と、それぞれ他の理由より高くなっています。

また、「利用する必要がない」とした人では、「認定こども園」の 35.2%や「幼稚園の預かり保育」の 29.7%も高くなっています。

②利用したい地域

問22-1 どこで利用したいですか。

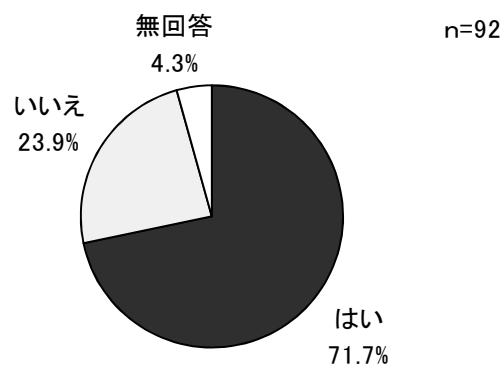
利用したい場所については、「毛呂山町」が89.8%となっています。



③幼稚園についての強い意向

問22-2 問22で「幼稚園（通常の時間）」または「幼稚園の預かり保育」（幼稚園の利用希望）、かつ「その他の事業」にも○を付けた方にうかがいます。特に幼稚園（通常利用・預かり保育）の利用を強く希望しますか。

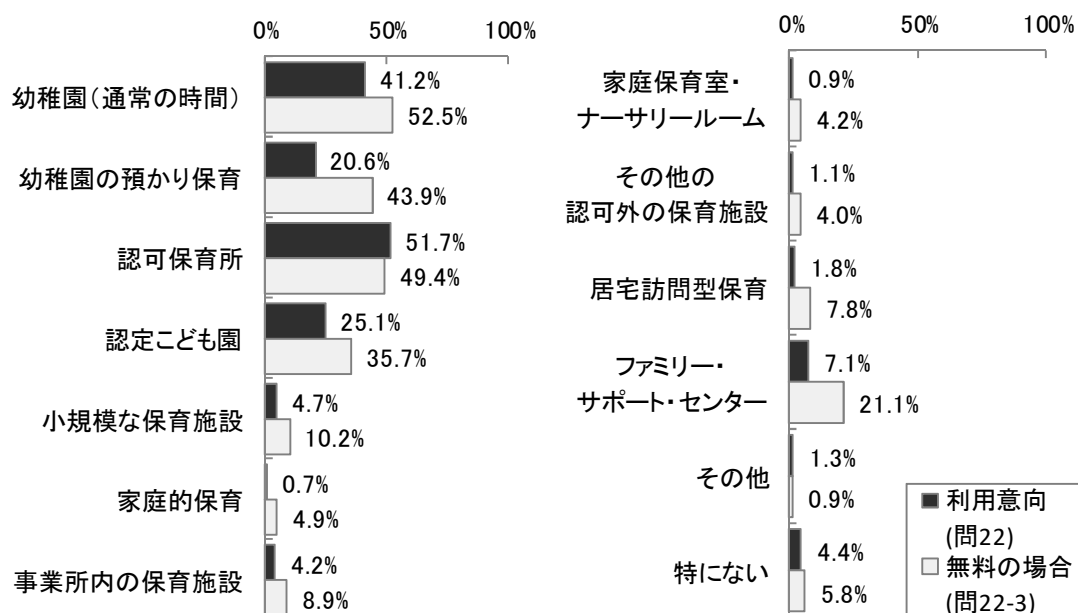
幼稚園と、その他の事業の利用を、どちらも希望されている方に、幼稚園の利用を強く希望するかたずねたところ、「はい」が71.7%と高くなっています。



④利用料が無料の場合の利用意向

問22-3 すべての方にうかがいます。問22で挙げたサービスについて、**もし、利用料が無料であれば**、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、定期的に利用したいと思う事業はどれですか。(いくつでも)。

● [①今後の利用意向]との比較 ●



無料の場合の利用意向については、「幼稚園(通常の時間)」が52.5%と最も高くなっています。

今後の利用意向(問22)との比較では、「幼稚園(通常の時間)」の他、「幼稚園の預かり保育」、「認定こども園」、「小規模な保育施設」、「居宅訪問型保育」、「ファミリー・サポート・センター」等で、無料の場合の方が、利用したいとの回答が高くなっています。

● 利用していない理由別に見た利用料が無料の場合の利用意向の状況 ●

(単位：％)

		回答者数(n)	幼稚園(通常の時間)	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内の保育施設	ナーサリールーム 家庭保育室・	認可外の保育施設	その他の 居宅訪問型保育	ファミリー・ サポート・センター	その他	特にな	無回答
全体		451	52.5	43.9	49.4	35.7	10.2	4.9	8.9	4.2	4.0	7.8	21.1	0.9	5.8	2.9
利用していない理由	利用する必要がない	91	70.3	60.4	45.1	45.1	14.3	4.4	12.1	2.2	3.3	1.1	15.4	0.0	6.6	2.2
	祖父母や親戚の人がみている	18	88.9	50.0	33.3	55.6	5.6	0.0	11.1	0.0	0.0	5.6	11.1	0.0	0.0	0.0
	近所の人や父母の友人・知人がみている	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	利用したいが、幼稚園・保育園等に空きがない	11	63.6	72.7	72.7	54.5	18.2	9.1	9.1	0.0	9.1	18.2	45.5	0.0	0.0	0.0
	利用したいが、経済的な理由で利用できない	4	75.0	75.0	75.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	利用したいが、質や場所などが納得できない	1	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	子どもがまだ小さいため	81	69.1	54.3	55.6	43.2	17.3	9.9	17.3	7.4	7.4	7.4	17.3	1.2	2.5	2.5
	その他	7	71.4	28.6	28.6	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0

問 21-4 (利用していない理由) 別に、無料の場合の利用意向を見たところ、「利用する必要がない」とした人と、「子どもがまだ小さいため」とした人では、「幼稚園(通常の時間)」、「幼稚園の預かり保育」、「認定こども園」への利用意向が他の理由よりも高く、さらに、「子どもがまだ小さいため」とした人では、「認可保育所」や「小規模保育施設」、「事業所内の保育施設」なども、それぞれが他の理由より高くなっています。

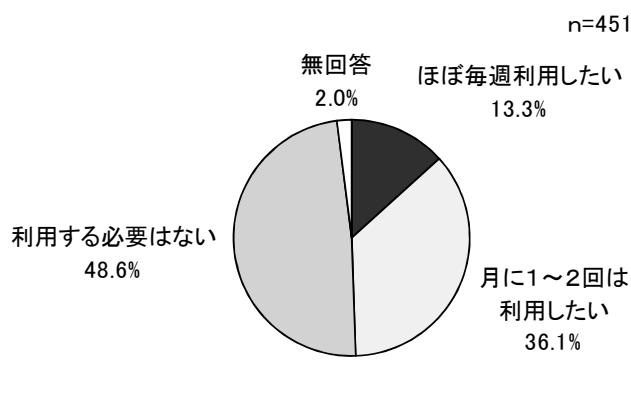
8. 幼稚園・保育園等の土曜・休日や長期休業中の利用希望

(1) 土曜日と日曜日・祝日の利用希望

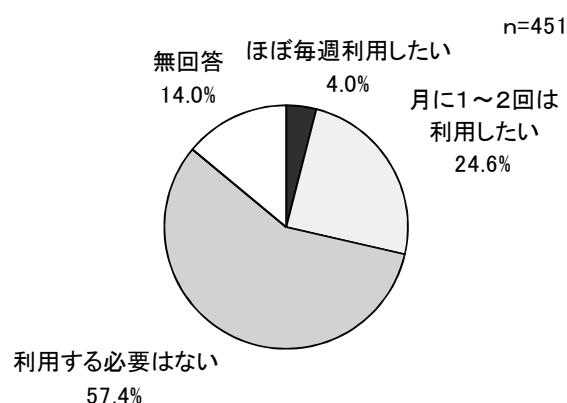
問23 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、幼稚園や保育園などを「定期的に」利用したいと思いますか（一時的な利用は除きます）。なお、利用には一定の料金がかかります。

①利用希望

◆土曜日の意向



◆日曜日・祝日の意向



土曜日と日曜日・祝日の定期的な利用意向については、いずれも「利用する必要はない」が最も高くなっています。

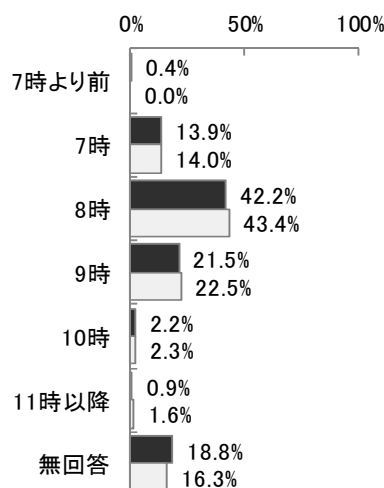
また、「ほぼ毎週利用したい」と「月に1～2回は利用したい」を合わせた『利用意向がある』人は、土曜日で49.4%、日曜日・祝日で28.6%となっています。

②希望の開始時刻と終了時刻

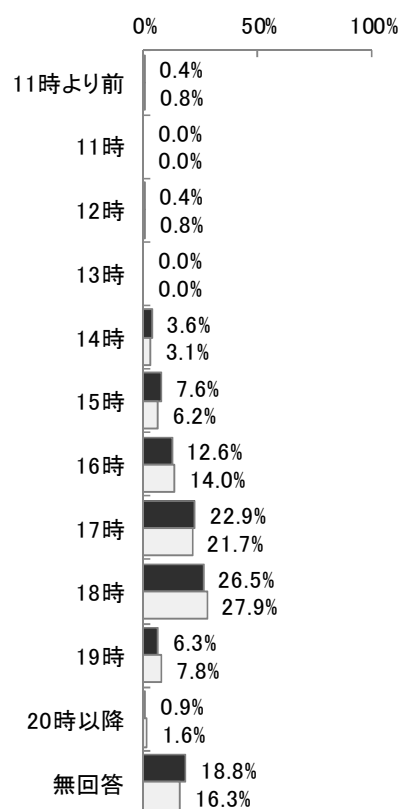
土曜日と日曜日・祝日の意向（①利用希望）で『利用意向がある』人に、希望の開始時刻と終了時刻をたずねたところ、希望の開始時刻は、土曜日、日曜日・祝日のいずれも「8時」が最も高くなっています。

終了時刻についても、土曜日、日曜日・祝日のいずれも「18時」が高く、次いで「17時」となっています。

◆開始時刻



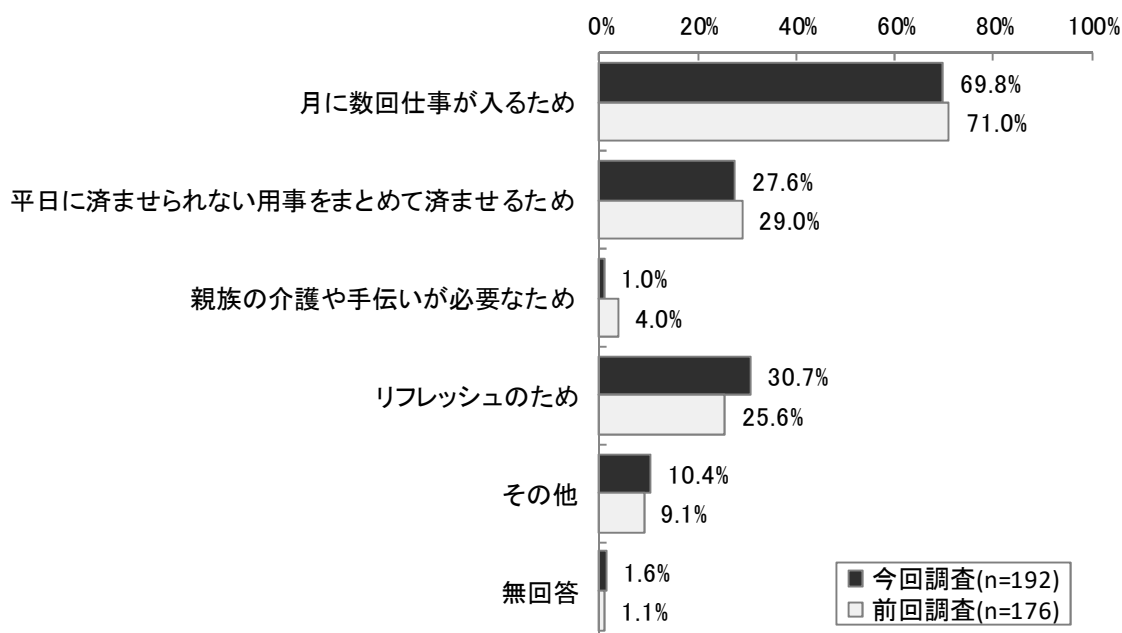
◆終了時刻



③たまに利用したい理由

問23-1 毎週ではなく、たまに利用したいのはなぜですか。(いくつでも)

● 前回調査との比較 ●



土曜日と日曜日・祝日に「月に1～2回は利用したい」と回答した人に、その理由をたずねたところ、「月に数回仕事が入るため」が69.8%で最も高くなっています。

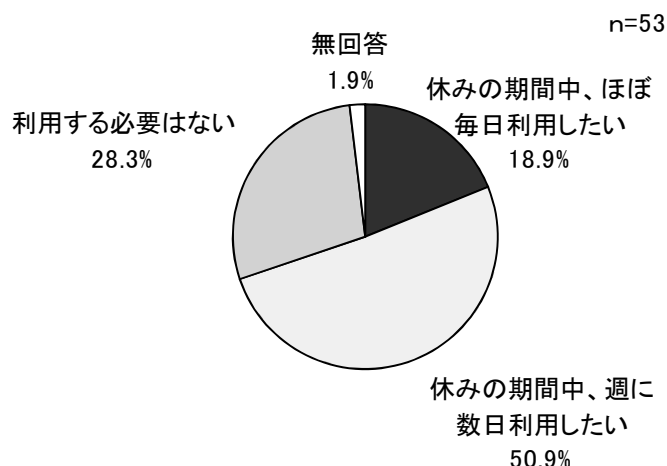
前回との比較では、「リフレッシュのため」が30.7%と、前回よりも高い割合となっています。

(2)幼稚園の長期休業時の利用希望

問24 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休業期間中にも幼稚園もしくは保育園などを利用したいと思いませんか。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。なお、利用には一定の料金がかかります。

① 利用希望

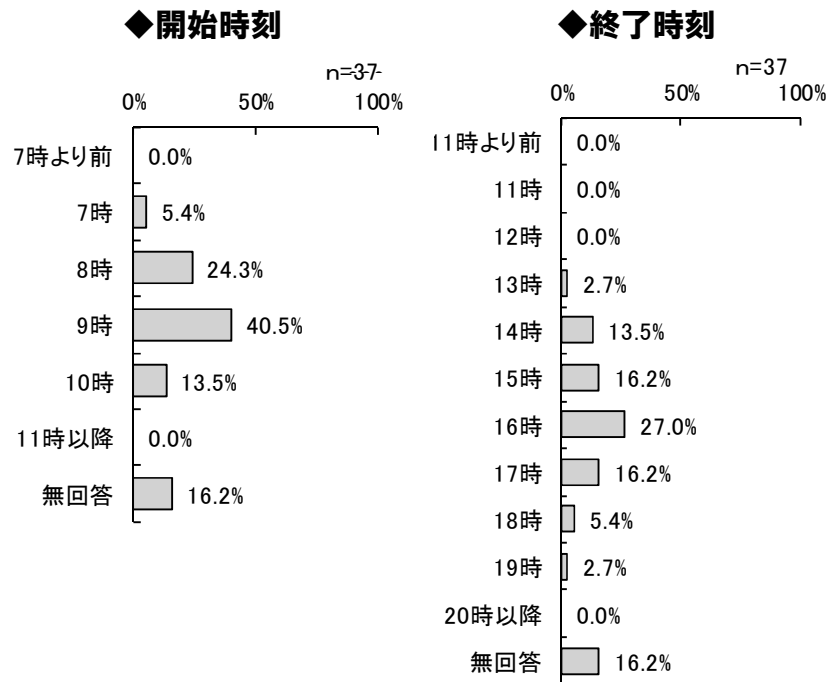
幼稚園を利用されている人に、長期休業中の利用希望をたずねたところ、「休みの期間中、週に数日利用したい」との回答が50.9%と最も高くなっています。「ほぼ毎週利用したい」と「週に数日利用したい」を合わせた『利用意向がある』人は、69.8%となっています。



②開始時刻と終了時刻

長期休業時の利用希望（①利用希望）で、『利用意向がある』人に、希望の開始時刻と終了時刻をたずねたところ、希望の開始時刻については、「9時」が40.5%で最も高くなっています。

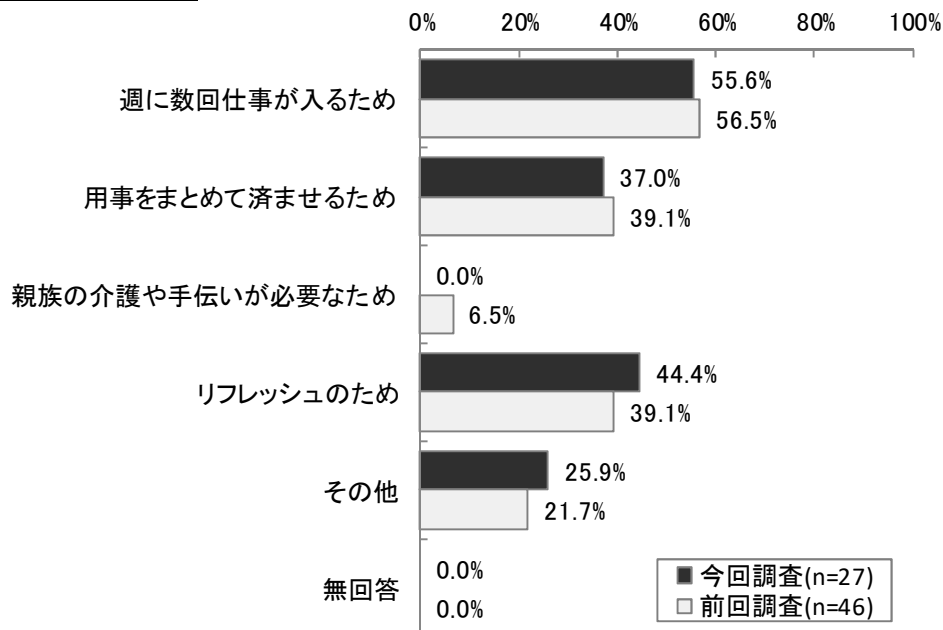
終了時刻については、「16時」との回答が27.0%で最も高くなっています。



③たまに利用したい理由

問24-1 毎日ではなく、たまに利用したいのはなぜですか。(いくつでも)

● 前回調査との比較 ●



長期休業中に、「週に数日利用したい」と回答した人に、その理由をたずねたところ、「月に数回仕事が入るため」が55.6%（15人）で、最も高くなっています。

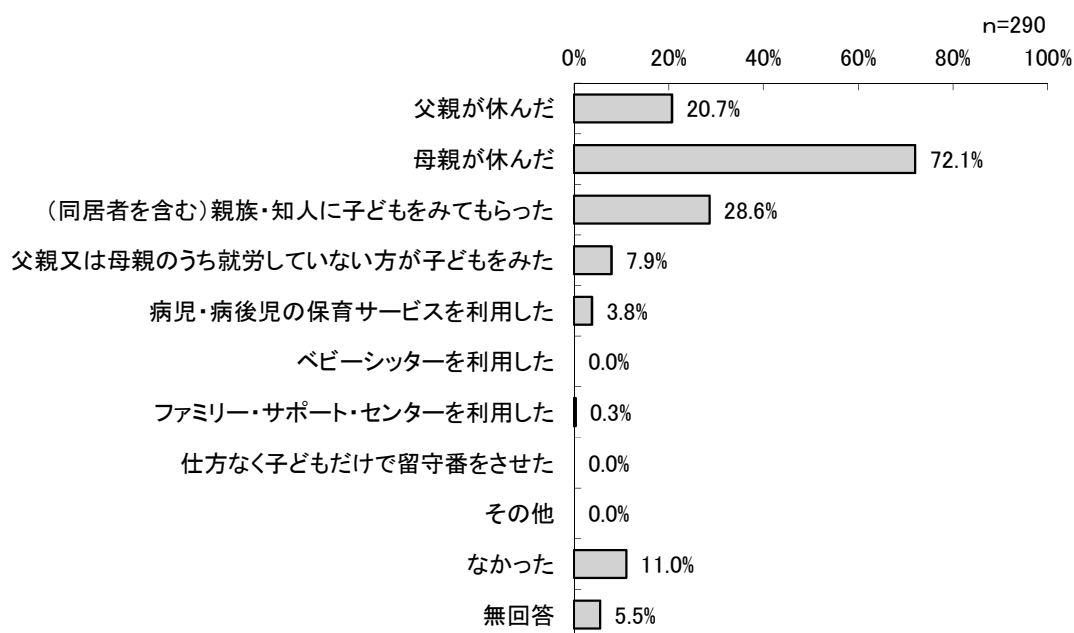
前回との比較では、「リフレッシュのため」が44.4%（12人）と前回よりも高くなっています。

9. 病気の際の対応

(1) 病気の際の対応

① 病気の際の対応

問25 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで幼稚園や保育園などの通常の利用ができなかったことはありますか。この1年間に行った対処方法とそれぞれの日数もご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

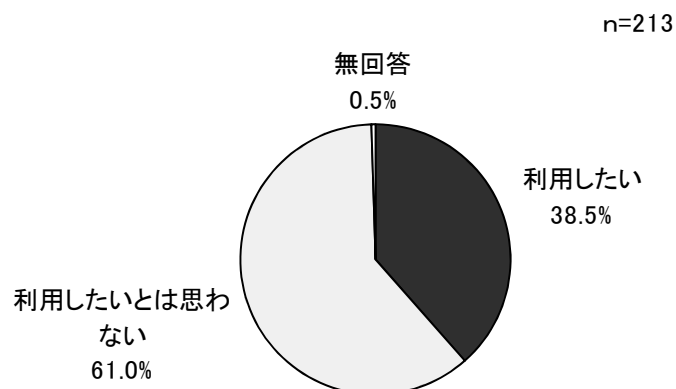


平日の定期的な教育・保育の事業を利用している(問21)人に、お子さんが病気やケガで、幼稚園や保育園などの、通常の利用ができなかったことについてたずねたところ、その対処として、「母親が休んだ」が72.1%で最も高く、次いで「親族・知人に子どもをみてもらった」が28.6%、「父親が休んだ」が20.7%となっています。

② 病児・病後児保育の利用希望

問25-1 その際、「できれば病児・病後児のための保育サービスを利用したい」と思われましたか。なお、病児・病後児のための保育サービスの利用には一定の利用料がかかり、利用前に所定の手続きや医師の診断が必要となります。

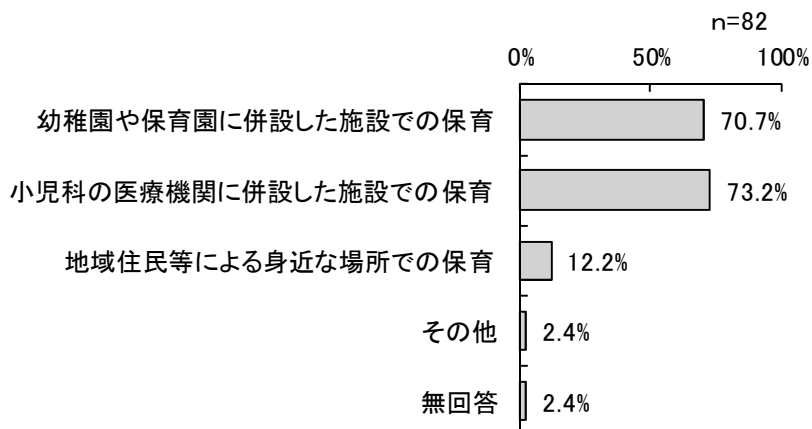
問25の場合において、「父親が休んだ」または「母親が休んだ」と回答された人に、病児・病後児保育についての利用意向をたずねたところ、「利用したい」は38.5%、「利用したいと思わない」が61.0%となっています。



③病児・病後児保育の望ましい形態

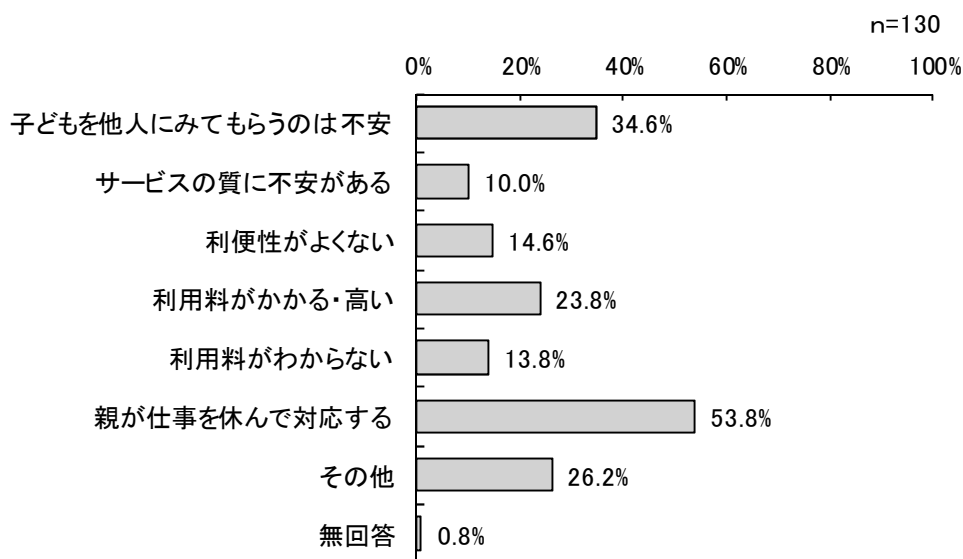
問25-1-1 上記の目的で子どもを預ける場合、どのような形態が望ましいと思われますか。(いくつでも)

問 25-1 の場合の望ましい形態については、「小児科の医療機関に併設した施設での保育」が 73.2%で最も高いものの、次いで「幼稚園や保育園に併設した施設での保育」も 70.7%と 7 割を超えて高くなっています。



④病児・病後児保育を利用したくない理由

問25-1-2 「利用したいと思わない」と答えた理由は何ですか。(いくつでも)



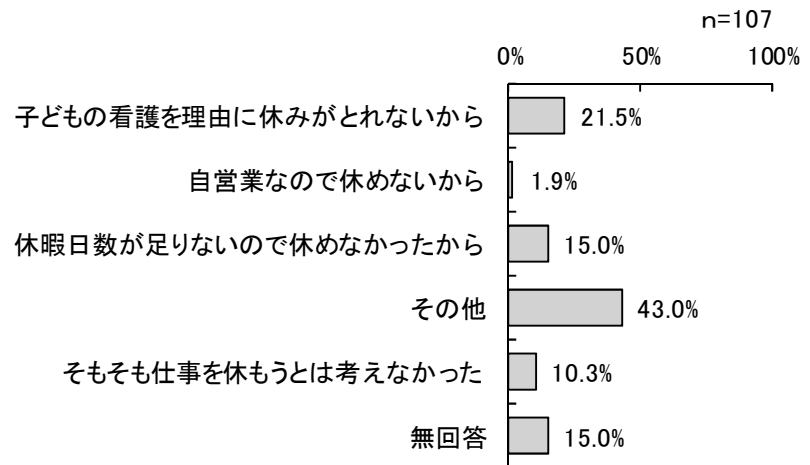
病児・病後児保育を利用したくない理由としては、「親が仕事を休んで対応する」が 53.8%で最も高く、次いで、「子どもを他人にみてもらうのは不安」が 34.6%、「その他」が 26.2%となっています。

その他の記述内容としては、病気の子を預けるのが申し訳なく感じる、子が病気の時そばにいたい、病気の子を移動するのが大変、病気を他人にうつしたくない、手続きが大変、などが挙げられています。

⑤病児・病後児保育を利用したくない理由

問25-2 父母のいずれかが休んでお子さんをみるのではなく、他の方法で対処した理由は何ですか。(いくつでも)

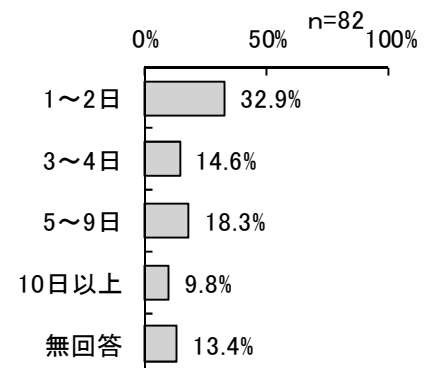
問 25 の対処方法で、父母が休む以外の方法を回答した人に、そう対処した理由をたずねたところ、「その他」との回答が最も多く、次いで「子どもの看護を理由に休みが取れないから」が 21.5%、「休假日数が足りないので休めなかったから」が 15.0%となっています。



⑥父母が休んで子を見たかった日数

問25-2-1 「できることなら父母のいずれかが仕事を休んでお子さんを見たかった」と思いつつ、他の方法で対処した日数は、この1年間に何日くらいありましたか。

問 25-2 で、父母が休んで子を見たかった日数については、「1～2日」が 32.9%となっています。

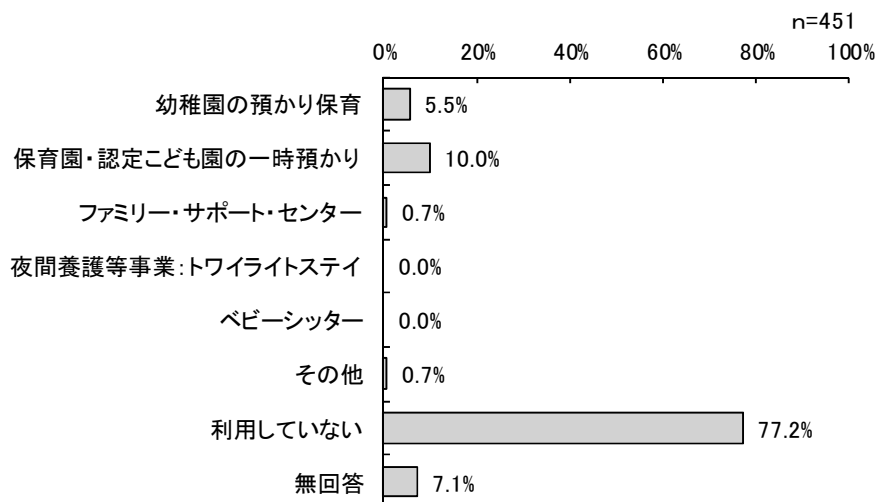


10. 一時預かり等の不定期な利用

(1) 不定期な事業の利用

① 利用の状況

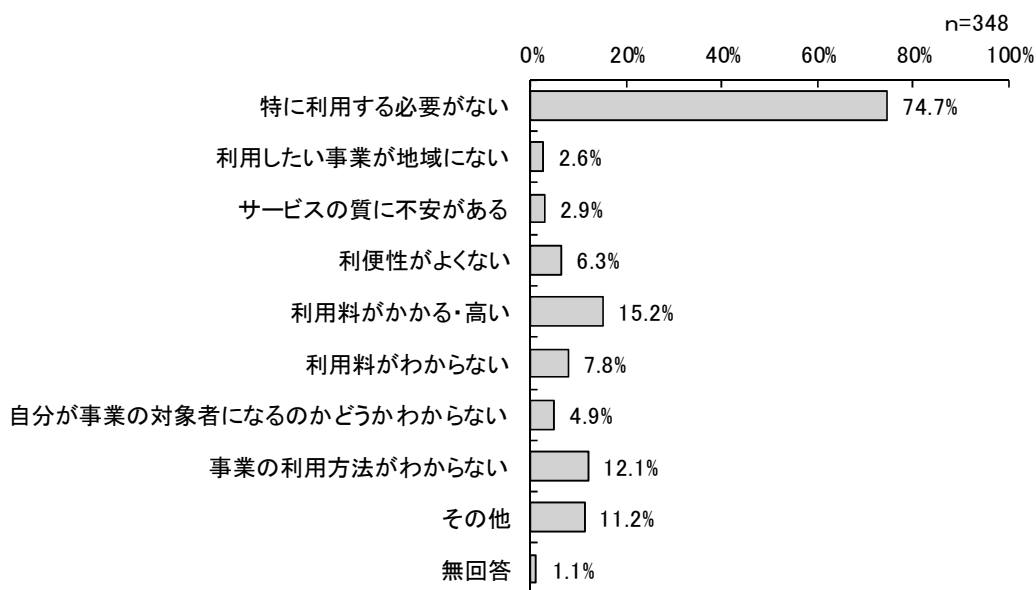
問26 宛名のお子さんについて、病気以外の私用や親の通院、不定期の就労等の目的で「不定期に」利用しているものはありますか（いくつでも）。ある場合は、1年間のおおよその利用日数もご記入ください。



私用等の目的による不定期な利用については、「利用していない」との回答が 77.2% となっています。利用している事業としては、「保育園・認定こども園の一時預かり」が 10.0% となっています。

② 利用していない理由

問26-1 現在利用していない理由は何ですか。（いくつでも）



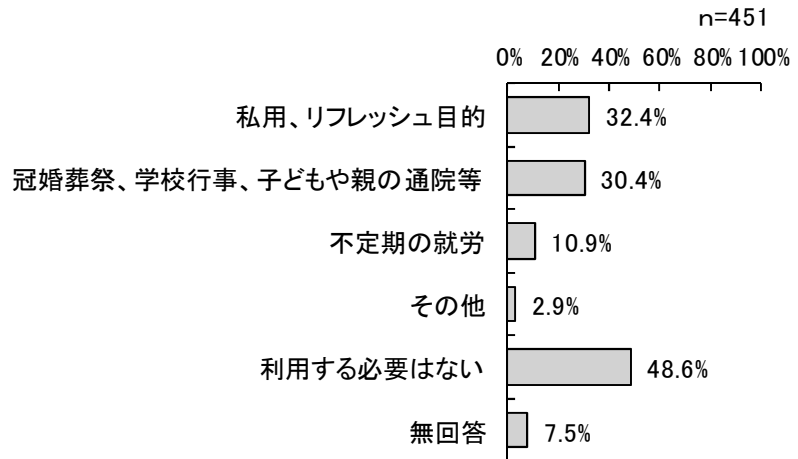
問 26 で「利用していない」と回答した人にその理由をたずねたところ、「特に利用する必要がない」が 74.7%と最も高く、次いで、「利用料がかかる・高い」が 15.2%、「事業の利用方法が分からない」が 12.1% となっています。

(2)一時預かりサービスの利用

①一時預かりサービス利用の目的

問27 宛名のお子さんについて、次のような目的で一時預かりサービスを利用する必要があると思いますか（いくつでも）。ある場合は、目的別の年間の日数と合計の日数をご記入ください。

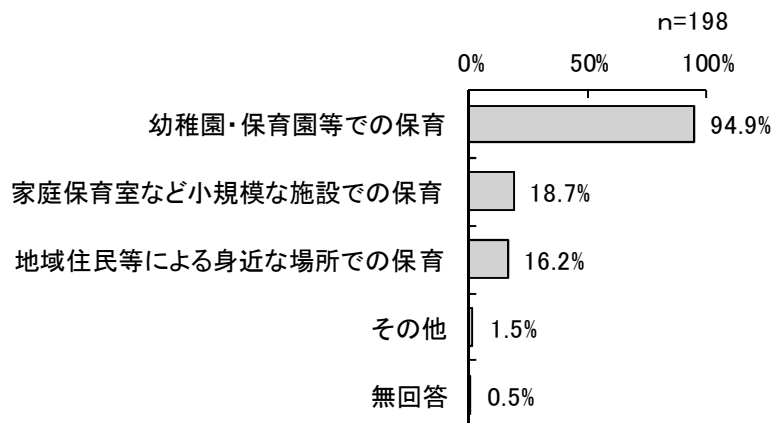
一時預かりサービスの利用目的としては、「利用する必要はない」との回答が48.6%で最も高かったものの、目的があるとする回答では「私用、リフレッシュ目的」が32.4%で最も高くなっています。



②一時預かりサービスの形態

問27-1 お子さんを預ける場合、どのような形態が望ましいと思われますか。（いくつでも）

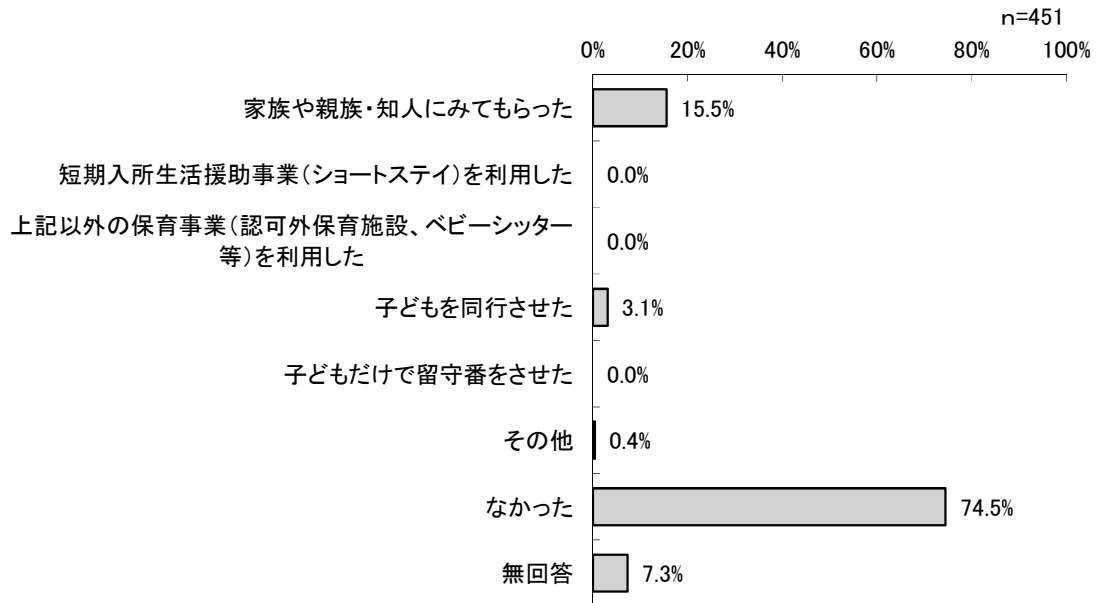
一時預かりサービスを利用する目的があると回答した人に、望ましい形態をたずねたところ、「幼稚園・保育園等での保育」の回答が94.9%と最も高くなっています。



(3)泊りがけで見てもらうこと

①泊りがけで見てもらうこと

問28 この1年間に、冠婚葬祭や保護者・家族の病気などにより、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあった際に、どのように対処しましたか（いくつでも）。また、それぞれの日数もご記入ください。

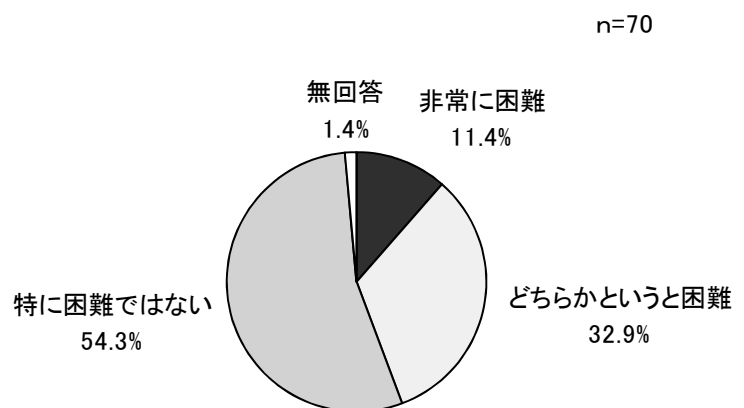


子を泊りがけで家族以外にみてもらわなければならない場合の対処については、そのような機会は「なかった」が74.5%で最も高くなっています。そのような機会があった中では「家族や親族・知人に見てもらった」が15.5%などとなっています。

②「家族や親族・知人にみてもらった」場合の困難度

問28-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。

問28で「家族や親族・知人にみてもらった」場合に、その困難度をたずねたところ、「特に困難ではない」が54.3%で最も高くなっています。「非常に困難」(11.4%)と、「どちらかというと困難」(32.9%)を合わせた『困難だった』人は全体の44.3%となっています。



11. 小学校入学後の放課後の過ごし方

(1) 低学年時の放課後の過ごし方

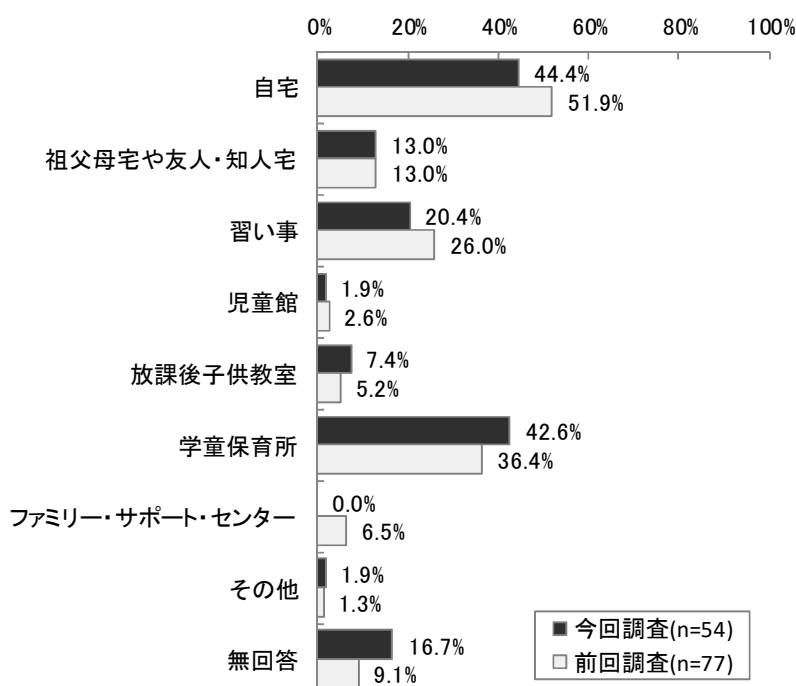
① 低学年時の放課後の過ごし方

問29 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。

● 前回調査との比較 ●

子の年齢が5歳以上の人に、小学校低学年時の放課後の過ごし方についてたずねたところ、「自宅」との回答が44.4%で最も高かったものの、次いで「学童保育所」が42.6%と、この2項目が高くなっています。

前回との比較でも「学童保育所」の割合が前回よりも高くなっています。



② 低学年時の放課後の過ごし方（各選択肢ごとの日数）

(単位：人)	回答者数(n)	1日	2日	3日	4日	5日	無回答
①自宅	24	1	7	4	2	9	1
②祖父母宅や友人・知人宅	7	1	2	2	0	2	0
③習い事	11	1	7	2	0	1	0
④児童館	1	1	0	0	0	0	0
⑤放課後子供教室	4	3	1	0	0	0	0
⑥学童保育所	23	1	0	1	3	17	1
⑦ファミリー・サポート・センター	0	0	0	0	0	0	0
⑧その他	1	0	0	0	0	1	0

選択肢ごとの日数をみると、[学童保育所／5日]と回答した人が17人、[自宅／5日]と回答した人が9人、[自宅／2日]と[習い事／2日]と回答した人が7人などとなっています。

●母親の就労別に見た低学年時の放課後の過ごし方の状況 ●

(単位：％)

		回答者数(n)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	児童館	放課後子供教室	学童保育所	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体		54	44.4	13.0	20.4	1.9	7.4	42.6	0.0	1.9	16.7
母親の就労	就労している	37	29.7	13.5	13.5	0.0	5.4	59.5	0.0	0.0	16.2
	産休・育休等中	1	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	現在は就労せず	15	73.3	0.0	40.0	6.7	13.3	0.0	0.0	6.7	20.0

就労している人では、「学童保育所」との回答が 59.5％（22 人）と高くなっています。

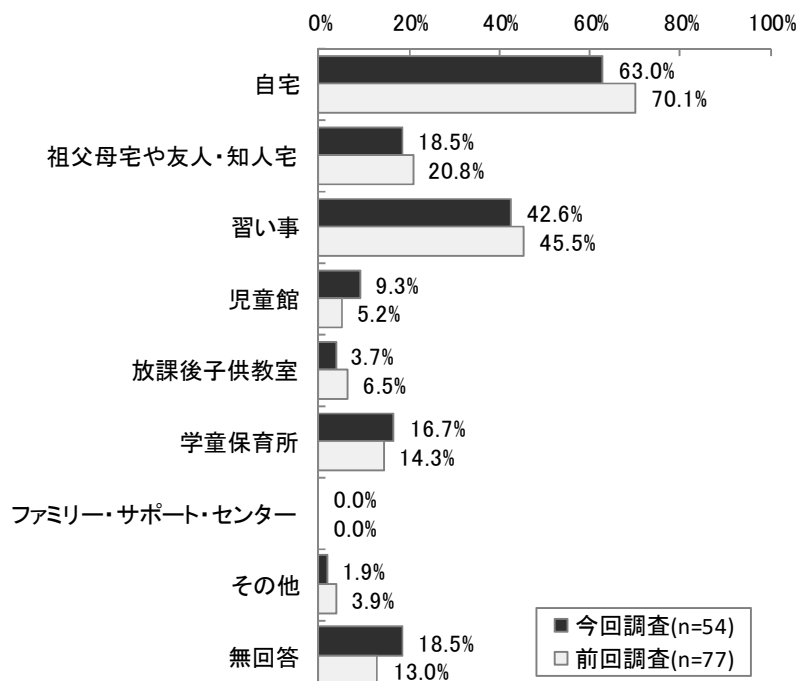
(2)高学年時の放課後の過ごし方

①高学年時の放課後の過ごし方

問30 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。

● 前回調査との比較 ●

子の年齢が5歳以上の人に、小学校高学年時の放課後の過ごし方についてたずねたところ、「自宅」との回答が 63.0％で最も高く、次いで「習い事」が 42.6％となっています。



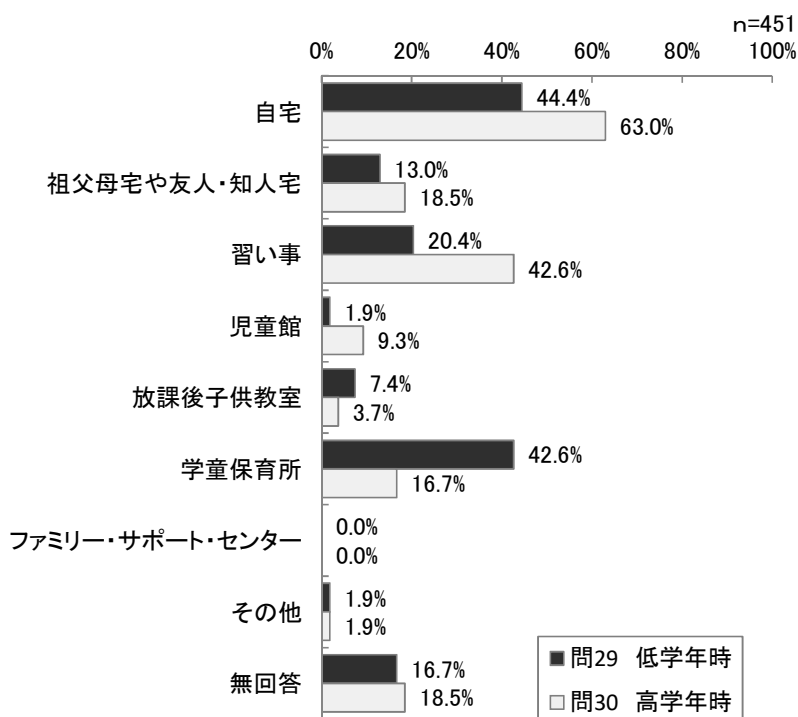
②高学年時の放課後の過ごし方(各選択肢ごとの日数)

(単位：人)	回答者数(n)	1日	2日	3日	4日	5日	無回答
①自宅	34	4	6	8	3	11	2
②祖父母宅や友人・知人宅	10	0	4	0	3	2	1
③習い事	23	7	8	4	0	2	2
④児童館	5	1	4	0	0	0	0
⑤放課後子供教室	2	1	0	0	0	0	1
⑥学童保育所	9	1	1	2	1	3	1
⑦ファミリー・サポート・センター	0	0	0	0	0	0	0
⑧その他	1	0	0	0	0	1	0

選択肢ごとの日数をみると、[自宅／5日]と回答した人が11人、[自宅／3日]と[習い事／2日]と回答した人が8人などとなっています。

●「低学年時」(問29)と「高学年時」(問30)の比較 ●

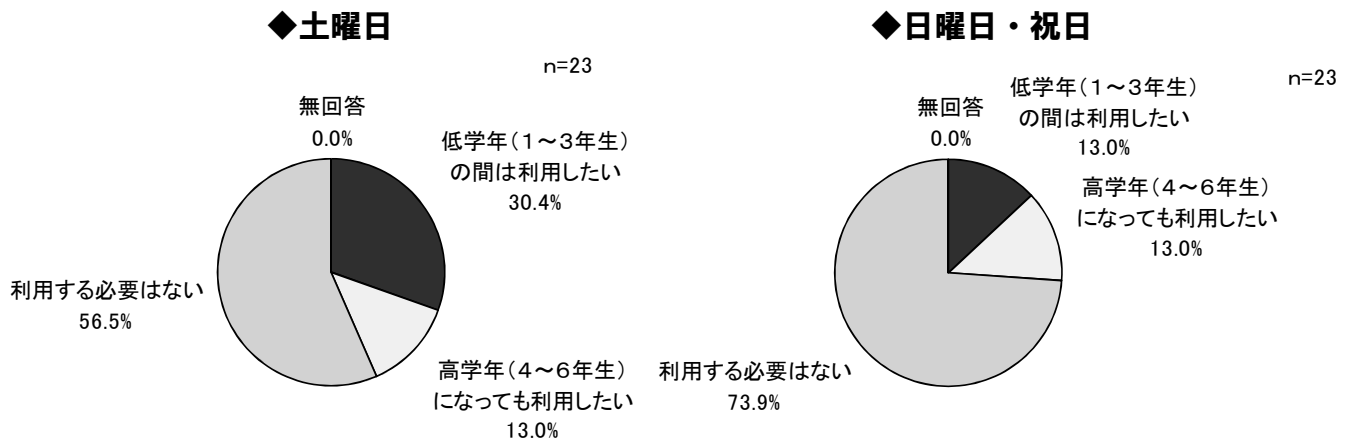
問29の「低学年時」と問30の高学年時の放課後の過ごし方について比較すると、「自宅」と「習い事」、「祖父母宅や友人・知人宅」が低学年時と比べ高学年になると高くなっており、一方で、「学童保育所」では高学年時になると割合が下がっており、子どもの発達を見込んだ意向の変化が見られます。



(3)土曜日と日曜日・祝日の学童保育所の利用希望

①土曜日と日曜日・祝日の学童保育所の利用希望

問31 問29または問30で「6. 学童保育所」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか（利用には一定の料金がかかります）。また、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。

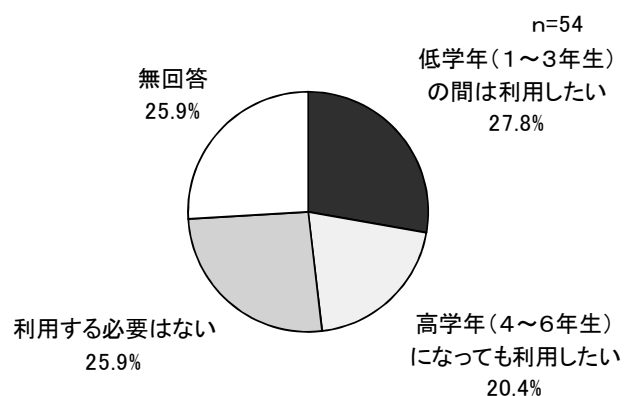


放課後の過ごし方について「学童保育所」を選んだ人に、土曜日と日曜日・祝日の利用希望についてたずねたところ、土曜日では「高学年になっても利用したい」が13.0%（3人）となっています。日曜日・祝日でも「高学年になっても利用したい」が13.0%（3人）となっています。

②長期休業中の学童保育所の利用希望

問32 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期休業期間中の学童保育所の利用希望はありますか（利用には一定の料金がかかります）。また、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。

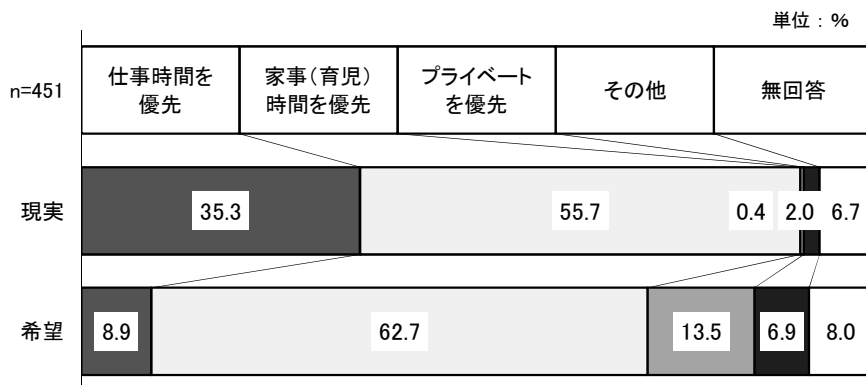
長期休暇中の学童保育所の利用については、「低学年の間は利用したい」が27.8%、「高学年になっても利用したい」は20.4%となっています。



12.仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)

(1)生活の優先度

問33 あなたの生活の中で、「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートの生活時間」の優先度についてうかがいます。「現実」と「希望」それぞれについて回答欄の中から1つ選んで○をつけて下さい。

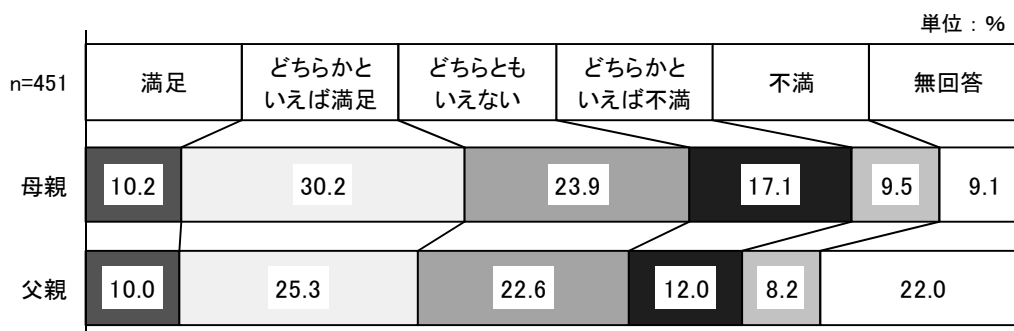


生活の優先度については、現実でも希望でも「家事（育児）時間を優先」との回答が5割を超え高くなっています。

現実では「仕事時間を優先」が35.3%となっていますが、希望では8.9%にとどまっています。

(2)ワーク・ライフ・バランス

問34 現在、誰もがやりがいや充実感を感じながら働く一方で、個人の時間が持てて健康で豊かな生活ができるよう、「仕事と生活の調和」（ワーク・ライフ・バランス）が大切であるとされています。あなたは、ご自分の生活における「仕事と生活の調和」について、どのようにお考えですか。母親・父親についてそれぞれご自身がお答えください。

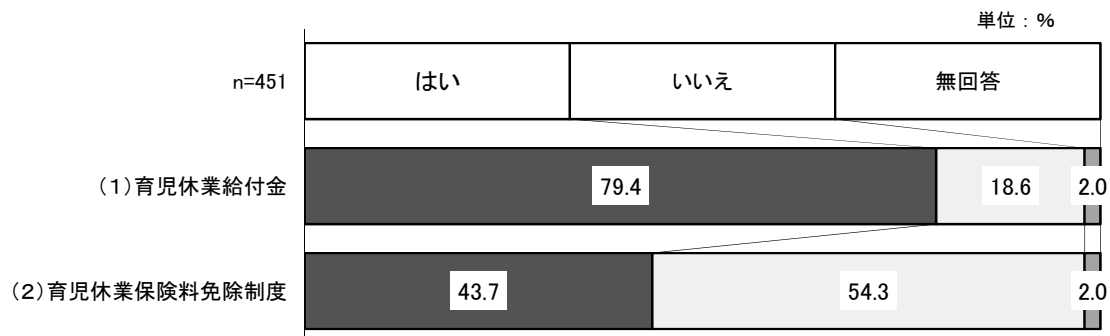


ワーク・ライフ・バランスの満足度については、母親で「満足」10.2%と「どちらかといえば満足」30.2%を合わせた、『満足である』は全体の40.4%となっています。父親では、「満足」10.0%と「どちらかといえば満足」25.3%を合わせた『満足である』は全体の35.3%と母親の方が高くなっています。

(3) 育児休業や短時間勤務制度

① 育児休業に関する制度の認知度

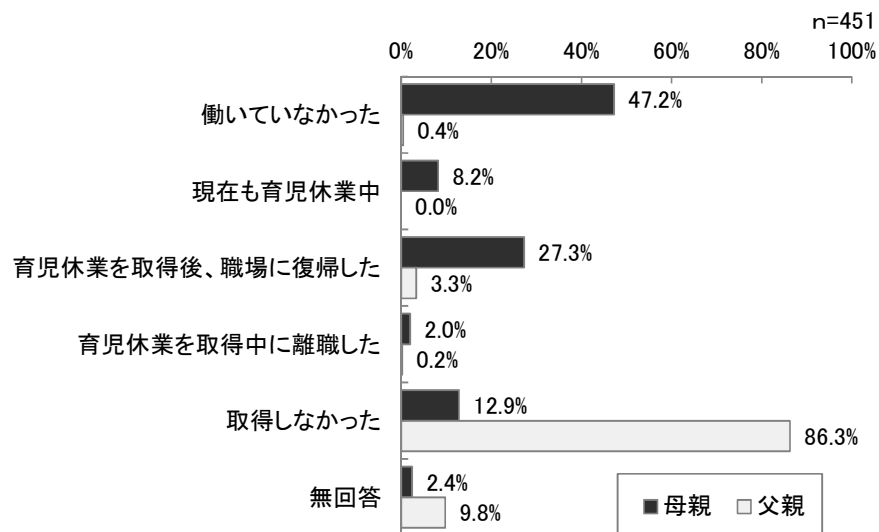
問35 あなたは、育児休業に関して、次のような仕組みがあることを知っていましたか。



育児休業に関する仕組みでは、「(1) 育児休業給付金」を知っている人は全体の 79.4%、「(2) 育児休業保険料免除制度」を知っている人は、全体の 43.7%となっています。

② 育児休業の取得

問36 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。 母親、父親それぞれについてお答えください。

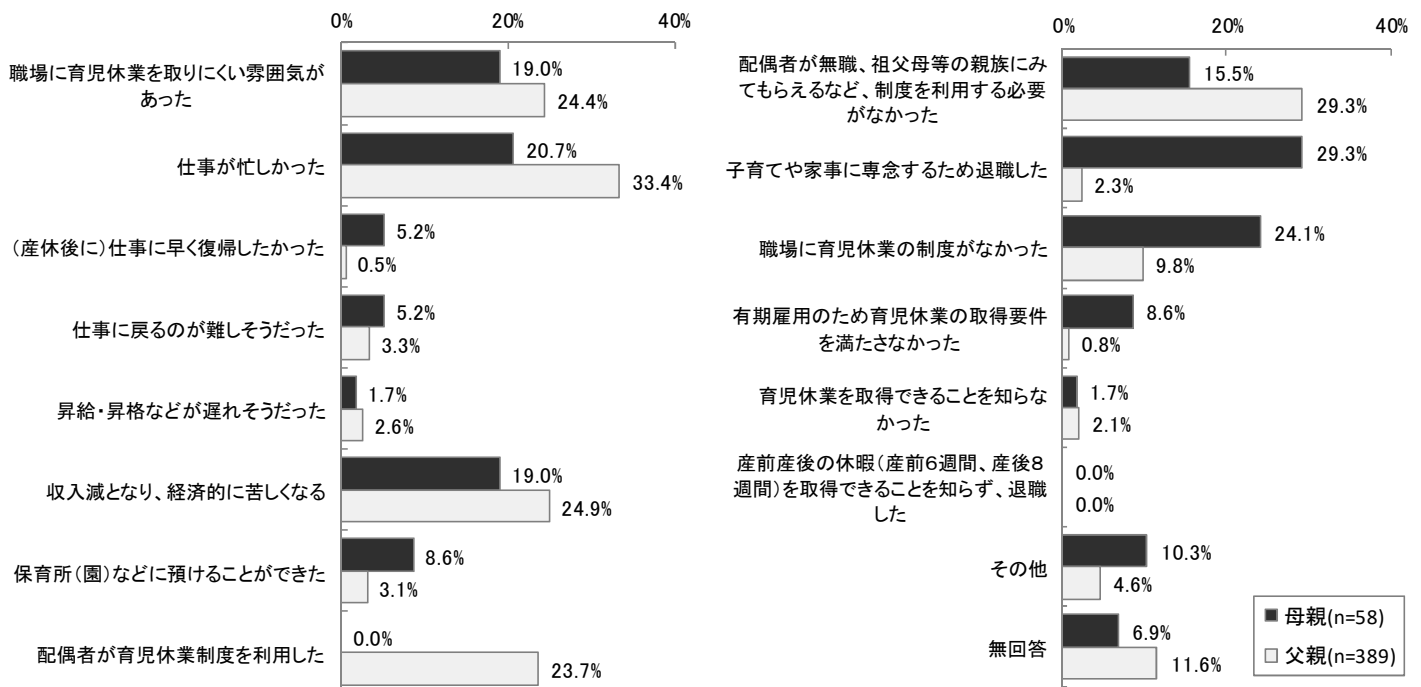


育児休業の取得では、母親では「働いていなかった」が 47.2%、父親では「取得しなかった」が 86.3%と最も高くなっています。

また、「現在も育児休業中」と「育児休業を取得後、職場に復帰した」を合わせた『働きながら育児休業を取得できている』人は母親で 35.5%、父親では 3.3%にとどまっています。

③育児休業を取得しなかった理由

「５．取得しなかった」→取得しなかった理由（いくつでも）



● 上位5回答 ●

(単位：%)

	母親 (n=58)		父親 (n=389)	
1	子育てや家事に専念するため退職した	29.3	仕事が忙しかった	33.4
2	職場に育児休業の制度がなかった	24.1	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	29.3
3	仕事が忙しかった	20.7	収入減となり、経済的に苦しくなる	24.9
4	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	19.0	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	24.4
5	収入減となり、経済的に苦しくなる	19.0	配偶者が育児休業制度を利用した	23.7

育児休業を取得しなかった理由については、母親では「子育てや家事に専念するため退職した」が29.3%、父親では、「仕事が忙しかった」が33.4%で最も高くなっています。

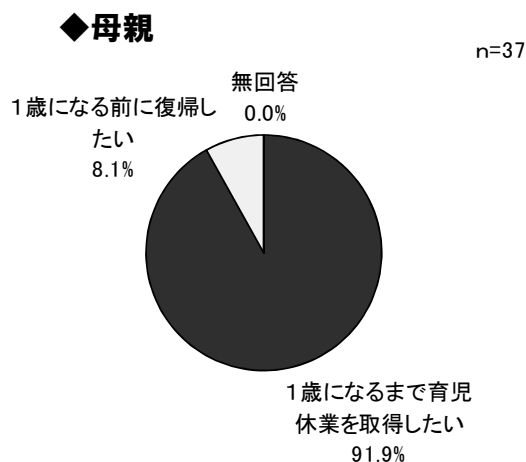
父母共に共通する上位の理由としては、「仕事が忙しかった」、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」、「収入減となり、経済的に苦しくなる」など就労面に関する項目が挙げられます。

④1歳までの育児休業の取得

問36-1 問36で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

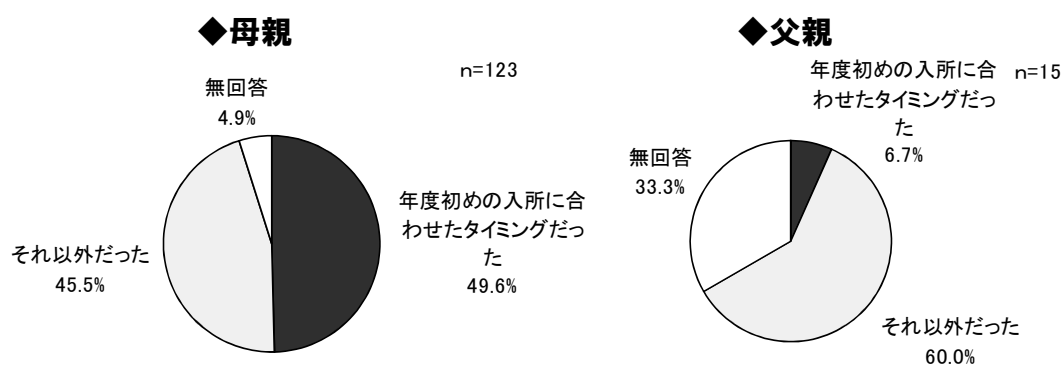
現在、育児休業中の人に、1歳になったときに利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかについてたずねたところ、「取得したい」との回答が91.9%（34人）となっています。

（※父親は該当者なし）



⑤保育所入所と復帰のタイミング

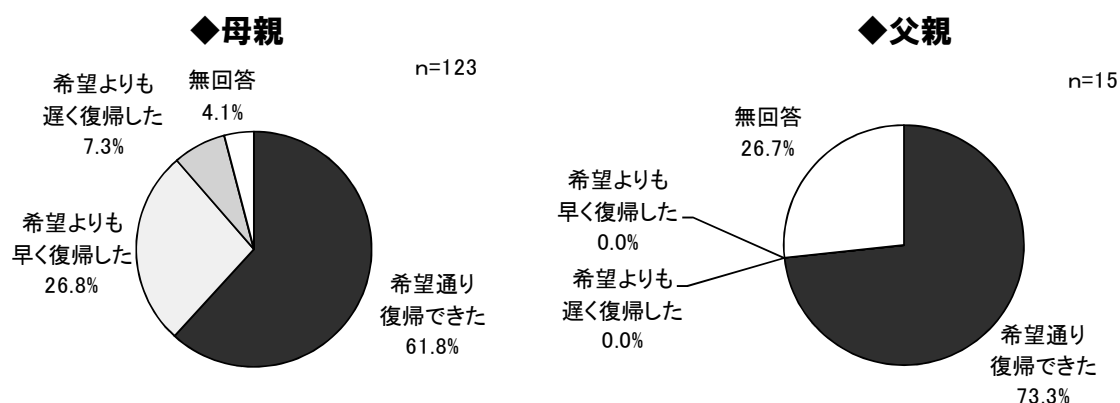
問36-2 問36で「3. 育児休業を取得した後、職場に復帰した」と回答した方で、お子さんが保育園を利用した方にうかがいます。育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。



母親では、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」人が49.6%となっています。

⑥実際と希望の復帰時期

問36-3 問36で「3. 育児休業を取得した後、職場に復帰した」と回答した方で、お子さんが保育園を利用した方にうかがいます。育児休業からは、希望する期間に職場復帰できましたか。実際と希望の復帰時期もそれぞれご自身をご記入ください。



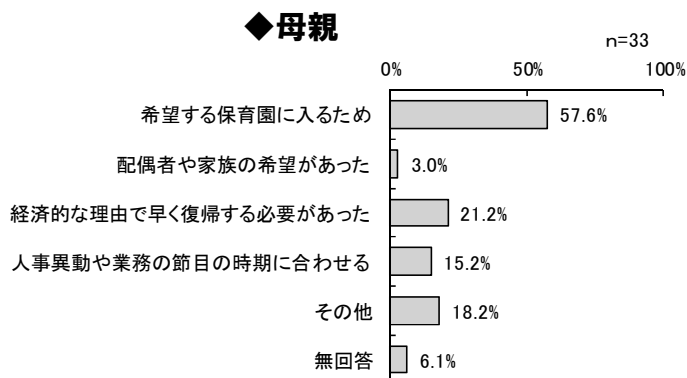
母親では、「希望通り復帰できた」が61.8%で最も高くなっていますが、「希望よりも早く復帰した」が26.8%、「希望よりも遅く復帰した」も7.3%見られます。

⑦「希望」より早く復帰した理由

問36-4 問36で「3. 育児休業を取得した後、職場に復帰した」と回答した方で、お子さんが保育園を利用した方にうかがいます。実際の復帰と希望が異なる方に、希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

希望の時期よりも早く復帰した人にその理由をたずねたところ、「希望する保育園に入るため」との回答が57.6%で最も高くなっています。

(※父親は該当者なし)

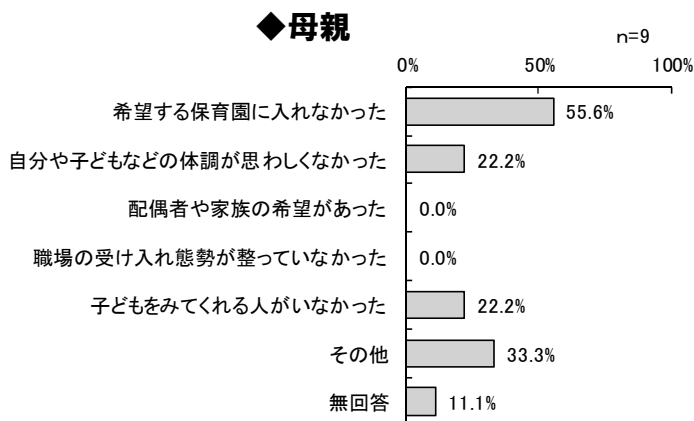


⑧「希望」より遅く復帰した理由

問36-4 問36で「3. 育児休業を取得した後、職場に復帰した」と回答した方で、お子さんが保育園を利用した方にうかがいます。実際の復帰と希望が異なる方に、希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

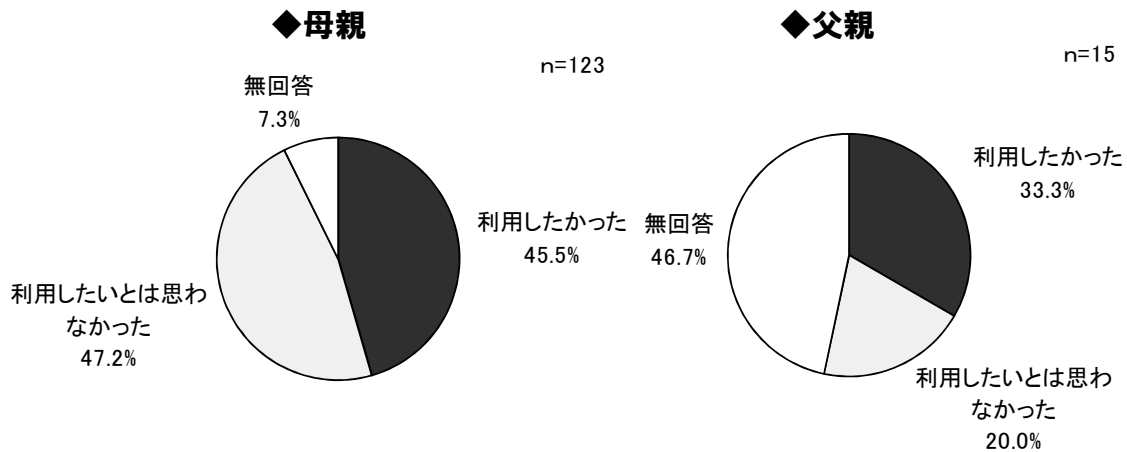
希望の時期よりも遅く復帰した人にその理由をたずねたところ、「希望する保育園に入れなかった」との回答が55.6%（5人）となっています。

(※父親は該当者なし)



⑨3歳までの休暇取得

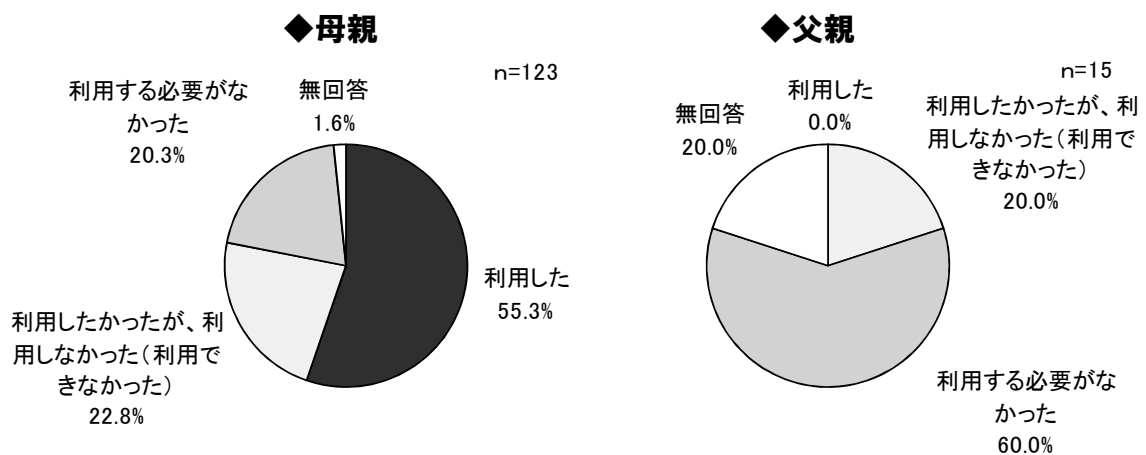
問36-5 問36で「3. 育児休業を取得した後、職場に復帰した」と回答した方で、お子さんが保育園を利用した方にかがいます。お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、利用したいと思いましたが、利用したかった場合、希望としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。



母親では、「利用したかった」が45.5%となっています。

⑩短時間勤務制度

問36-6 問36で「3. 育児休業を取得した後、職場に復帰した」と回答した方で、お子さんが保育園を利用した方にかがいます。育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

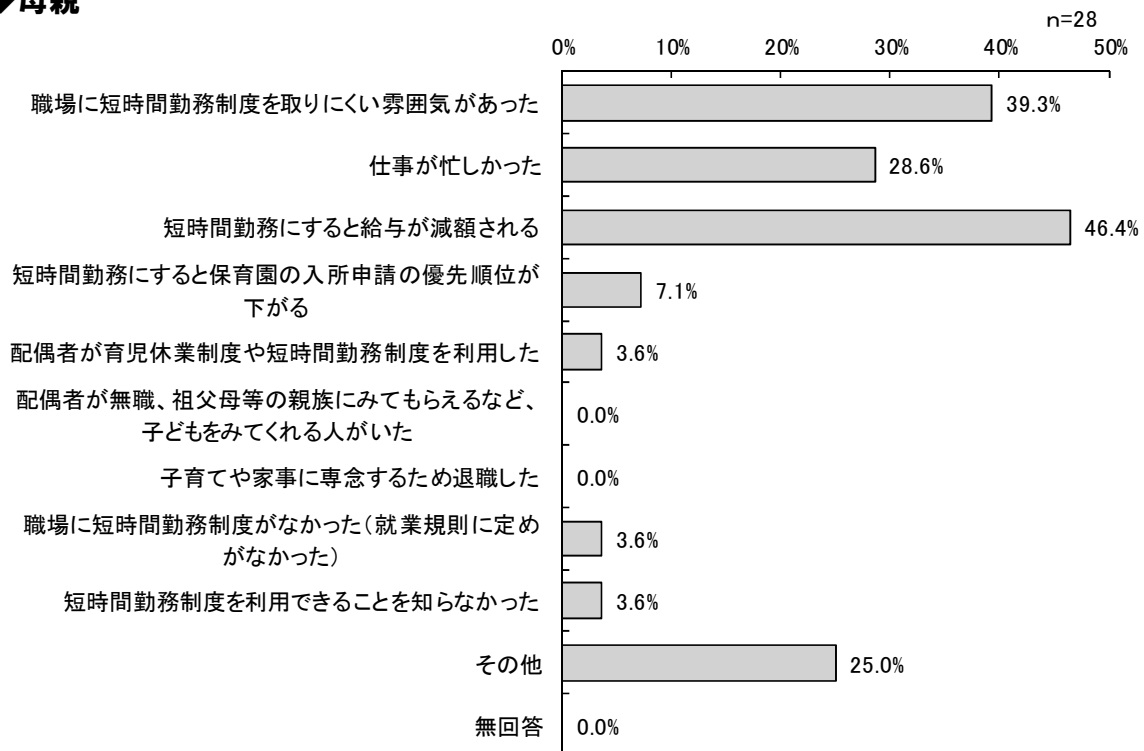


母親では、「利用した」が55.3%と最も高くなっていますが、「利用したが利用できなかった」も22.8%見られます。

⑪短時間勤務制度を利用しなかった(できなかった)理由

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）のはなぜですか。（いくつでも）

◆母親



母親では、「短時間勤務にすると給与が減額される」が 46.4%で最も高くなっています。

◆父親

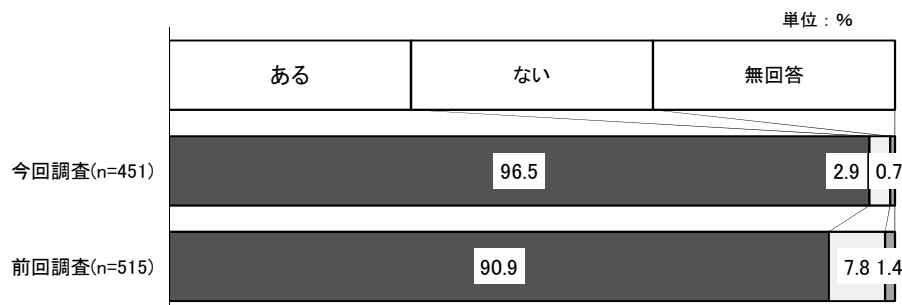
父親は回答者3人のうち、「仕事が忙しかった」を3人が、「短時間勤務にすると給与が減額される」と「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた」を2人が、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」を1人が回答しています。（図示省略）

13. 子どもにかかる医療費

(1) かかりつけの医療機関

① かかりつけの医療機関の有無

問37 宛名のお子さんには、かかりつけの医療機関はありますか。



かかりつけの医療機関の有無については「ある」との回答が96.5%と極めて高くなっています。

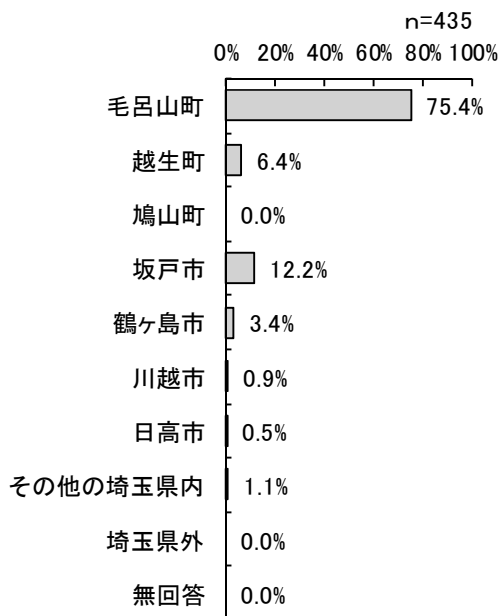
前回との比較でも「ある」との割合が前回よりも高くなっています。

② かかりつけの医療機関のある地域

問37-1 それはどこですか。

かかりつけの医療機関が「ある」と回答した人に医療機関の場所についてたずねたところ、毛呂山町との回答が75.4%で最も高くなっています。

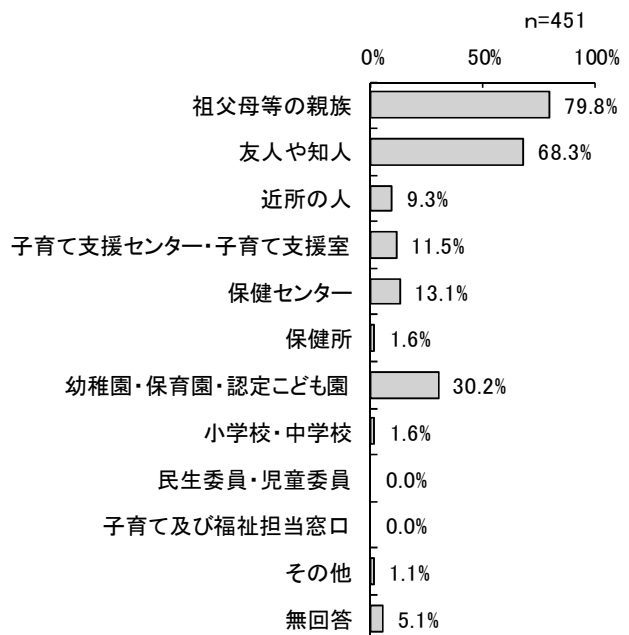
町外では「坂戸市」が12.2%となっています。



(2) 病気や医療の相談相手

問38 宛名のお子さんの病気や医療に関して、医療機関以外で相談できる相手はいますか。次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。

病気や医療について、医療機関以外での相談相手については、「祖父母等の親族」が79.8%で最も高く、次いで「友人や知人」が68.3%、「幼稚園・保育園・認定こども園」が30.2%となっています。



● 年齢別、母親の就労別に見た病気や医療の相談相手の状況 ●

(単位: %)

		回答者数(n)	祖父母等の親族	友人や知人	近所の人	子育て支援センター・子育て支援室	保健センター	保健所	認定こども園・幼稚園・保育園	小学校・中学校	児童委員・民生委員	福祉担当窓口	その他	無回答
全体		451	79.8	68.3	9.3	11.5	13.1	1.6	30.2	1.6	0.0	0.0	1.1	5.1
年齢	0歳	114	81.6	66.7	6.1	24.6	14.9	1.8	13.2	0.0	0.0	0.0	2.6	7.0
	1～2歳	148	81.8	66.2	6.8	13.5	16.2	1.4	30.4	0.0	0.0	0.0	1.4	4.7
	3歳以上	185	77.3	70.8	13.5	1.6	9.7	1.6	40.5	3.8	0.0	0.0	0.0	4.3
母親の就労	就労している	248	82.3	70.2	10.5	2.4	11.3	1.6	41.1	2.4	0.0	0.0	1.2	2.8
	産休・育休等中	41	75.6	63.4	2.4	24.4	14.6	0.0	9.8	0.0	0.0	0.0	0.0	12.2
	現在は就労せず	151	76.8	69.5	9.9	22.5	15.2	2.0	18.5	0.7	0.0	0.0	1.3	6.6

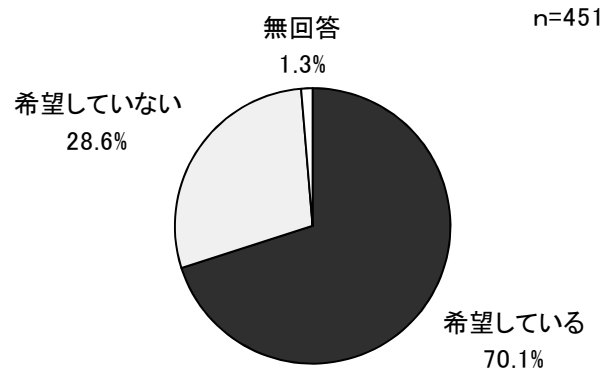
年齢別に見ると、いずれの年齢層も「祖父母等の親族」「友人や知人」の割合が高くなっています。「子育て支援センター・子育て支援室」では、0歳が高くなっています。「幼稚園・保育園・認定こども園」では、年齢が上がるにつれ高くなっています。

母親の就労別では、いずれも「祖父母等の親族」「友人や知人」の割合が高くなっています。「子育て支援センター・子育て支援室」では、産休・育休中の人、就労していない人が高くなっています。「幼稚園・保育園・認定こども園」では、就労している人が高くなっています。

(3)ジェネリック医薬品の希望

問39 医療機関を受診時に、ジェネリック医薬品（※）の処方が可能な場合、ジェネリック医薬品を希望していますか。

ジェネリック医薬品の希望については、「希望している」との回答が70.1%となっています。



●相談先の有無別に見た希望の状況 ●

(単位：%)

		回答者数(n)	希望している	希望していない	無回答
全体		451	70.1	28.6	1.3
相談先の有無	いる／ある	433	71.1	27.9	0.9
	いない／ない	18	44.4	44.4	11.1

相談先が「いる／ある」とした人では、「希望している」が71.1%と高くなっています。

14. 自由記入のまとめ

(1) 子育てに必要なサポート

問13 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）の誰から、どのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。できるだけ具体的にお書きください。

子育てについて必要なサポートへの記入について、内容ごとに分類したところ、153件のご意見を頂戴しました。「行政による相談支援」や「ファミリー・サポート・センター等による一時預かり」、「子育て支援センター・子育て支援室」等への意見が多く寄せられました。

◆記入内容ごとの分類

内 容	件 数
(1) 行政による相談支援	18 件
(2) ファミリー・サポート・センター等による一時預かり	18 件
(3) 子育て支援センター・子育て支援室	13 件
(4) 家族のサポート	7 件
(5) 病児・病後児保育	7 件
(6) 情報提供	6 件
(7) 幼稚園、保育園の一時預かり	4 件
(8) 同世代の親との交流	4 件
(9) 母子手当など経済的支援	4 件
(10) 母親学級・子育て講座	4 件
(11) 子どもの遊びの場・集いの場・施設	4 件
(12) 公園の整備充実	3 件
(13) 医療費	3 件
(14) 息抜き(レスパイト)サービス	3 件
(15) 保健センター	3 件
(16) 産後のフォロー	3 件
(17) 時間外保育・休日保育	2 件
(18) 学童保育所	2 件
(19) 地域ぐるみの支援、参加促進	2 件
(20) 障害児支援	2 件
(21) 職場の理解など就労環境	2 件
(22) 送迎サービス	2 件
(23) 教育的サポート	2 件
(24) 入園・入学前の説明会	2 件
(25) 保育園の制度	2 件
(26) その他	31 件
合 計	153 件

(2)町の子育て支援に関して

毛呂山町の子育て支援に関してご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

町の子育て支援についての記入について、内容ごとに分類したところ、230 件のご意見を頂戴しました。「公園・遊び場に関すること」や「医療費・経済的支援に関すること」、「子育てしやすいまちづくりに関すること」等への意見が多く寄せられました。

内容	件数
1 公園・遊び場に関すること	79 件
(1)公園の充実について	36 件
(2)子育て支援センター・子育て支援室について	16 件
(3)児童館の充実について	5 件
(4)その他公園・遊び場について	22 件
2 医療費・経済的支援に関すること	30 件
(1)こども医療費について	22 件
(2)祝い金等の充実について	4 件
(3)その他経済的支援の充実について	4 件
3 子育てしやすいまちづくりに関すること	21 件
(1)歩道・道路の整備について	14 件
(2)通学路の安全について	4 件
(3)循環バス等の整備について	3 件
4 保育所に関すること	17 件
(1)一時預かりについて	7 件
(2)休日保育について	2 件
(3)保育所の入所について	2 件
(4)その他保育所について	6 件
5 放課後対策に関すること	10 件
(1)学童保育について	9 件
(2)その他学童保育について	1 件
6 子育て支援事業に関すること	8 件
(1)ファミリー・サポート・センターについて	4 件
(2)多様なイベントの充実について	4 件
7 アンケート調査に関すること	7 件
(1)項目の多さについて	4 件
(2)答えにくさについて	2 件
(3)その他アンケート調査について	1 件
8 母子保健に関すること	6 件
(1)予防接種について	5 件
(2)その他母子保健について	1 件
9 情報提供・相談体制に関すること	5 件
(1)情報提供の充実について	3 件
(2)相談体制の充実について	2 件
10 その他	47 件
(1)医療環境について	3 件
(2)教育について	3 件
(3)就労環境の改善について	3 件
(4)ひとり親家庭への支援の充実について	3 件
(5)少子化について	3 件
(6)職員の対応改善について	2 件
(7)幼稚園について	1 件
(8)その他	29 件
合 計	230 件

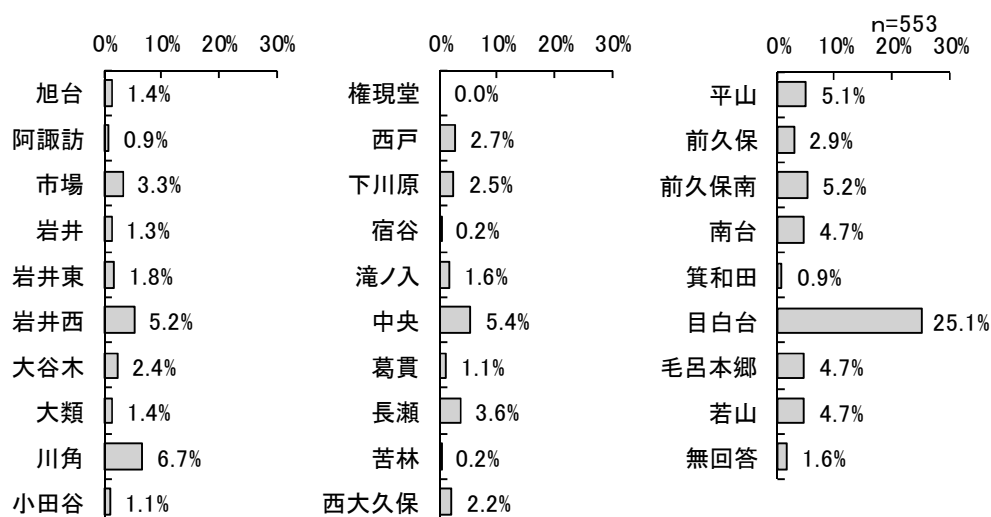
第 3 章 就学児童保護者調査結果

第3章 就学児童保護者調査結果

1. お子さんご家族の状況

(1) 居住地区

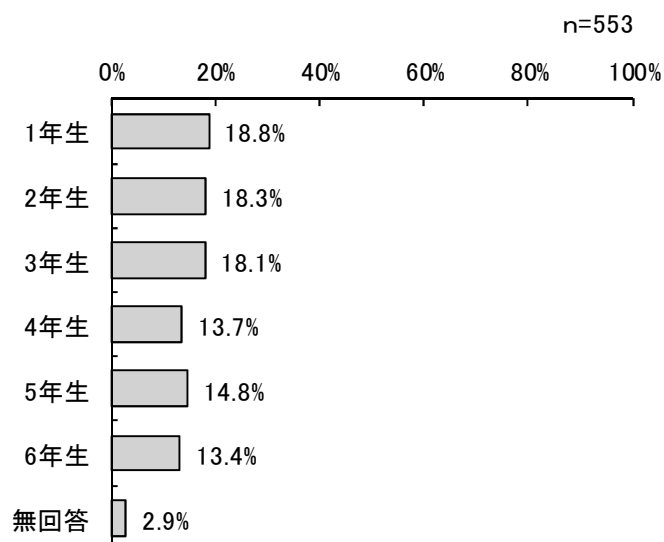
問1 お住まいの地区としてあてはまる答えの番号1つに○をつけてください。



居住地区は、「目白台」が25.1%と最も高く、次いで「川角」が6.7%、「岩井西」「中央」「平山」「前久保南」が5%台となっています。

(2) 学年

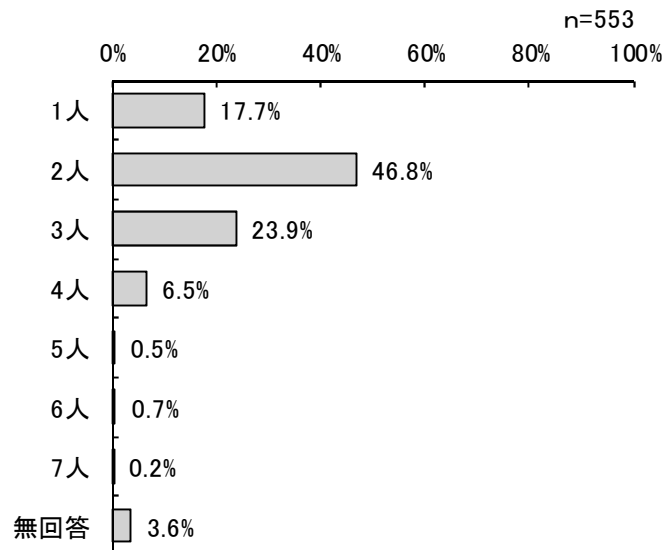
問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。(数字でご記入ください。)



生年月を年齢ごとに分類したところ、学年は「1年生」が18.8%となっています。

(3)きょうだいの数

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。



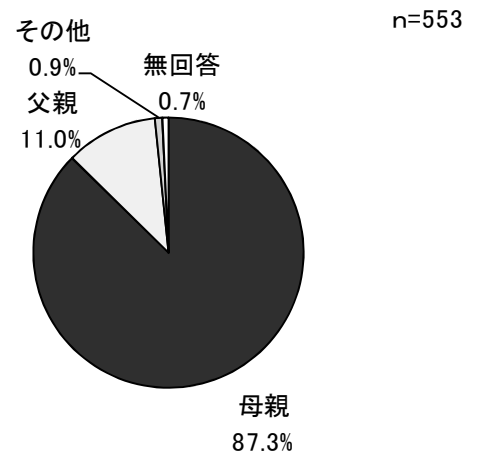
きょうだいの数は、「2人」が46.8%で最も高く、「3人」が23.9%、「1人」が17.7%などとなっています。

(4)回答者

①回答者

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

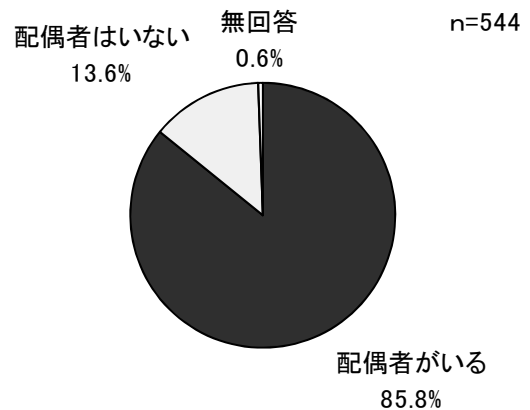
回答者については、「母親」は87.3%、「父親」は11.0%となっています。



②回答者の配偶者

問4-1 この調査票にご回答いただいている方の配偶者についてお答えください。

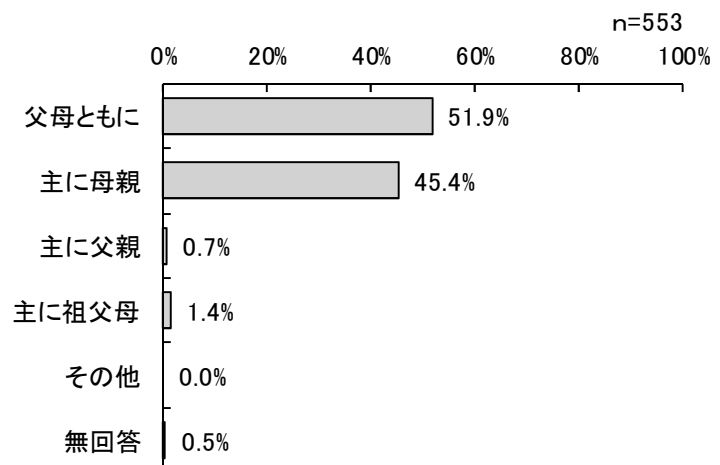
問4で「父親」または「母親」と回答した人に配偶者の有無をたずねたところ、「配偶者がいる」が 85.8%、「配偶者はいない」は 13.6%となっています。



(5)子育てを主に行っている人

問5 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係であてはまる番号 1 つに○をつけてください。

子育てを主に行っている人は、「父母ともに」が 51.9%で最も高く、次いで「主に母親」が 45.4%とこの2項目を選んだ人が全体の9割を超えています。



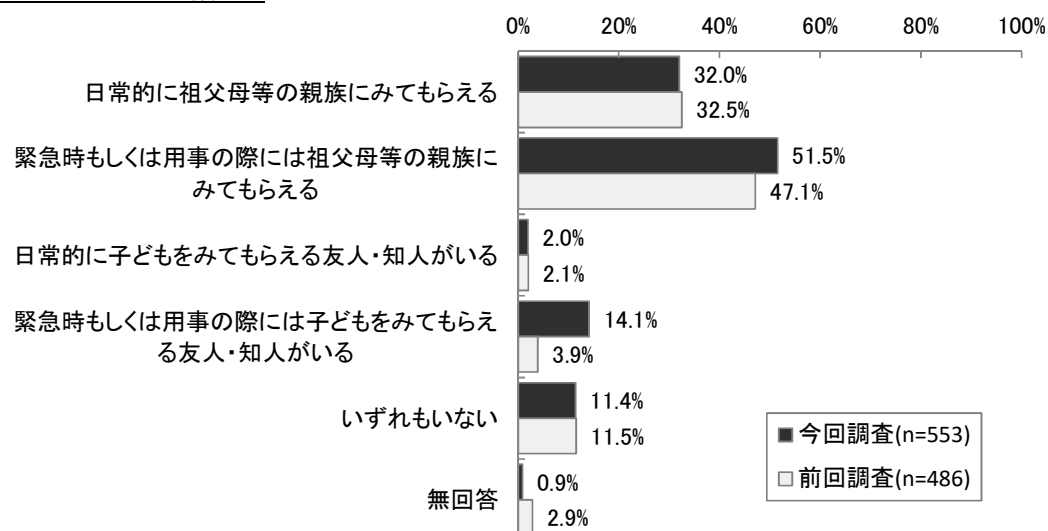
2. 子育てに関する周囲のサポートや相談相手

(1) みてもらえる親族・知人

① みてもらえる親族・知人

問6 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいいますか。

● 前回調査との比較 ●

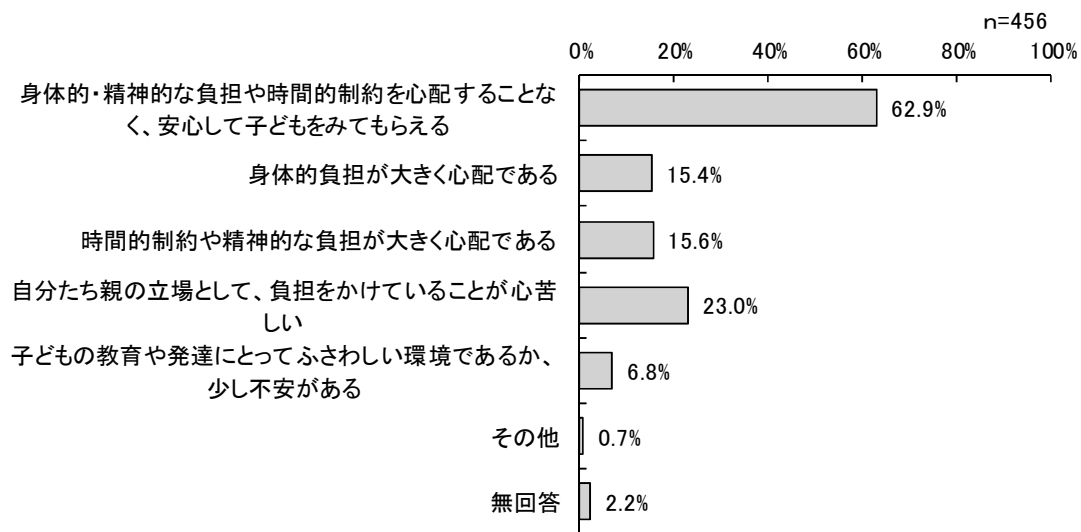


お子さんを見てもらえる親族や知人については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」との回答が 51.5% で最も高くなっています。

前回との比較では、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」との回答の伸び率が最も高くなっています。

②祖父母等の親族にみてもらえる状況

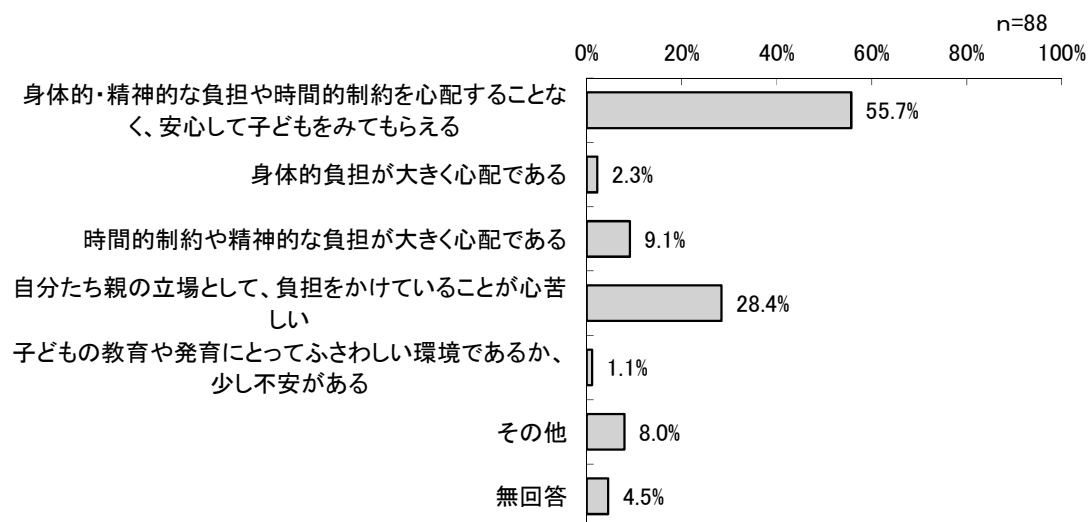
問6-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
(いくつでも)



問6で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」と回答した人に、みてもらっている状況についてたずねたところ、「安心してみてもらえる」との回答が62.9%で最も高かったものの、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が23.0%となっています。

③知人にみてもらえる状況

問6-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
(いくつでも)



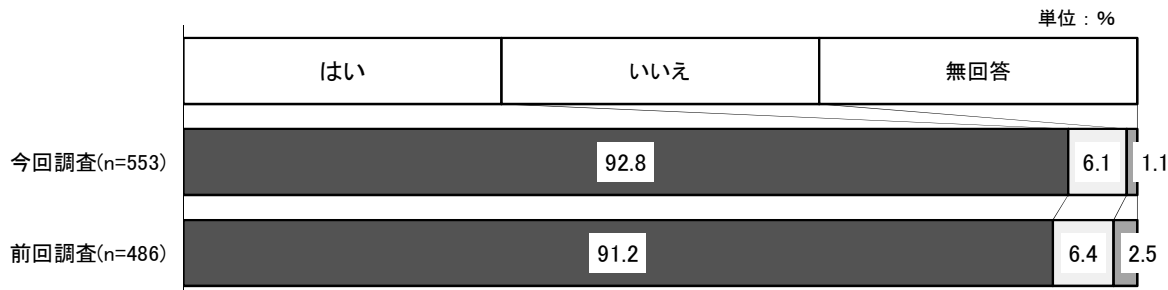
問6で「日常的にみてもらえる友人・知人がいる」または「緊急時もしくは用事の際にみてもらえる友人・知人がいる」と回答した人に、みてもらっている状況についてたずねたところ、「安心してみてもらえる」との回答が55.7%で最も高かったものの、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が28.4%見られます。

(2)相談できる人や場所

①相談できる人や場所の有無

問7 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。

● 前回調査との比較 ●

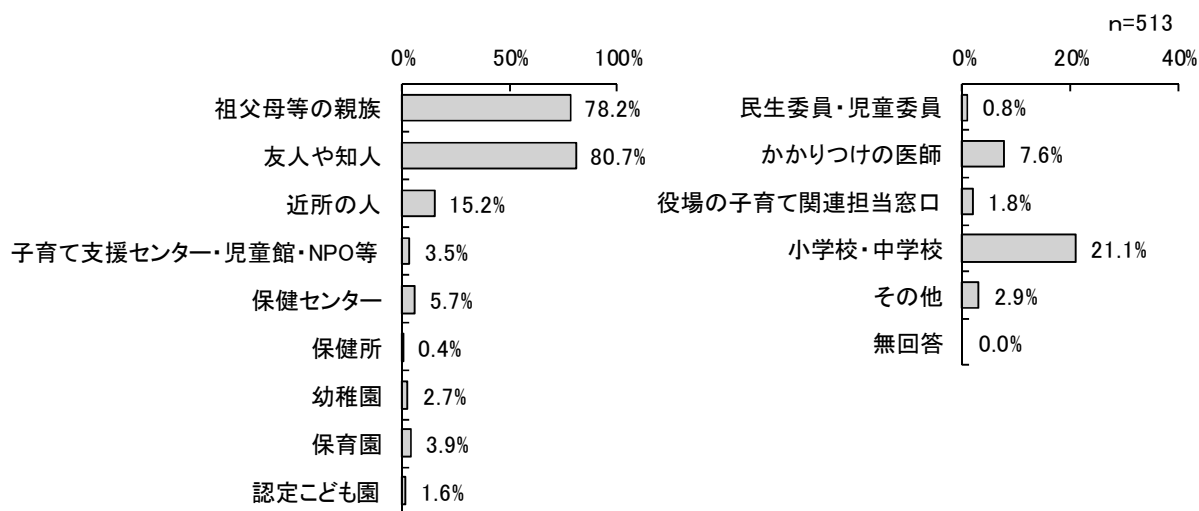


気軽に相談できる人や場所の有無については、「はい(いる／ある)」との回答が92.8%となっています。

前回との比較では、大きな違いは見られませんでした。

②子育ての相談先

問7-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は誰（どこ）ですか。
(いくつでも)



気軽に相談できる人や場所があるか（問9）について、「はい(いる／ある)」と回答した人に、その相談先をたずねたところ、「友人や知人」が80.7%で最も高く、次いで「祖父母等の親族」が78.2%、「小学校・中学校」が21.1%などとなっています。

● 前回調査との比較 ●(上位5回答)

(単位：%)

	今回調査(n=513)		前回調査(n=443)	
1	友人や知人	80.7	友人や知人	79.9
2	祖父母等の親族	78.2	祖父母等の親族	77.0
3	小学校・中学校	21.1	近所の人	16.3
4	近所の人	15.2	その他	6.1
5	かかりつけの医師	7.6	かかりつけの医師	3.2

前回との比較（上位5回答）では、「祖父母等の親族」と「友人や知人」がいずれも引き続き高くなっています。

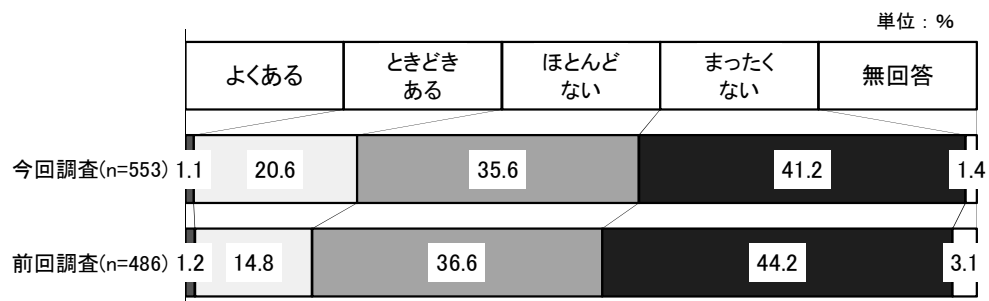
他の選択肢では、今回新たに追加された「小学校・中学校」が2割を超えて見られ、「近所の人」と「かかりつけの医師」などが前回から続いて高くなっています。

(3)虐待について

①虐待をしたかもしれないと思うこと

問8 あなたは、ご自分が子どもを虐待してしまったのではないかと考えることはありますか。

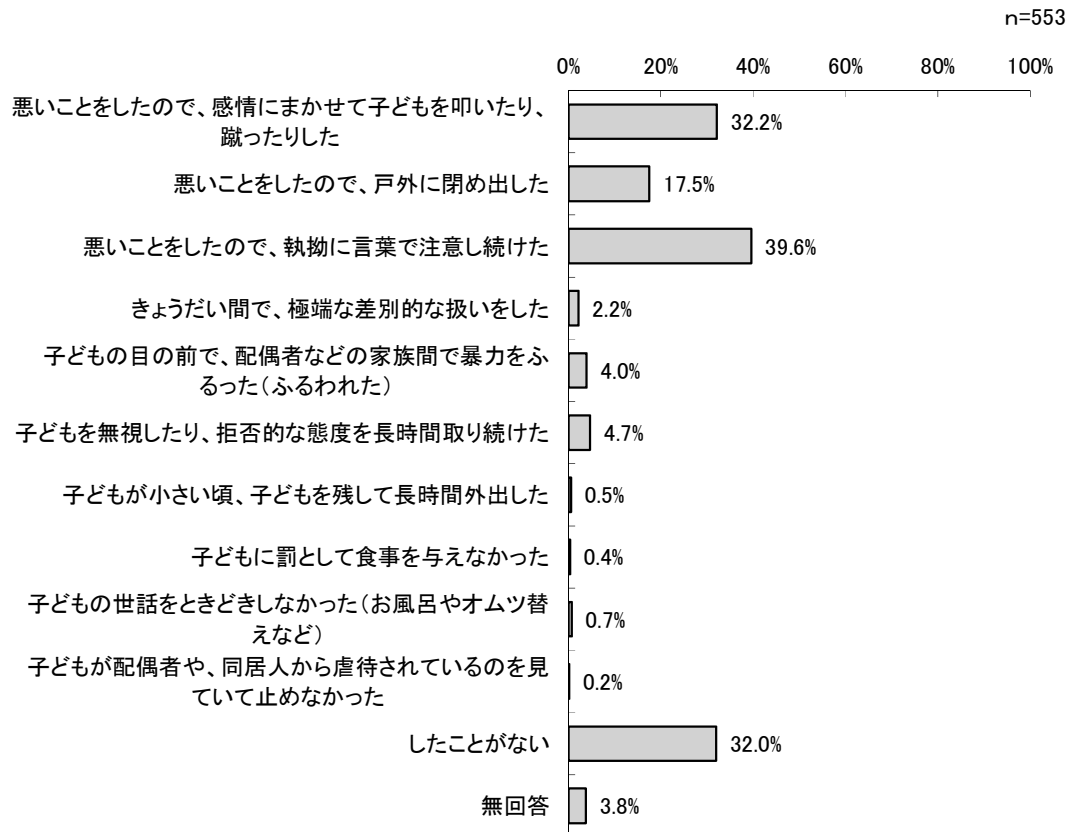
● 前回調査との比較 ●



虐待をしたかもしれないと思うことについては、「まったくない」との回答が41.2%で最も高くなっています。一方、「よくある」の1.1%と「ときどきある」の20.6%を合わせた「ある」との回答は全体の21.7%と、前回よりも高い割合となっています。

②虐待につながる経験の有無

問9 あなたが、お子さんに対してしたことがありますか（いくつでも）



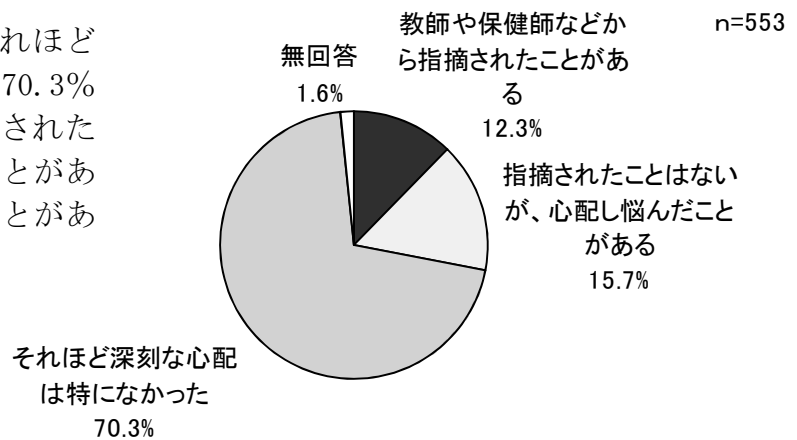
お子さんに対してしたこととしては、いずれも「したことがない」が32.0%と一定層見られますが、「悪いことをしたので、執拗に言葉で注意し続けた」が39.6%で最も高く、次いで、「悪いことをしたので、感情にまかせて子どもを叩いたり、蹴ったりした」が32.2%とこの2項目は3割台となっています。

(4)発達について

①発達についての指摘

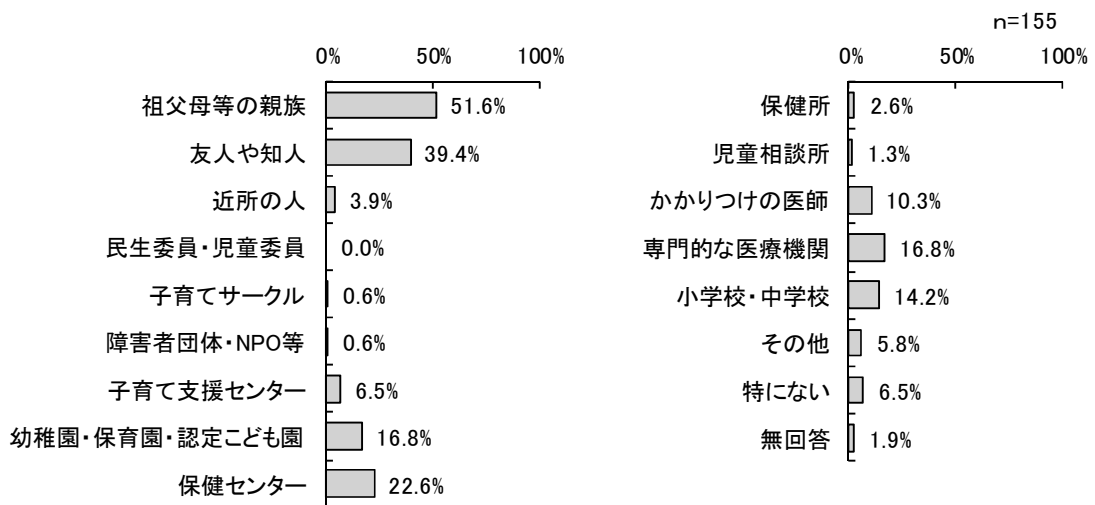
問10 あなたは、お子さんの発達の遅れについて心配した経験がありますか。(1つ)

発達の遅れの指摘では、「それほど深刻な心配は特になかった」が70.3%となっています。また、「指摘されたことはないが、心配し悩んだことがある」が15.7%、「指摘されたことがある」が12.3%となっています。



②発達についての相談

問10-1 その際、あなたにとって誰（どこ）が相談しやすい（しやすかった）ですか。(いくつでも)



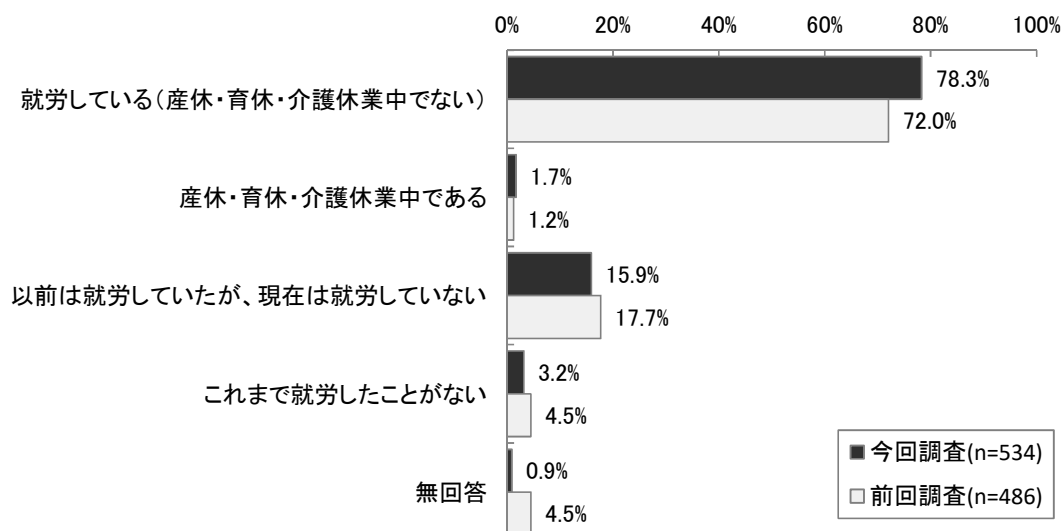
発達についての相談では、「祖父母等の親族」が51.6%で最も高く、次いで「友人や知人」が39.4%となっています。

3. 母親の就労状況

(1) 母親の就労状況

問12 母親の就労状況は次のどれですか。

● 前回調査との比較 ●



母親の就労状況については、「就労している」との回答が 78.3%で最も高く、前回との比較でも高くなっています。

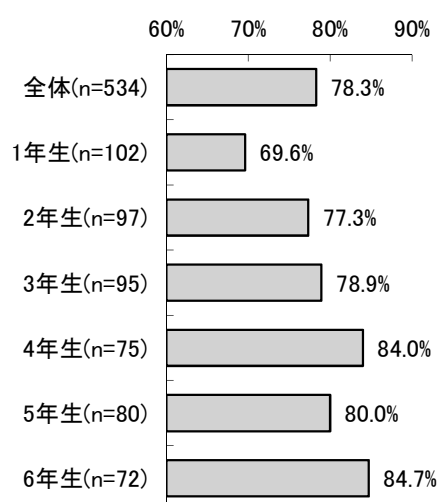
また、「以前は就労していたが、現在は就労していない」と「これまで就労したことがない」を合わせた『現在は就労せず』については、前回の 22.2%から、今回の 19.1%へと減少が見られます。

● 学年別の状況 ●

学年別に「就労している」と回答した人を見ると、「小学6年生」の 84.7%が最も高いなど、高学年（4～6年生）においては、8割を超える回答が見られます。

一方、「1年生」では 69.6%となっています。

◆「就労している(産休・育休・介護休業中でない)」と答えた人の割合



【集計結果】

(単位：％)

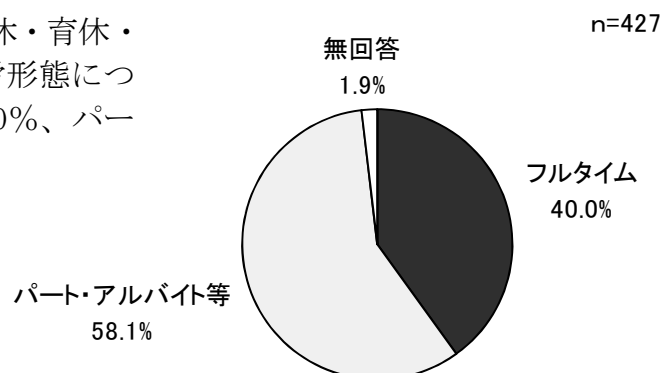
		回答者数(n)	就労している(産休・育休・介護休業中でない)	産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
全体		534	78.3	1.7	15.9	3.2	0.9
学年	1年生	102	69.6	3.9	22.5	2.9	1.0
	2年生	97	77.3	1.0	18.6	2.1	1.0
	3年生	95	78.9	2.1	14.7	4.2	0.0
	4年生	75	84.0	1.3	9.3	5.3	0.0
	5年生	80	80.0	1.3	16.3	2.5	0.0
	6年生	72	84.7	0.0	11.1	1.4	2.8

(2)就労形態と今後の働き方

①就労形態

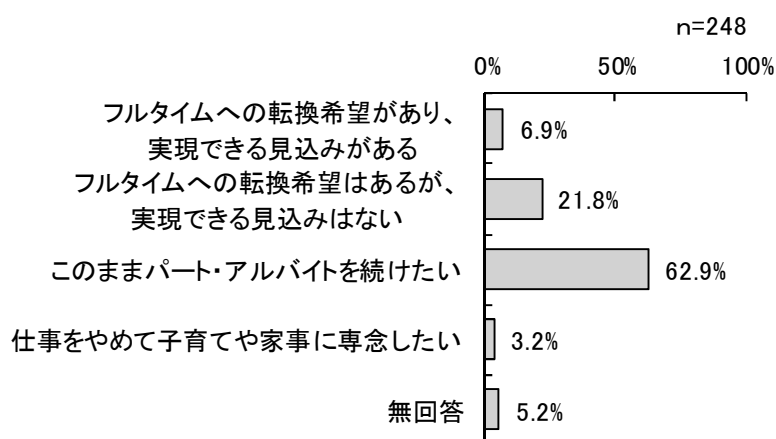
問12-1 あなたの就労形態は、フルタイム（週5日・1日8時間程度）ですか、パート・アルバイトですか。

問12で「就労している」、または「産休・育休・介護休業中である」と回答した人に就労形態についてたずねたところ、フルタイムが40.0%、パート・アルバイト等が58.1%です。



②「パート・アルバイト等」のフルタイムへの転換希望

問12-1で「パート・アルバイト等」と回答した人にフルタイムへの転換希望についてたずねたところ、「このままパート・アルバイトを続けたい」が62.9%と最も高くなっています。「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」人は全体の1割を下回っています。

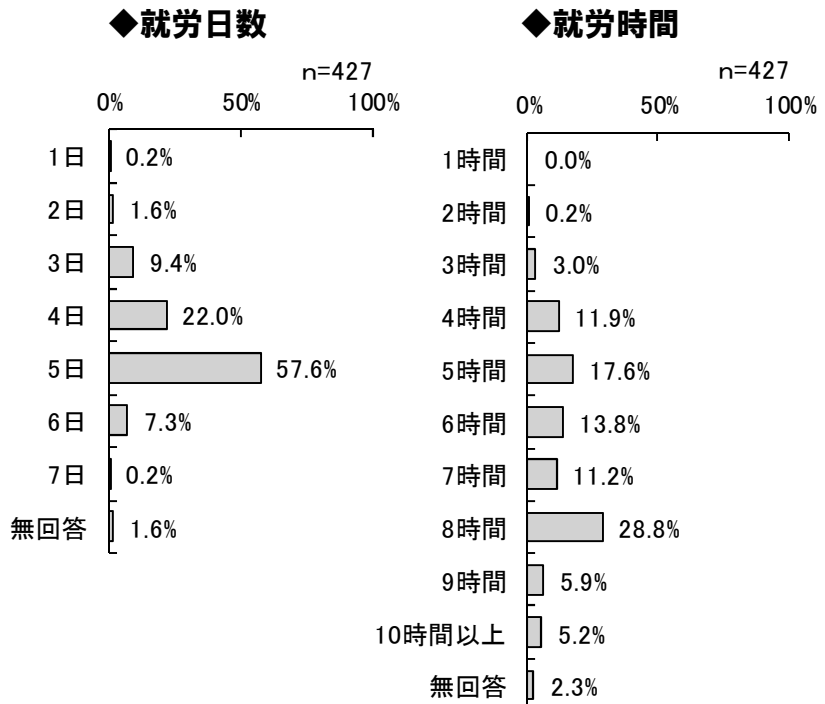


(3)就労の様子

①就労日数と就労時間

問12-2 あなたの平均的な週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」はどれくらいですか。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

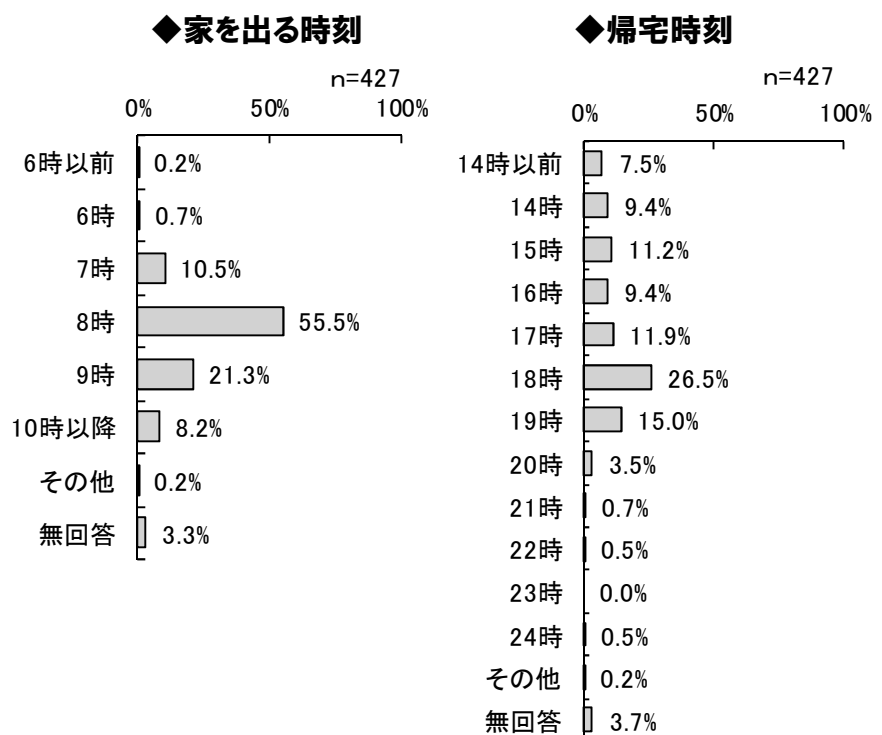
就労日数については「5日」が57.6%、就労時間では「8時間」が28.8%で、それぞれ最も高くなっています。



②家を出る時刻と帰宅時刻

問12-3 平均的な家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

家を出る時刻については「8時」が55.5%、帰宅時刻では「18時」が26.5%で、それぞれ最も高くなっています。

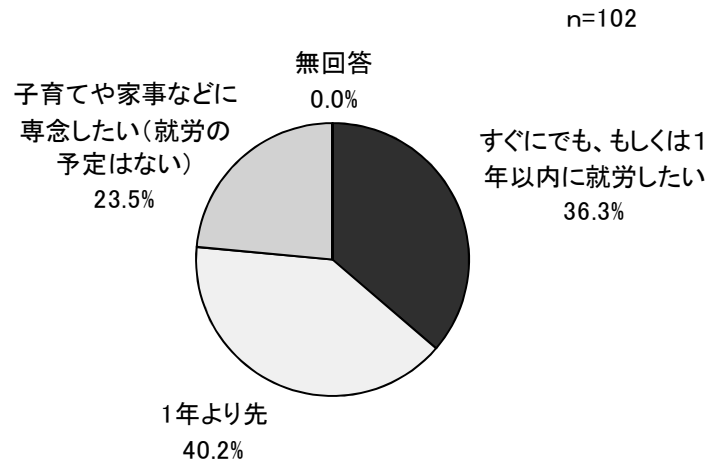


(4)就労していない人の今後の就労希望

①就労していない人の今後の就労希望

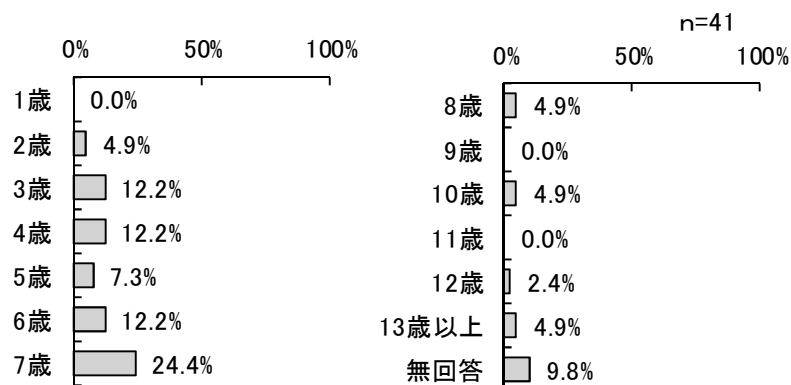
問12-4 問12で「3」、「4」（現在は就労していない）に○をつけた方にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。

問12で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」と回答した人に就労希望をたずねたところ、「1年より先」との回答が40.2%で最も高くなっています。



②一年より先の、就労したい時の一番下の子の年齢

一番下の子どものが〔 〕歳になったところに就労したい

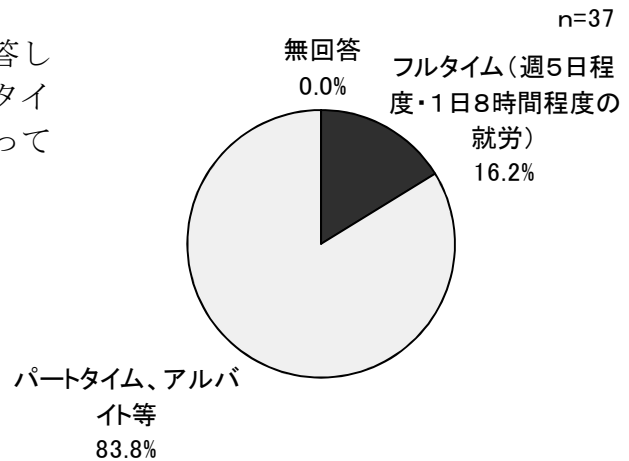


問12-4で「1年より先」と回答した人に、就労したい時の一番下の子の年齢をたずねたところ、現在は就労せずの人には就労希望をたずねたところ、「7歳」との回答が24.4%（25人）で最も高くなっています。

③希望する就労形態

問12-4-1 希望する就労形態は何ですか。

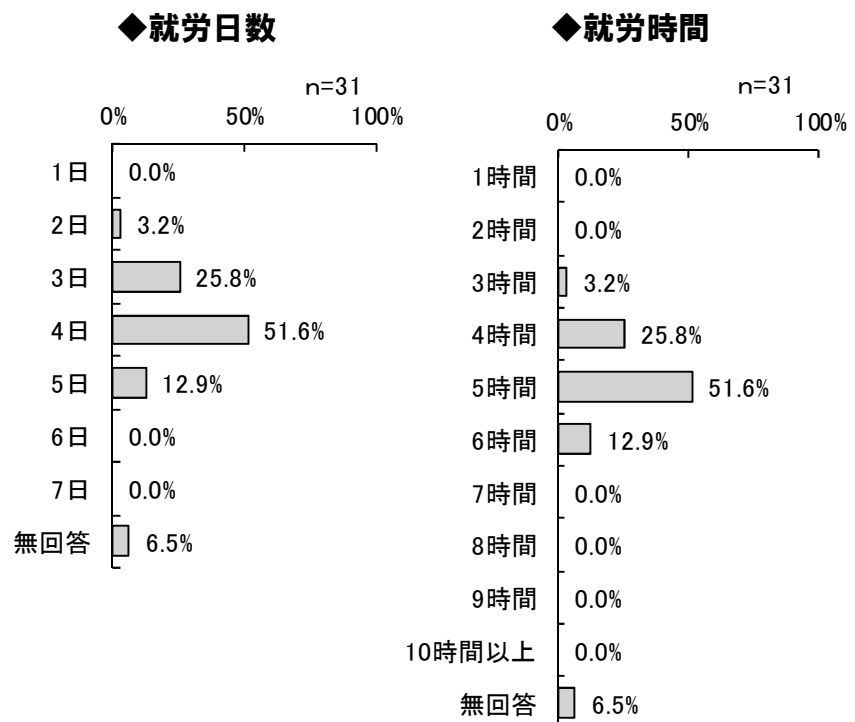
問 19-4 で「1 年以内」に就労希望と回答した人の希望する就労形態としては、パートタイム、アルバイト等が 83.8%（31 人）となっています。



④パートタイム、アルバイト等を希望する場合の就労日数と就労時間

パートタイム、アルバイト等→（週当たり〔 〕日、1日当たり〔 〕時間）

問 12-4-1 で「パートタイム、アルバイト等」と回答した人の希望する就労日数は4日が 51.6%（16 人）、希望する就労時間は5時間が 51.6%（16 人）となっています。

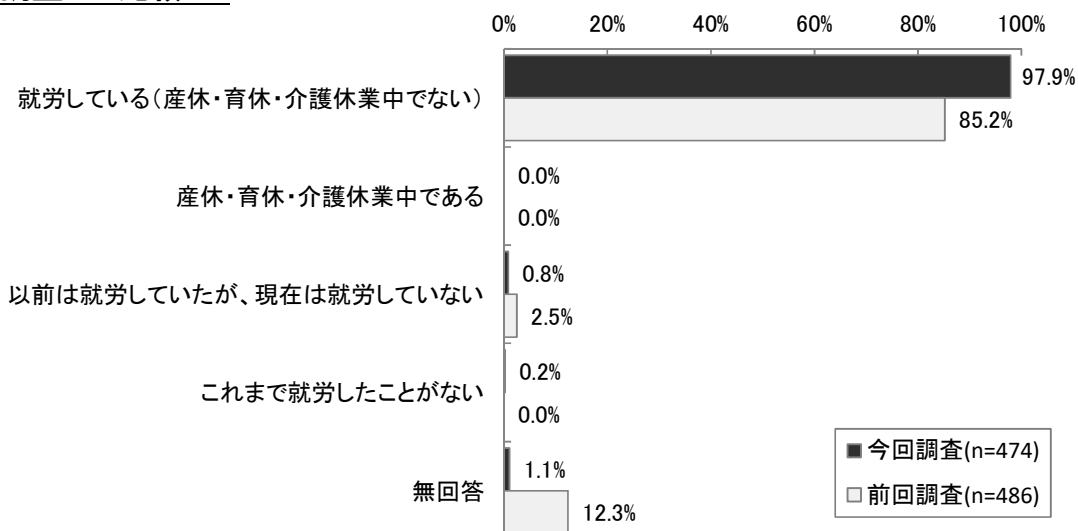


4. 父親の就労状況

(1) 父親の就労状況

問13 父親の就労状況は次のどれですか。

● 前回調査との比較 ●



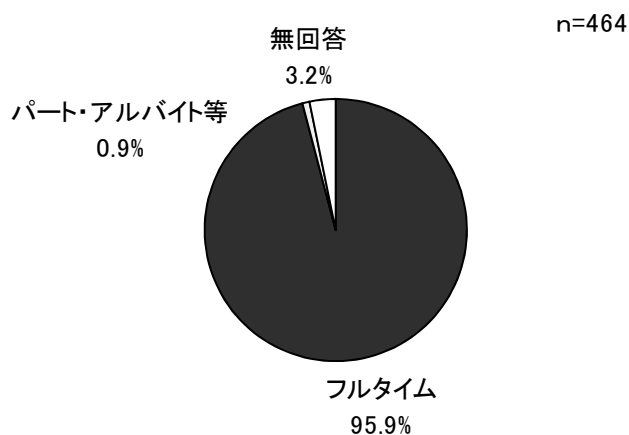
父親の就労状況については、「就労している」との回答が 97.9%と高くなっています。

(2) 就労形態と今後の働き方

① 就労形態

問13-1 あなたの就労形態は、フルタイム（週5日・1日8時間程度）ですか、パート・アルバイトですか。

問13で「就労している」、または「産休・育休・介護休業中である」と回答した人に就労形態についてたずねたところ、フルタイムが95.9%となっています。



②「パート・アルバイト等」のフルタイムへの転換希望

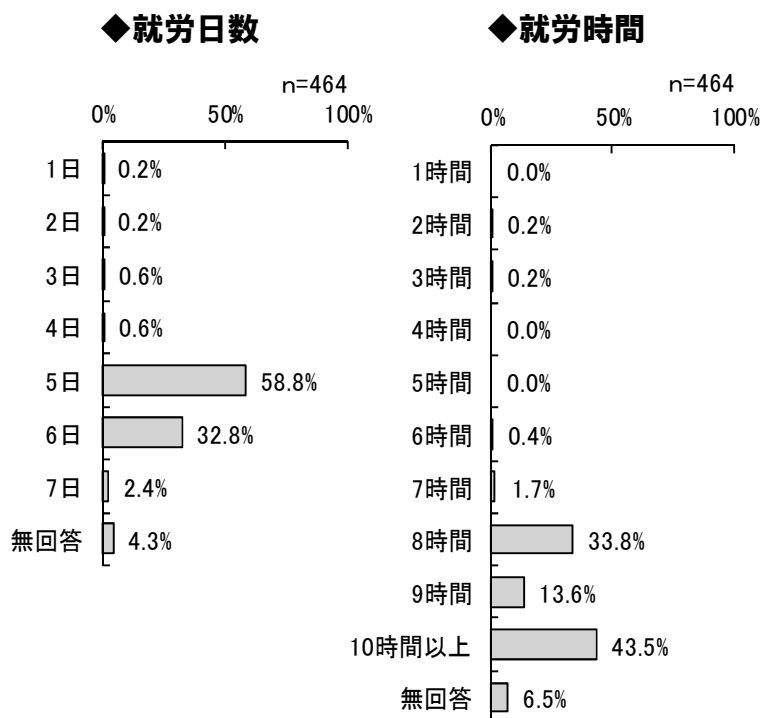
問 13-1 で「パート・アルバイト等」と回答した 4 人にフルタイムへの転換希望についてたずねたところ、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」との回答が 2 人、「このままパート・アルバイトを続けたい」との回答が 2 人となっています。
(図示省略)

(3)就労の様子

①就労日数と就労時間

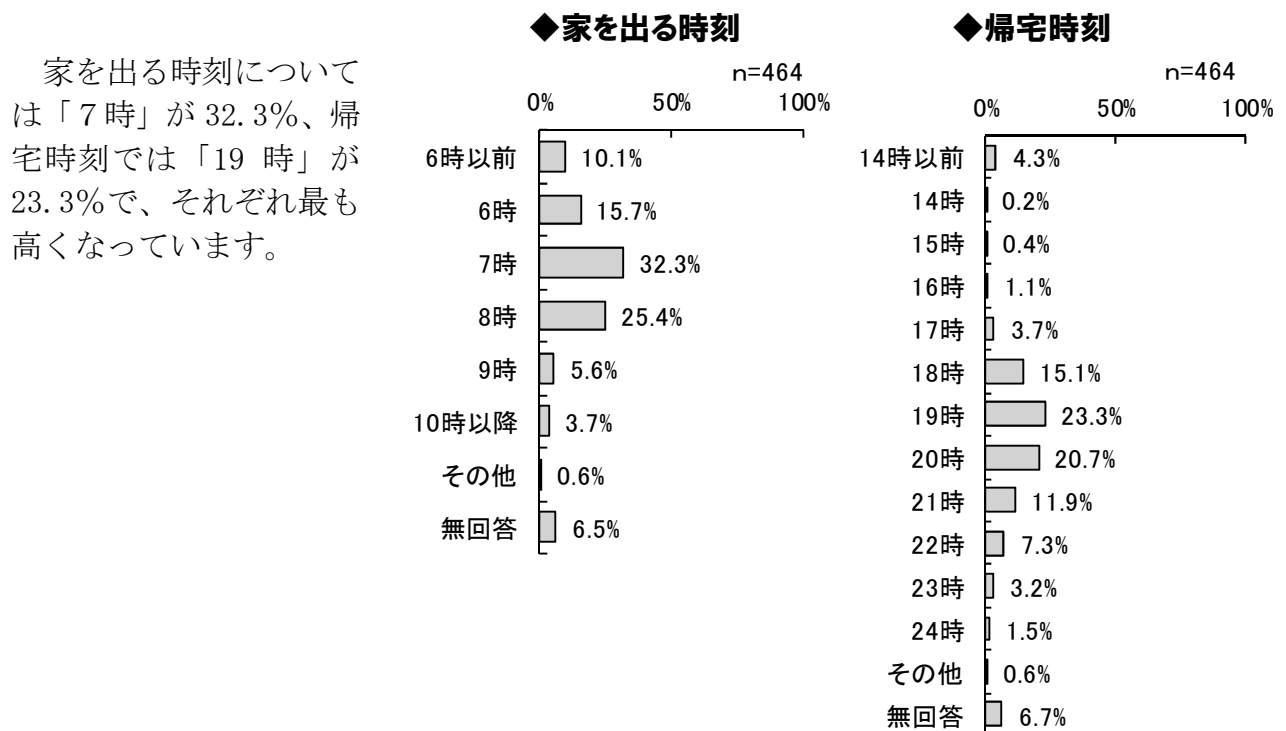
問13-2 あなたの平均的な週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」はどれくらいですか。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

就労日数については 5 日が 58.8%、就労時間では 10 時間以上が 43.5%で、それぞれ最も高くなっています。



②家を出る時刻と帰宅時刻

問13-3 平均的な家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。



(4)就労していない人の今後の就労希望

①就労していない人の今後の就労希望

問13-4 問13で「3」、「4」（現在は就労していない）に○をつけた方にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。

問13で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」と回答した5人に就労希望をたずねたところ、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」との回答が2人ずつ、「1年より先」との回答が1人となっています。

また、「1年より先」と回答した1人に、就労したい時の一番下の子の年齢をたずねたところ、「6歳」と回答されています。（図示省略）

②希望する就労形態

問13-4-1 希望する就労形態は何ですか。

問13-4で「1年以内」に就労希望と回答した2人の希望する就労形態としては、「フルタイム」が1人、「パートタイム、アルバイト等」が1人となっています。

また、「パートタイム、アルバイト等」を回答した1人の、希望する就労日数は3日、希望する就労時間は4時間となっています。（図示省略）

5. 放課後の過ごし方

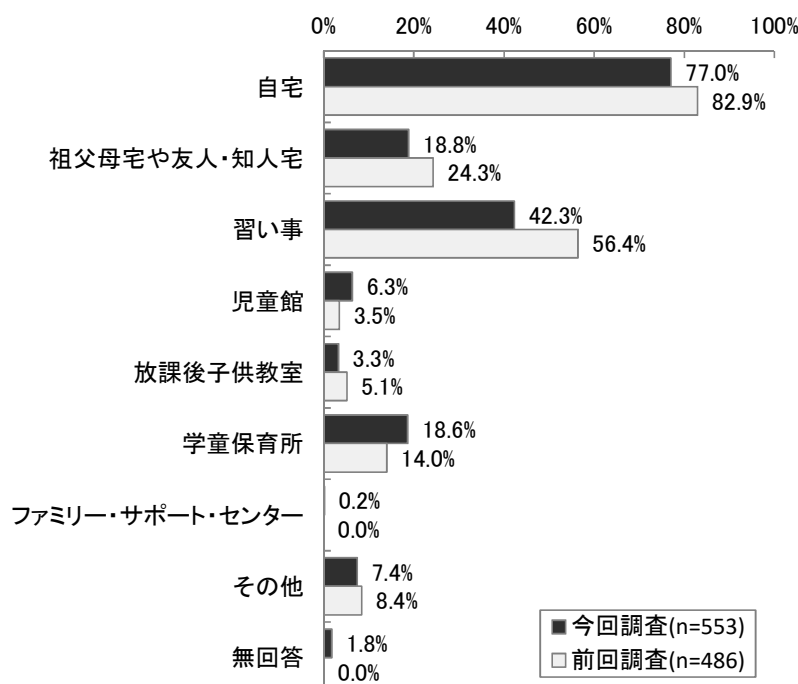
(1)現在の放課後の過ごし方

①現在の放課後の過ごし方

問14 宛名のお子さんは、現在、放課後の時間をどのような場所で過ごしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、週当たり日数もご記入ください。

● 前回調査との比較 ●

放課後の過ごし方については、「自宅」との回答が77.0%で最も高くなっています。次いで「習い事」が42.3%となっています。



● 学年別に見た放課後の過ごし方の状況 ●

(単位：%)

		回答者数(n)	自宅	宅 祖父母宅や友人・知人	習い事	児童館	放課後子供教室	学童保育所	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体		553	77.0	18.8	42.3	6.3	3.3	18.6	0.2	7.4	1.8
学年	1年生	104	66.3	10.6	38.5	3.8	6.7	33.7	0.0	3.8	2.9
	2年生	101	66.3	14.9	35.6	5.0	3.0	32.7	1.0	7.9	1.0
	3年生	100	76.0	19.0	48.0	5.0	6.0	18.0	0.0	10.0	0.0
	4年生	76	84.2	30.3	42.1	10.5	2.6	11.8	0.0	6.6	1.3
	5年生	82	90.2	20.7	46.3	7.3	0.0	3.7	0.0	4.9	3.7
	6年生	74	85.1	17.6	43.2	8.1	0.0	4.1	0.0	13.5	1.4

いずれの学年も「自宅」が高くなっており、学年が上がるにつれ割合が高くなっています。「習い事」では、いずれの学年も約4割を占めています。「学童保育所」では、1、2年生が約3割となっており、他の学年よりも高くなっています。

● 学年別の[学童保育所]の利用日数 ●

(単位：人)

	回答者 数(n)	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	無回答
全体	103	1	3	7	14	69	9
1 年生	35	0	0	3	5	25	2
2 年生	33	0	2	0	4	23	4
3 年生	18	0	1	3	2	10	2
4 年生	9	0	0	1	2	5	1
5 年生	3	1	0	0	0	2	0
6 年生	3	0	0	0	1	2	0

学童保育所の利用日数では、5 日との回答が最も多く、どの学年においても利用されている人は、ほぼ毎日に近い状態で利用されている傾向が見られます。

● 学年別の[学童保育所]の利用終了時間 ●

(単位：人)

	回答者 数(n)	16 時	17 時	18 時	19 時	無回答
全体	103	4	26	58	13	2
1 年生	35	2	7	23	3	0
2 年生	33	0	8	16	7	2
3 年生	18	2	6	8	2	0
4 年生	9	0	3	6	0	0
5 年生	3	0	1	2	0	0
6 年生	3	0	0	2	1	0

学童保育所の利用日数では、18 時との回答が最も多く、どの学年においても同様の傾向が見られます。

(2)希望する放課後の過ごし方

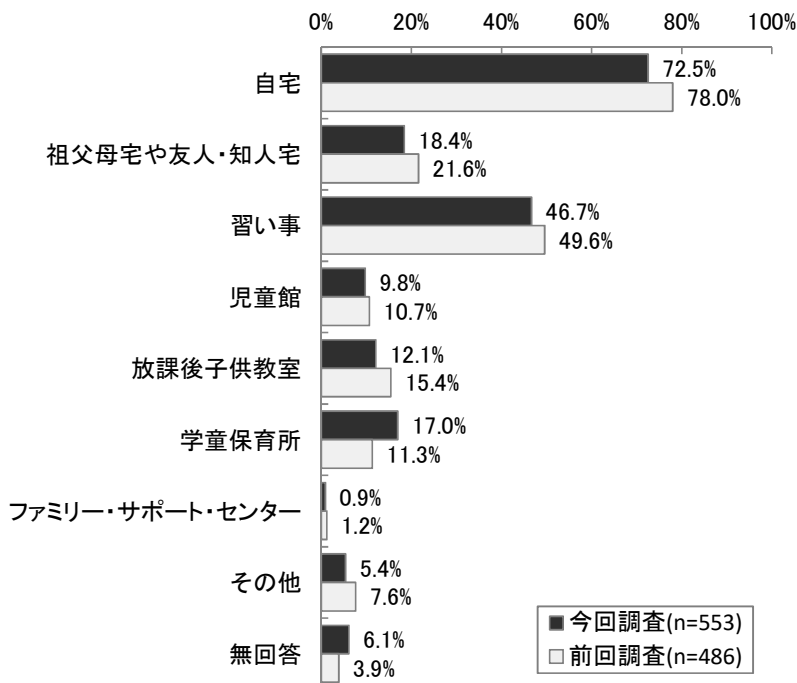
①希望する放課後の過ごし方

問15 宛名のお子さんについて、学年に関わらず、ご希望として、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、週当たり日数もご記入ください。

● 前回調査との比較 ●

放課後の過ごし方の希望については、「自宅」との回答が72.5%で最も高くなっています。次いで「習い事」が46.7%となっています。

前回との比較では、「学童保育所」が前回よりも割合が高く、「自宅」が前回よりも割合が低くなっています。



● 学年別に見た希望する放課後の過ごし方の状況 ●

(単位：%)

		回答者数(n)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	児童館	放課後子供教室	学童保育所	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体		553	72.5	18.4	46.7	9.8	12.1	17.0	0.9	5.4	6.1
学年	1年生	104	67.3	14.4	43.3	7.7	14.4	32.7	0.0	1.9	9.6
	2年生	101	63.4	13.9	44.6	8.9	18.8	24.8	1.0	6.9	7.9
	3年生	100	71.0	20.0	52.0	10.0	11.0	16.0	1.0	6.0	3.0
	4年生	76	84.2	26.3	44.7	10.5	14.5	13.2	2.6	3.9	2.6
	5年生	82	76.8	13.4	48.8	8.5	8.5	6.1	1.2	4.9	6.1
	6年生	74	78.4	21.6	47.3	16.2	5.4	2.7	0.0	9.5	4.1

いずれの学年も「自宅」の割合が高くなっています。「習い事」では、いずれの学年も約4～5割を占めています。「学童保育所」では、1、2年生が他の学年よりも高くなっています。

● 学年別の[学童保育所]の利用日数 ●

(単位：人)

	回答者数(n)	1日	2日	3日	4日	5日	無回答
全体	94	1	7	15	11	40	20
1年生	34	1	1	8	4	10	10
2年生	25	0	3	1	2	13	6
3年生	16	0	0	3	3	8	2
4年生	10	0	2	1	1	5	1
5年生	5	0	1	2	1	1	0
6年生	2	0	0	0	0	1	1

学童保育所の利用希望日数では、5日との回答が最も多くなっています。

● 学年別の[学童保育所]の利用終了時間 ●

(単位：人)

	回答者数(n)	16時	17時	18時	19時	20時	無回答
全体	94	2	15	39	16	3	19
1年生	34	2	5	13	3	1	10
2年生	25	0	3	14	6	0	2
3年生	16	0	3	4	5	1	3
4年生	10	0	2	5	0	0	3
5年生	5	0	1	2	1	1	0
6年生	2	0	0	0	1	0	1

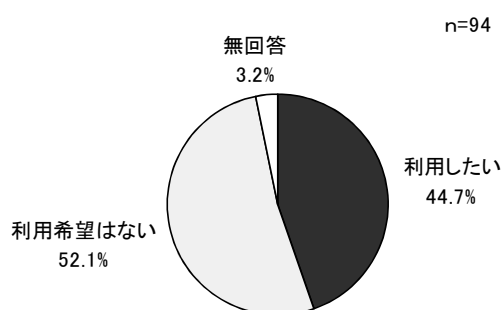
学童保育所の利用希望日数では、18時との回答が最も多くなっています。また、20時との回答も見られます。

(3)土曜日と日曜日・祝日の学童保育所の利用希望

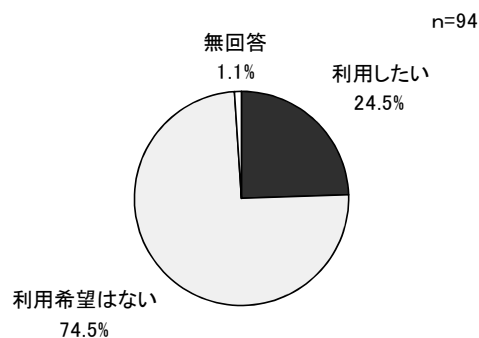
①土曜日と日曜日・祝日の学童保育所の利用希望

問15-1 宛名のお子さんについて、土曜日や日曜日・祝日の学童保育所の利用希望はありますか（利用には一定の料金がかかります）。また、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。

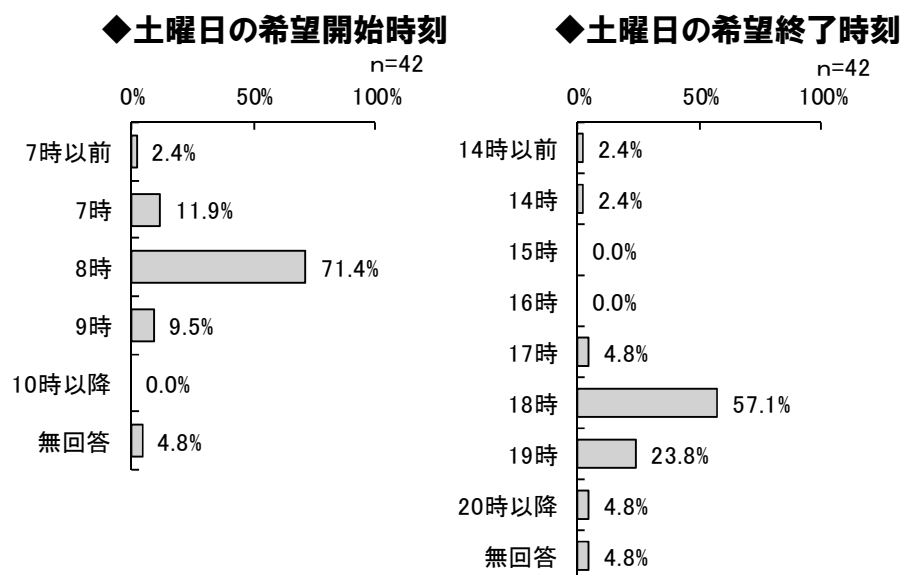
◆土曜日



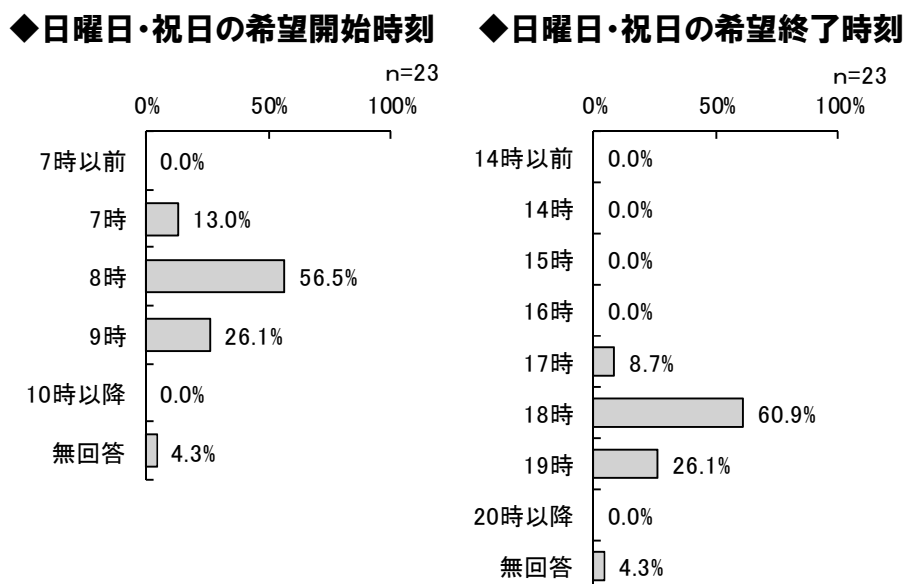
◆日曜日・祝日



問15で「学童保育所」を選んだ人に、土曜日と日曜日・祝日の利用希望についてたずねたところ、「土曜日」では「利用したい」が44.7%となっています。「日曜日・祝日」では24.5%です。



「土曜日」と回答した人に希望開始時刻についてたずねたところ、8時が71.4%、希望終了時刻は18時が57.1%と、それぞれ最も高い割合となっています。

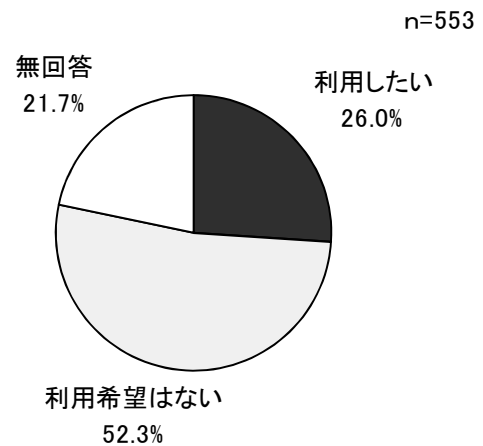


「日曜日・祝日」と回答した人に希望開始時刻についてたずねたところ、8時が56.5%、希望終了時刻は18時が60.9%と、それぞれ最も高い割合となっています。

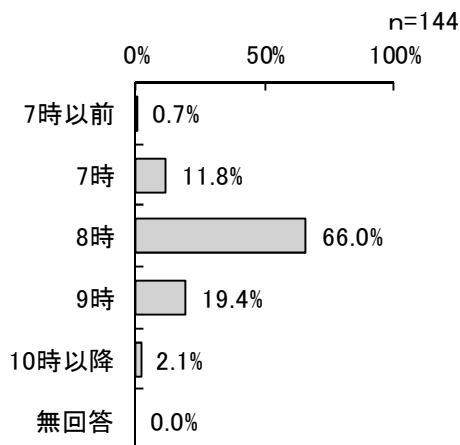
②長期休業中の学童保育所の利用希望

問16 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期休業期間中の学童保育所の利用希望はありますか（利用には一定の料金がかかります）。また、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。

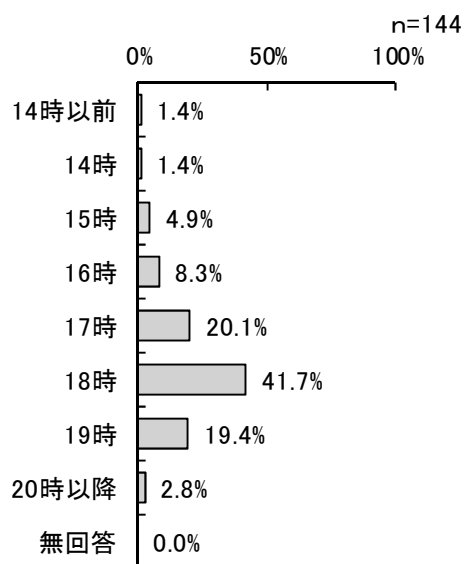
長期休業期間中の学童保育所の利用については、「利用したい」が26.0%となっています。



◆長期休業中の希望開始時刻



◆長期休業中の希望終了時刻



「利用したい」と回答した人に希望開始時刻についてたずねたところ、8時が66.0%、希望終了時刻は18時が41.7%と、それぞれ最も高い割合となっています。

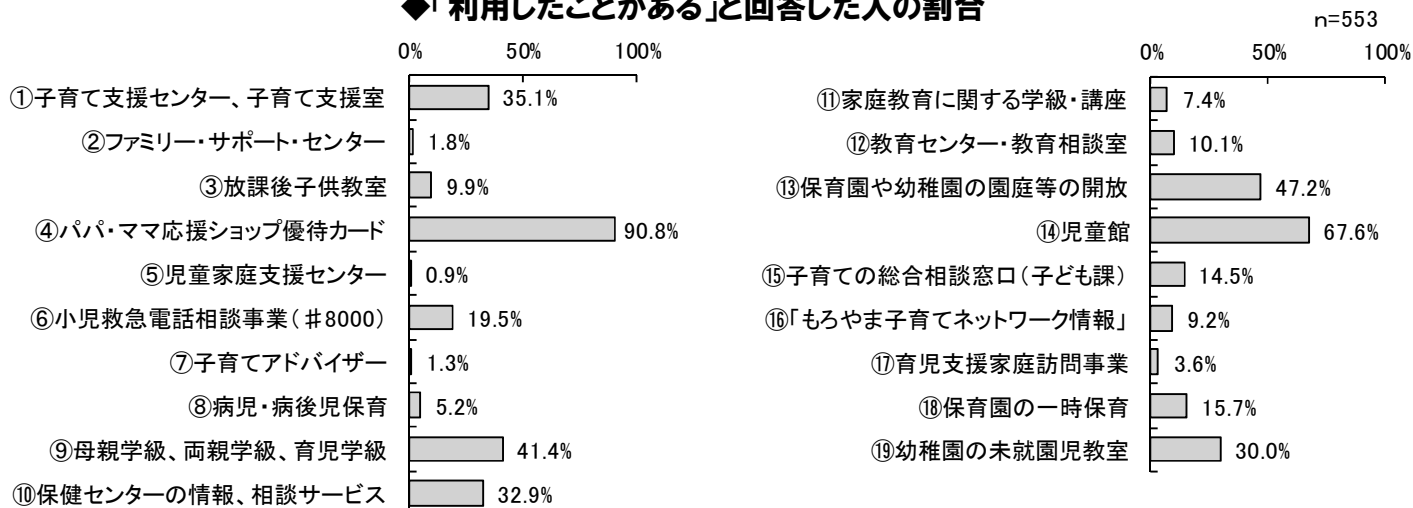
6. 子育て支援サービスの周知度・利用状況や満足度

(1) サービスの利用状況と満足度

問17 あなたは、次のサービスをご存知ですか。また、利用したことはありますか。下表の①～⑱について、それぞれあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。また、利用したことがある方は、利用した際の満足度についてもお答えください。

①利用状況

◆「利用したことがある」と回答した人の割合



町等で実施している様々な子育て支援サービスについて、「利用したことがある」と回答した人は「④パパ・ママ応援ショップ優待カード」が90.8%で最も高く、次いで「⑭児童館」が67.6%と、高くなっています。さらに「⑬保育園や幼稚園の園庭等の開放」47.2%と、「⑨母親学級、両親学級、育児学級」41.4%が4割台で続いています。

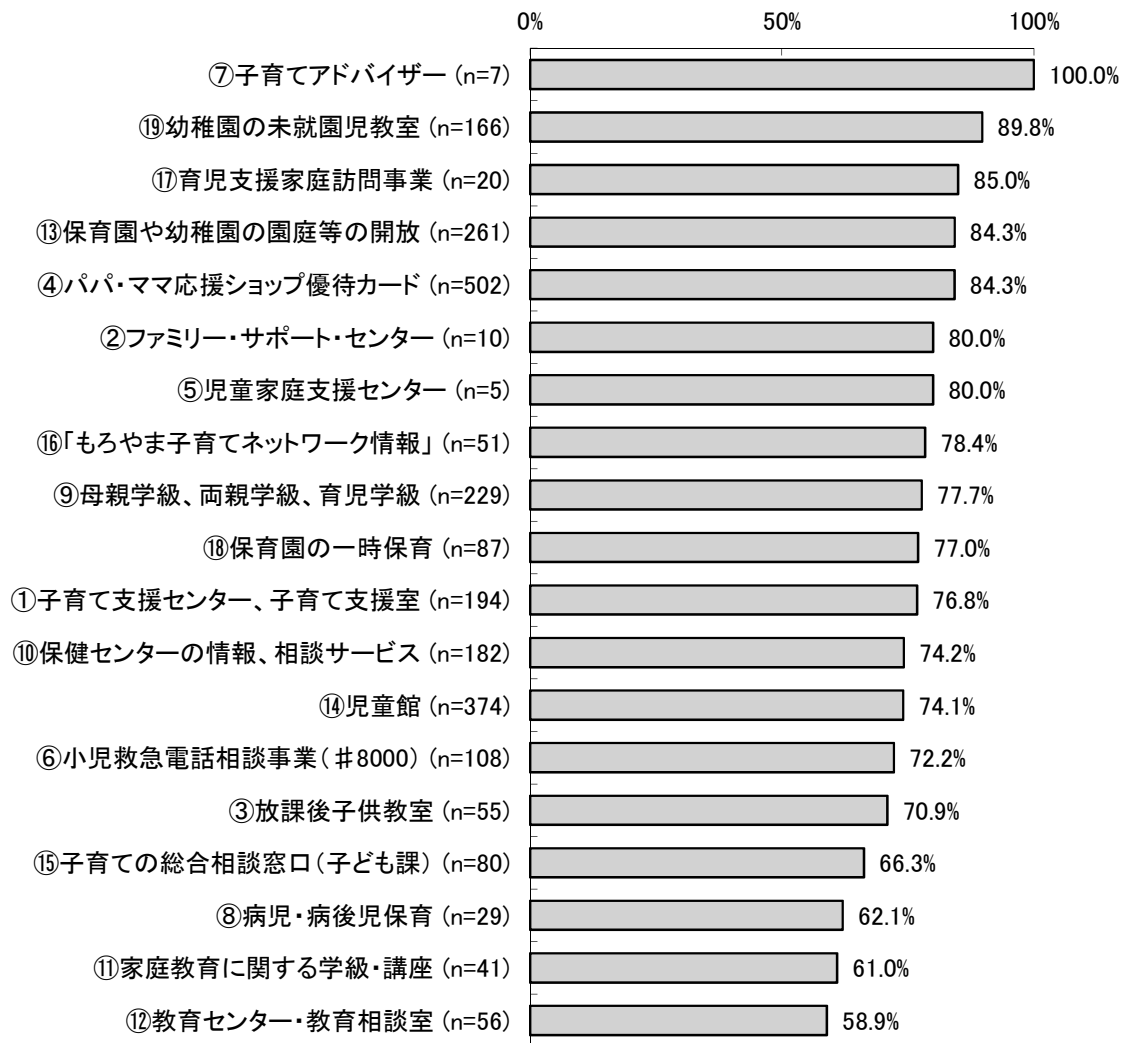
【集計結果】

(単位：%)

(n=553)	利用したこと がある	利用したこと はない	知らない	無回答
①子育て支援センター、子育て支援室	35.1	50.1	10.8	4.0
②ファミリー・サポート・センター	1.8	64.2	30.0	4.0
③放課後子供教室	9.9	43.2	42.7	4.2
④パパ・ママ応援ショップ優待カード	90.8	5.2	1.3	2.7
⑤児童家庭支援センター	0.9	37.8	56.2	5.1
⑥小児救急電話相談事業（＃8000）	19.5	59.3	17.4	3.8
⑦子育てアドバイザー	1.3	50.1	44.8	3.8
⑧病児・病後児保育	5.2	73.6	17.4	3.8
⑨母親学級、両親学級、育児学級	41.4	43.0	12.1	3.4
⑩保健センターの情報、相談サービス	32.9	52.1	11.8	3.3
⑪家庭教育に関する学級・講座	7.4	54.2	34.5	3.8
⑫教育センター・教育相談室	10.1	65.1	21.3	3.4
⑬保育園や幼稚園の園庭等の開放	47.2	42.1	7.4	3.3
⑭児童館	67.6	27.3	2.0	3.1
⑮子育ての総合相談窓口（子ども課）	14.5	62.0	19.7	3.8
⑯「もろやま子育てネットワーク情報」	9.2	54.1	33.5	3.3
⑰育児支援家庭訪問事業	3.6	47.0	45.6	3.8
⑱保育園の一時保育	15.7	71.2	9.4	3.6
⑲幼稚園の未就園児教室	30.0	55.9	10.7	3.4

②満足度

◆『満足している』と回答した人の割合(割合の高いものから降順)



問 17 の各サービスを利用した人に満足度をたずねたところ、利用者の数にはばらつきが見られるものの、「⑦子育てアドバイザー」、「⑱幼稚園の未就園児教室」、「⑰育児支援家庭訪問事業」、「⑬保育園や幼稚園の園庭等の開放」、「④パパ・ママ応援ショップ優待カード」、「②ファミリー・サポート・センター」、「⑤児童家庭支援センター」の各項目で「満足」と「やや満足」を合わせた『満足している』と回答した層が8割を超えています。

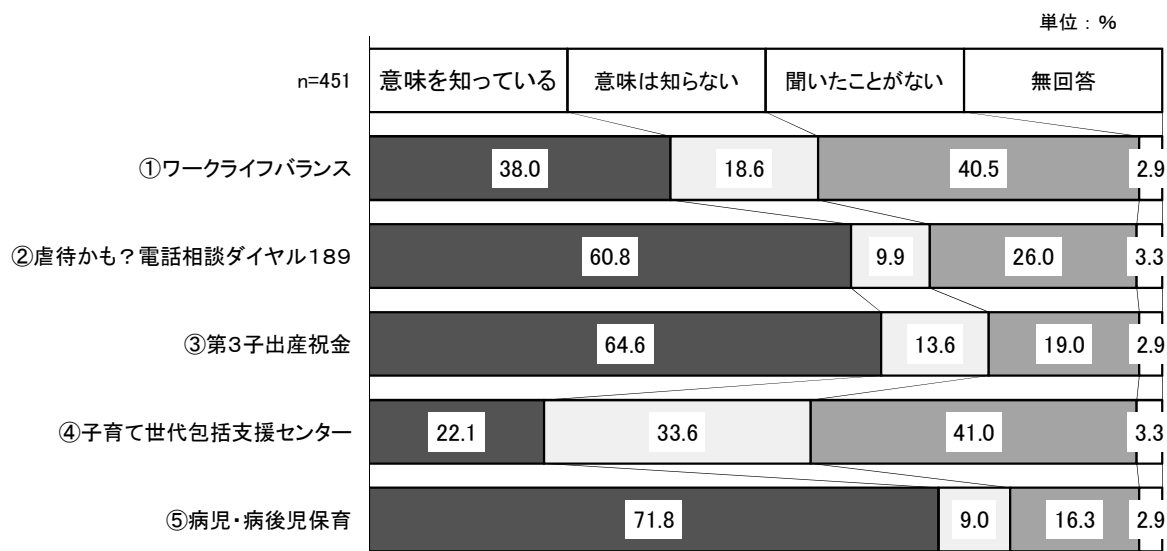
【集計結果】

(単位：％)

	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや 不満	不満	無回答
①子育て支援センター、子育て支援室 (n=194)	38.7	38.1	16.5	1.5	2.1	3.1
②ファミリー・サポート・センター (n=10)	50.0	30.0	10.0	0.0	0.0	10.0
③放課後子供教室 (n=55)	34.5	36.4	14.5	1.8	3.6	9.1
④パパ・ママ応援ショップ優待カード (n=502)	47.8	36.5	8.2	2.0	0.4	5.2
⑤児童家庭支援センター (n=5)	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0
⑥小児救急電話相談事業（＃8000）(n=108)	45.4	26.9	10.2	4.6	5.6	7.4
⑦子育てアドバイザー (n=7)	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0
⑧病児・病後児保育 (n=29)	48.3	13.8	17.2	6.9	0.0	13.8
⑨母親学級、両親学級、育児学級 (n=229)	39.7	38.0	17.0	0.0	0.9	4.4
⑩保健センターの情報、相談サービス (n=182)	40.1	34.1	17.0	1.6	1.6	5.5
⑪家庭教育に関する学級・講座 (n=41)	29.3	31.7	19.5	9.8	2.4	7.3
⑫教育センター・教育相談室 (n=56)	33.9	25.0	28.6	7.1	5.4	0.0
⑬保育園や幼稚園の園庭等の開放 (n=261)	51.0	33.3	9.2	0.8	0.4	5.4
⑭児童館 (n=374)	37.2	36.9	12.3	4.8	2.7	6.1
⑮子育ての総合相談窓口（子ども課） (n=80)	31.3	35.0	23.8	6.3	2.5	1.3
⑯「もろやま子育てネットワーク情報」 (n=51)	37.3	41.2	13.7	0.0	0.0	7.8
⑰育児支援家庭訪問事業 (n=20)	55.0	30.0	15.0	0.0	0.0	0.0
⑱保育園の一時保育 (n=87)	54.0	23.0	5.7	5.7	1.1	10.3
⑲幼稚園の未就園児教室 (n=166)	62.7	27.1	6.0	0.6	0.0	3.6

(2)子育て支援に関する言葉の認知度

問18 子育て支援に関係する、下記の言葉を聞いたことがありますか。また、聞いたことがある方は、意味をご存知ですか。次の①～⑥についてそれぞれあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

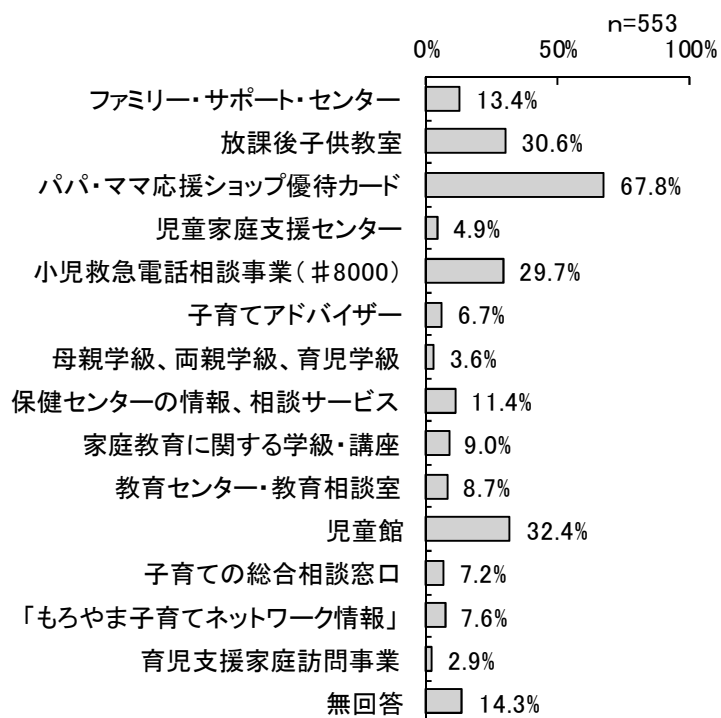


子育て支援に関する言葉の認知度としては、「意味を知っている」との回答では、「⑤病児・病後児保育」が71.8%となっている他、「③第3子出産祝金」が64.6%、「②虐待かも？電話相談ダイヤル189」が60.8%と、高くなっています。

一方、「④子育て世代包括支援センター」は22.1%、「①ワーク・ライフ・バランス」は38.0%にとどまっています。

(3)サービスの利用意向

問19 次のサービスのうち、今後利用してみたいものはどれですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



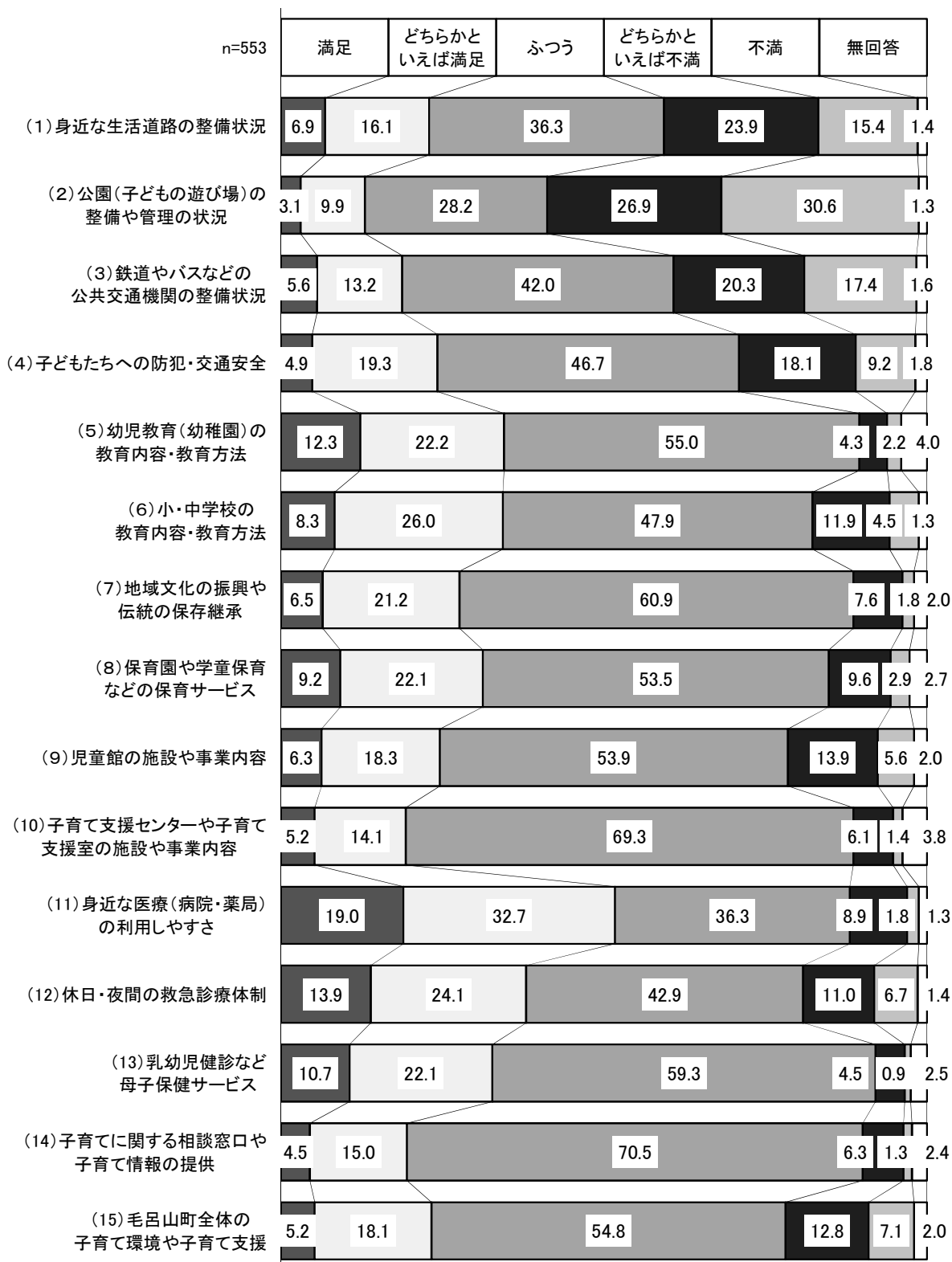
利用したいサービスについては、「パパ・ママ応援ショップ優待カード」が 67.8%で最も高く、次いで「児童館」が 32.4%、「放課後子供教室」が 30.6%などとなっています。

7. 子育てをめぐる地域環境への満足度

(1) 子育てをめぐる地域環境への満足度

問20 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度はいかがですか。次の(1)～(15)について、それぞれ1つずつお答えください。

単位：％



●『満足』と『不満』の傾向 ●

	『満足』 (%)	『不満』 (%)	『満足』 から 『不満』 を引いた値
(11) 身近な医療（病院・薬局）の 利用しやすさ	51.7	10.7	41.0
(5) 幼児教育（幼稚園）の 教育内容・教育方法	34.5	6.5	28.0
(13) 乳幼児健診など 母子保健サービス	32.7	5.4	27.3
(12) 休日・夜間の救急診療体制	38.0	17.7	20.3
(8) 保育園や学童保育などの 保育サービス	31.3	12.5	18.8
(7) 地域文化の振興や 伝統の保存継承	27.7	9.4	18.3
(6) 小・中学校の 教育内容・教育方法	34.4	16.5	17.9
(14) 子育てに関する相談窓口や 子育て情報の提供	19.5	7.6	11.9
(10) 子育て支援センターや子育て 支援室の施設や事業内容	19.3	7.6	11.8
(9) 児童館の施設や事業内容	24.6	19.5	5.1
(15) 毛呂山町全体の 子育て環境や子育て支援	23.3	19.9	3.4
(4) 子どもたちへの防犯・交通安全	24.2	27.3	-3.1
(1) 身近な生活道路の整備状況	23.0	39.2	-16.3
(3) 鉄道やバスなどの 公共交通機関の整備状況	18.8	37.6	-18.8
(2) 公園（子どもの遊び場）の 整備や管理の状況	13.0	57.5	-44.5

上記の表は問 20 で「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせたものを『満足』、「どちらかといえば不満」と「不満」を合わせたものを『不満』とし、一番右の列は『満足』から『不満』を引いた値を示しています。この値が正の方向に大きいほど満足の意向が高く、負の方向に大きいほど不満の意向が高いことになります。

「(11) 身近な医療（病院・薬局）の利用しやすさ」や、「(5) 幼児教育（幼稚園）の教育内容・教育方法」、「(13) 乳幼児健診など母子保健サービス」などが満足の意向が高い一方、「(2) 公園（子どもの遊び場）の整備や管理の状況」や、「(3) 鉄道やバスなどの公共交通機関の整備状況」、「(1) 身近な生活道路の整備状況」などの不満の意向が高くなっています。特に不満が集まっている 3 項目は未就学児と同様の傾向を示しています。

8. 家事・育児や地域への参加

(1) 家事・育児への参加

問21 あなたは、ご自分の家事・育児に関して、どのくらいできていると感じていますか。
また、配偶者の家事・育児に対する満足度はどうですか。母親ご自身、父親ご自身が
お答えください。

① 父親の家事について

(単位：％)

	十分	やや十分	どちら でもない	やや 不十分	不十分	無回答
父親の自分の満足度	8.9	21.7	23.5	14.5	8.7	22.8
母親から見た父親の満足度	15.7	23.0	19.7	14.5	11.6	15.6

② 父親の育児について

(単位：％)

	十分	やや十分	どちら でもない	やや 不十分	不十分	無回答
父親の自分の満足度	12.1	23.7	23.3	13.6	4.5	22.8
母親から見た父親の満足度	20.3	25.0	19.5	13.2	6.5	15.6

③ 母親の家事について

(単位：％)

	十分	やや十分	どちら でもない	やや 不十分	不十分	無回答
母親の自分の満足度	17.0	34.4	25.1	14.3	3.1	6.1
父親から見た母親の満足度	29.7	25.3	16.3	4.3	0.4	24.1

④ 母親の育児について

(単位：％)

	十分	やや十分	どちら でもない	やや 不十分	不十分	無回答
母親の自分の満足度	19.9	36.3	25.3	11.4	1.6	5.4
父親から見た母親の満足度	33.1	25.9	14.8	1.8	0.4	24.1

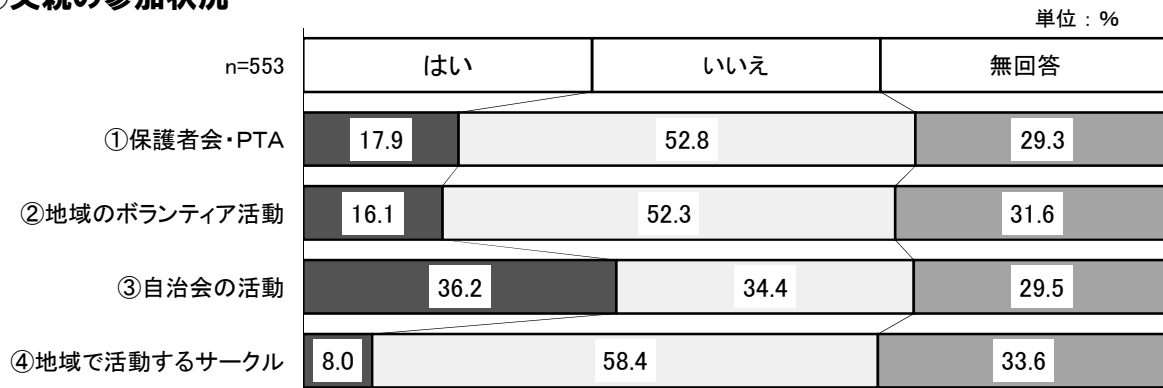
家事・育児への参加については、父親と母親、また、家事と育児のいずれについても、自己評価である「自分の満足度」における「十分」よりも、「配偶者に感じる満足度」における「満足」の方が高い傾向が見られます。

父親の家事については、自己評価のうち「やや不十分」と「不十分」を合わせた『不十分である』が23.2%、配偶者への満足度のうち「やや不満」と「不満」を合わせた『不満である』が26.1%と、いずれも最も高くなっています。

(2)地域社会への関わり

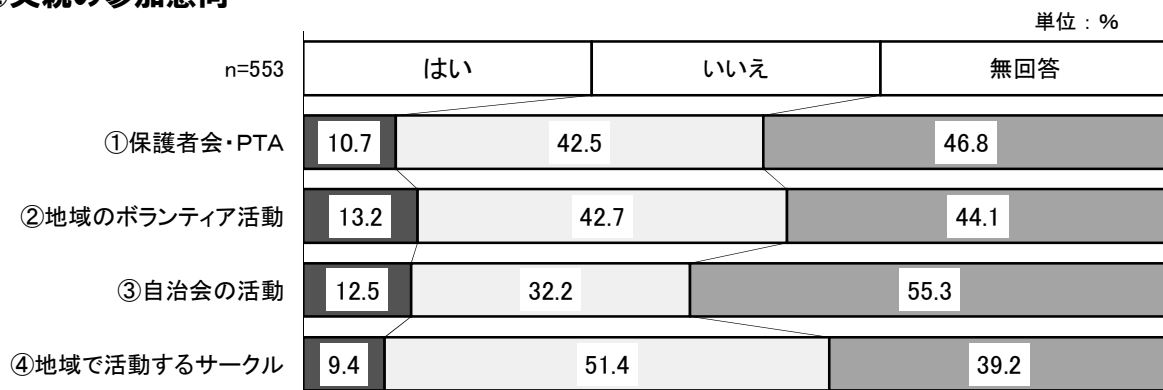
問22 下記の行事や組織に参加していますか。また、参加していないが、今後参加したいとお考えですか。A～Bのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のどちらかに○をつけてください。母親ご自身、父親ご自身がお答えください。

①父親の参加状況



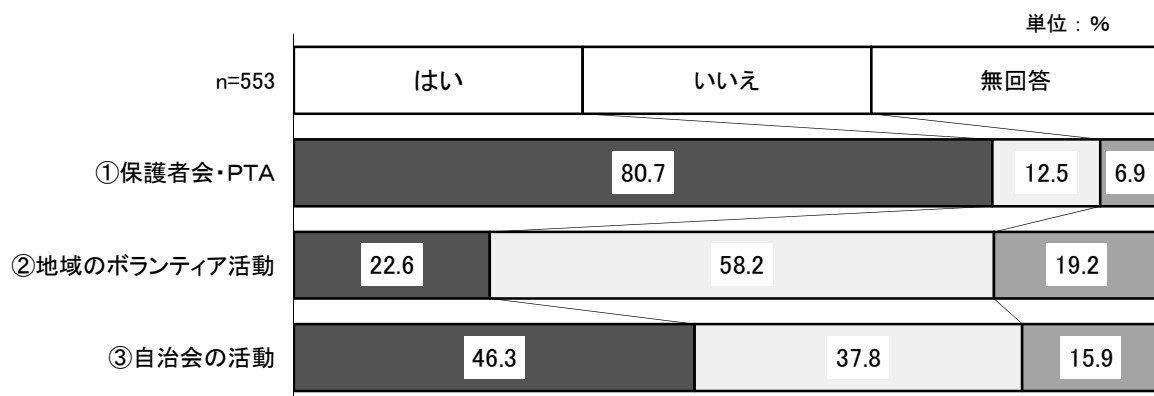
父親の参加状況については、「③自治会の活動」が36.2%で最も高くなっています。

②父親の参加意向



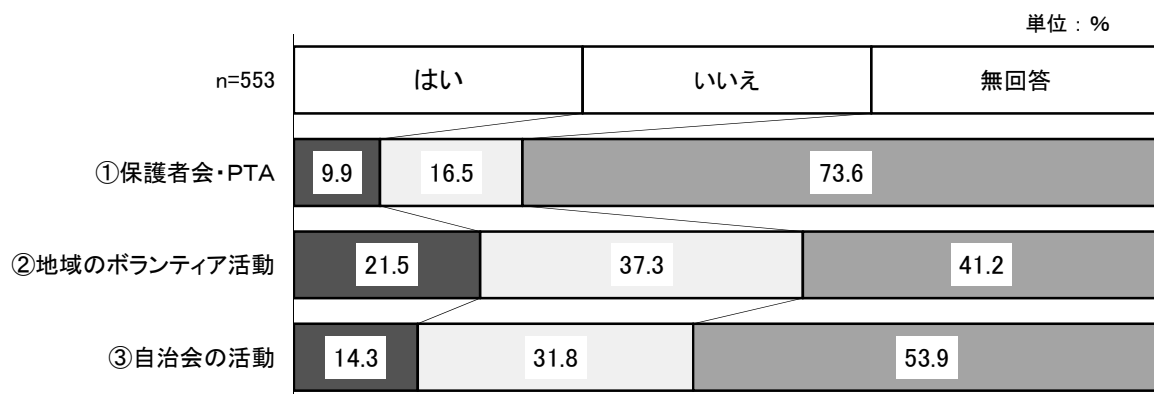
父親の参加意向については、「②地域のボランティア活動」が13.2%で最も高いものの、いずれも1割前後となっています。

③母親の参加状況



母親の参加状況については、「①保護者会・PTA」が80.7%で最も高くなっています。

④母親の参加意向



母親の参加意向については、「②地域のボランティア活動」が21.5%で最も高くなっています。

9. 子育て感と仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)

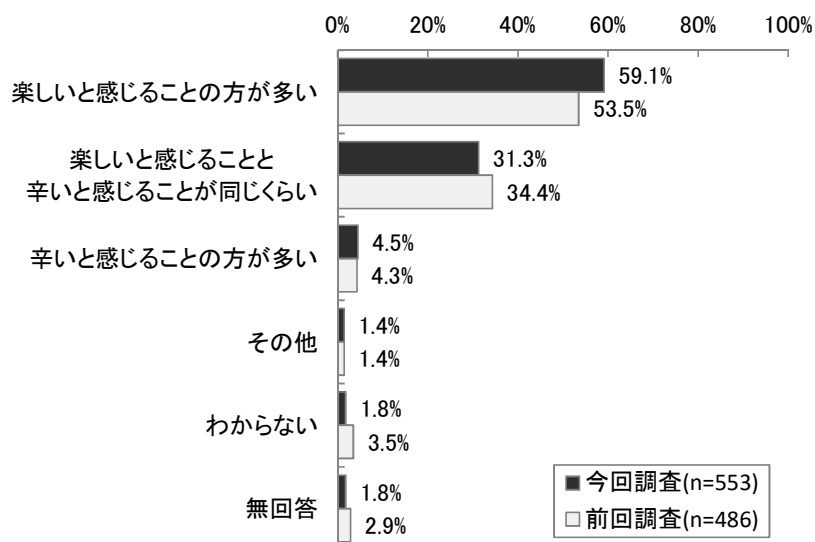
(1) 子育てを楽しんでいるか

問23 あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それとも辛いと感じることが多いと思いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

● 前回調査との比較 ●

子育てを楽しんでいると感じるかについては、「楽しいと感じることが多い」が59.1%と最も高くなっています。

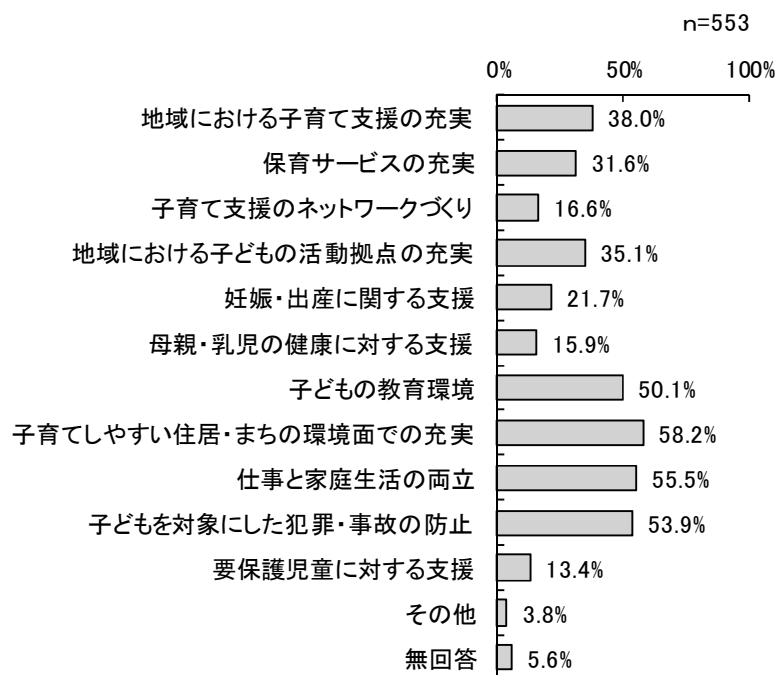
前回との比較でも、「楽しいと感じることが多い」が、高い割合となっています。



(2) 有効な支援・対策

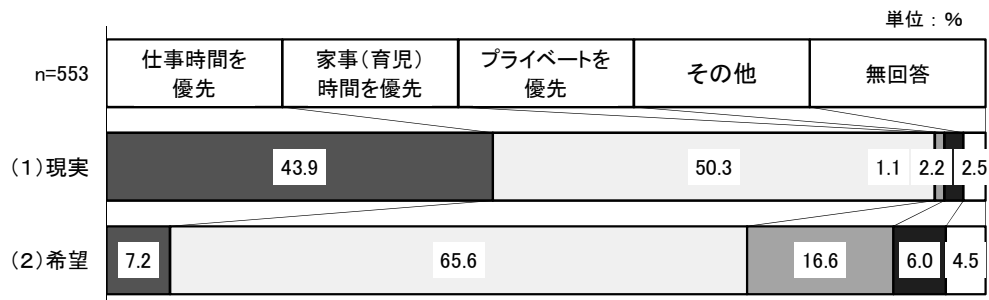
問24 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

有効な支援・対策については、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が58.2%で最も高く、次いで、「仕事と家庭生活の両立」が55.5%、「子どもを対象にした犯罪・事故の防止」が53.9%、「子どもの教育環境」が50.1%とこの4項目が5割を超えて高くなっています。



(3)生活の優先度

問25 あなたの生活の中で、「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートの生活時間」の優先度についてうかがいます。「希望」と「現実」それぞれについて回答欄の中から1つ選んで○をつけて下さい。

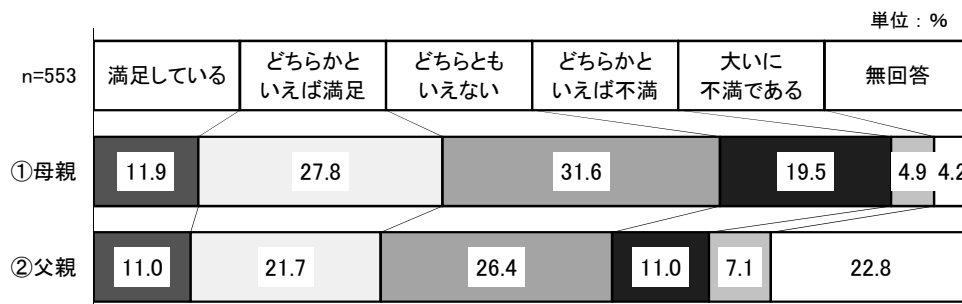


生活の優先度については、(1)現実でも(2)希望でも「家事（育児）時間を優先」との回答が5割を超えて高くなっています。

(1)現実では「仕事時間を優先」が43.9%となっていますが、(2)希望は7.2%となっています。

(4)ワーク・ライフ・バランス

問26 現在、誰もがやりがいや充実感を感じながら働く一方で、個人の時間が持てて健康で豊かな生活ができるよう、「仕事と生活の調和」（ワーク・ライフ・バランス）が大切であるとされています。あなたは、ご自分の生活における「仕事と生活の調和」について、どのようにお考えですか。母親・父親についてそれぞれご自身がお答えください。



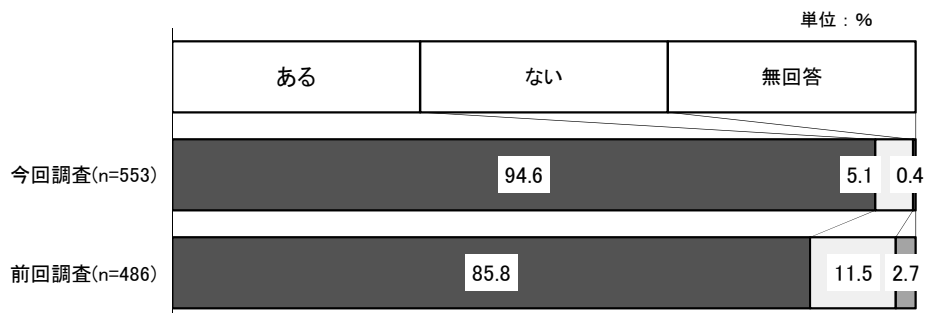
ワーク・ライフ・バランスの満足度については、①母親で「満足」11.9%と「どちらかといえば満足」27.8%を合わせた『満足である』は、全体の39.7%となっています。②父親では、「満足」11.0%と「どちらかといえば満足」21.7%を合わせた『満足である』は全体の32.7%と、母親の方が高くなっています。

10. 子どもにかかる医療費

(1) かかりつけの医療機関

① かかりつけの医療機関の有無

問27 宛名のお子さんには、かかりつけの医療機関はありますか。



かかりつけの医療機関の有無については「ある」との回答が 94.6%と極めて高くなっています。

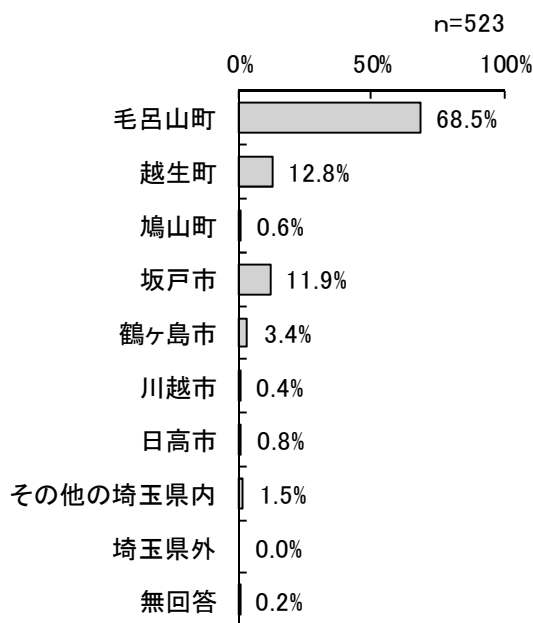
前回との比較でも「ある」との割合が前回よりも高くなっています。

② かかりつけの医療機関のある地域

問27-1 それはどこですか。

かかりつけの医療機関が「ある」と回答した人に、医療機関の場所についてたずねたところ、「毛呂山町」との回答が 68.5%で最も高くなっています。

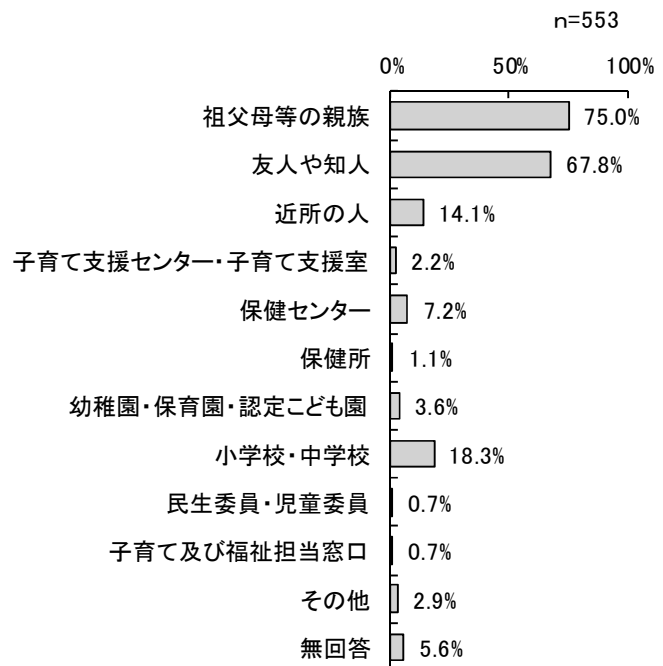
町外では、「越生町」が 12.8%、「坂戸市」が 11.9%となっています。



(2)病気や医療の相談相手

問28 宛名のお子さんの病気や医療に関して、医療機関以外で相談できる相手はいますか。次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。

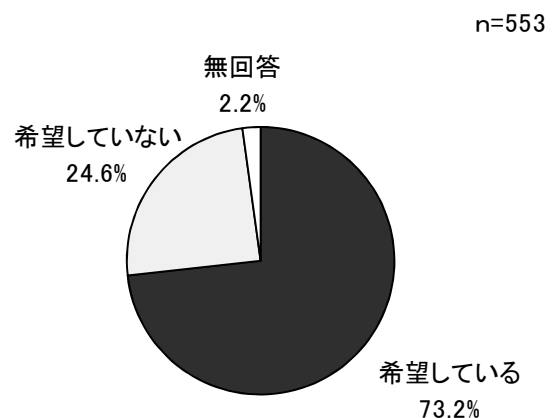
病気や医療について、医療機関以外での相談相手については、「祖父母等の親族」が75.0%で最も高く、次いで「友人や知人」が67.8%、「小学校・中学校」が18.3%となっています。



(3)ジェネリック医薬品の希望

問29 医療機関を受診時に、ジェネリック医薬品（※）の処方が可能な場合、ジェネリック医薬品を希望していますか。

ジェネリック医薬品の希望については、「希望している」との回答が73.2%、「希望していない」が24.6%となっています。



11. 自由記入のまとめ

(1) 子育てに必要なサポート

問11 子育てをする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）の誰から、どのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。できるだけ具体的にお書きください。

子育てについて必要なサポートへの記入について、内容ごとに分類したところ、165件のご意見を頂戴しました。「行政による相談支援」や「家族のサポート」、「ファミリー・サポート・センター等による一時預かり」等への意見が多く寄せられました。

◆記入内容ごとの分類

内 容	件 数
(1) 行政等による相談支援	18 件
(2) 家族のサポート	17 件
(3) ファミリー・サポート・センター等による一時預かり	15 件
(4) 病児・病後児保育	7 件
(5) 学童保育所	7 件
(6) 子どもの遊び場・集いの場	7 件
(7) スクールカウンセラーなど学校での相談支援	7 件
(8) 同世代の親との交流	5 件
(9) 施設・児童館	5 件
(10) 母子手当など経済的支援	5 件
(11) 見守り型サポート	5 件
(12) 保健センターの健診等	4 件
(13) 地域ぐるみの支援、参加促進	4 件
(14) 情報提供	4 件
(15) 学校教諭の対応	3 件
(16) 息抜き(レスパイト)サービス	3 件
(17) 送迎サービス	3 件
(18) こども医療費	2 件
(19) 障害児への対応と理解	2 件
(20) 公園の整備や充実	2 件
(21) 学童保育による一時預かり	2 件
(22) 専門家によるアドバイス	2 件
(23) 学校教諭の資質の向上	2 件
(24) その他	34 件
合 計	165 件

(2)町の子育て支援に関して

毛呂山町の子育て支援に関してご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

町の子育て支援についての記入について、内容ごとに分類したところ、228 件のご意見を頂戴しました。「公園・遊び場に関すること」や「医療費・経済的支援に関すること」、「学校に関すること」等への意見が多く寄せられました。

内容	件数
1 公園・遊び場に関すること	44 件
(1)公園の充実について	16 件
(2)児童館の充実について	16 件
(3)その他公園・遊び場に関すること	12 件
2 医療費・経済的支援に関すること	36 件
(1)こども医療費について	31 件
(2)その他経済的支援の充実に関すること	5 件
3 学校に関すること	32 件
(1)PTA の負担について	8 件
(2)教育の充実について	5 件
(3)学校施設について	5 件
(4)その他学校について	14 件
4 子育てしやすいまちづくりに関すること	29 件
(1)通学路の安全確保について	17 件
(2)図書館について	5 件
(3)歩道・道路の整備について	3 件
(4)その他子育てしやすいまちづくりに関することについて	4 件
5 放課後対策に関すること	18 件
(1)学童保育の充実について	14 件
(2)放課後子ども教室について	2 件
(3)その他放課後対策について	2 件
6 子育ての負担・情報提供・相談体制に関すること	16 件
(1)子育てに伴う負担について	6 件
(2)情報提供の充実について	5 件
(3)相談体制の充実について	5 件
7 子育て支援施策に関すること	8 件
(1)多様なイベントの充実について	4 件
(2)子供会活動について	2 件
(3)ファミリー・サポート・センターについて	2 件
8 安全の確保に関すること	7 件
(1)防犯やパトロールについて	7 件
9 母子保健に関すること	6 件
(1)予防接種について	6 件
10 アンケート調査に関すること	5 件
(1)アンケートの内容について	2 件
(2)項目の多さについて	2 件
(3)その他アンケート調査について	1 件
11 その他	27 件
(1)役場の窓口の延長について	4 件
(2)保育所・幼稚園について	3 件
(3)ひとり親家庭への支援の充実について	3 件
(4)障害児やその家族への対応について	2 件
(5)その他	15 件
合 計	228 件

第4章 幼稚園及び認定こども園（1号認定）

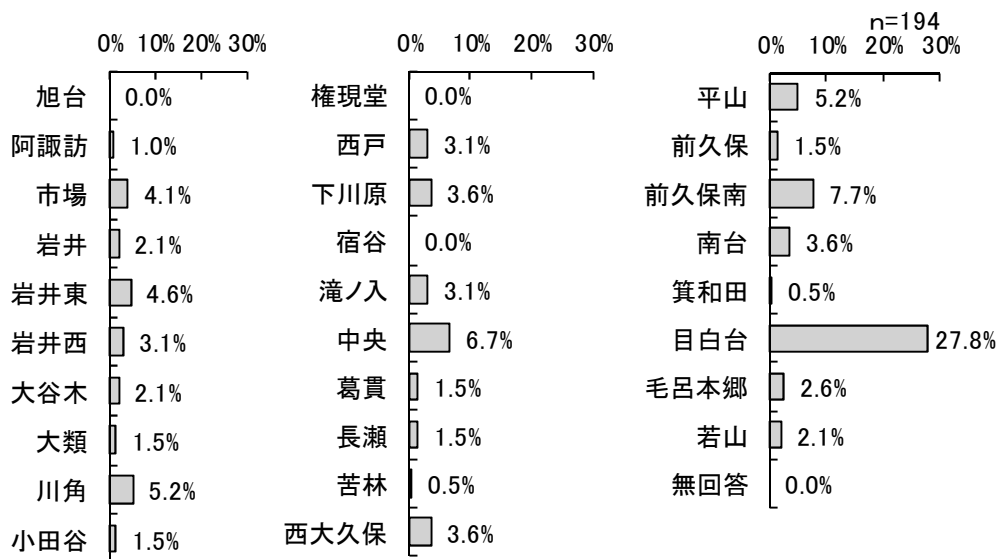
児童保護者調査結果

第4章 幼稚園及び認定こども園(1号認定)児童保護者 調査結果

1. お子さんの状況

(1) 居住地区

問1 お住まいの地区としてあてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

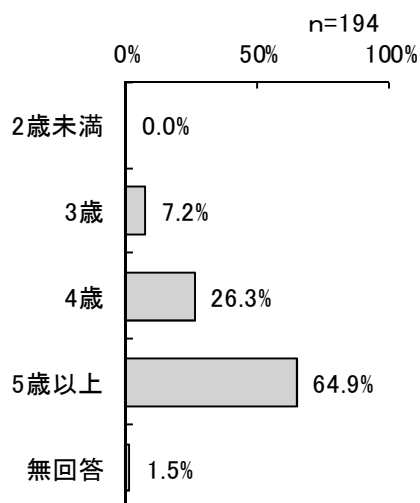


居住地区は、「目白台」が27.8%と最も高く、次いで「前久保南」が7.7%、「中央」が6.7%となっています。

(2) 年齢

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。(数字でご記入ください。)

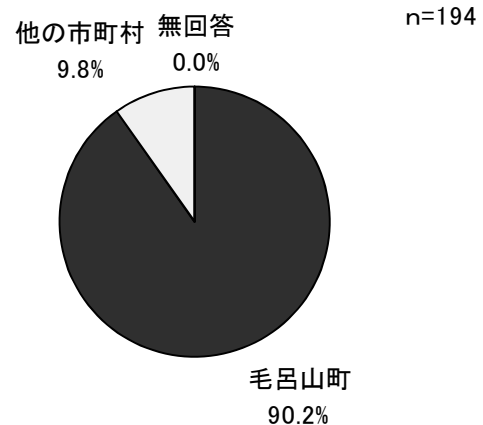
生年月を年齢ごとに分類したところ、子の年齢については「5歳以上」が64.9%となっています。



(3)通っている場所

問3 通園している幼稚園及び認定こども園の場所はどこですか。

通っている場所については、「毛呂山町」が 90.2%、他の市町村が 9.8%となっています。

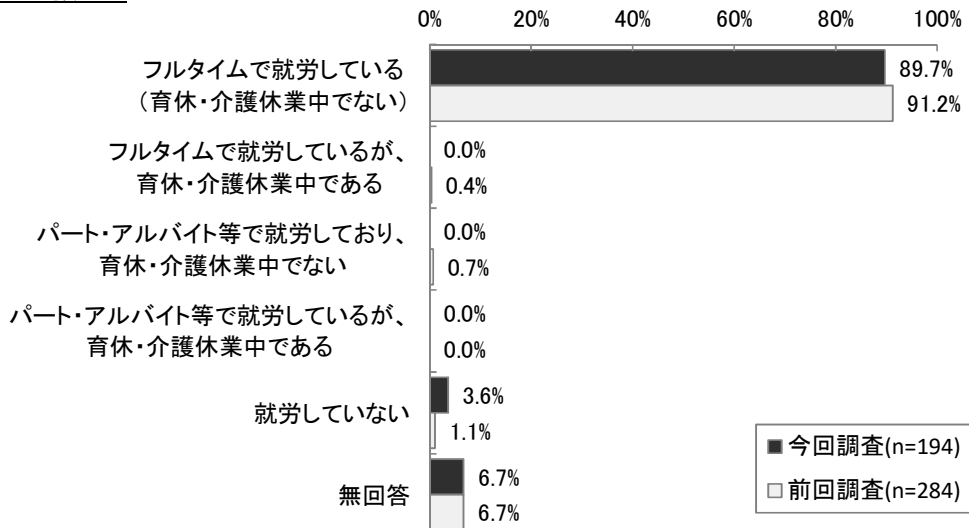


2. 父親の就労状況

(1)父親の就労状況

問4 現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）は次のどれですか。あてはまる番号に○を付けてください。

● 前回調査との比較 ●



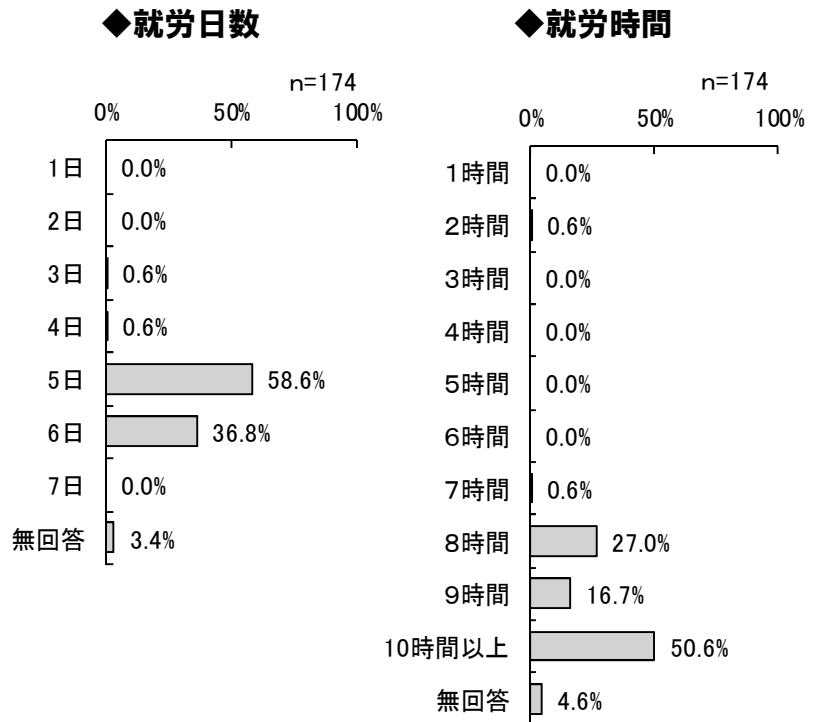
父親の就労状況については、「フルタイムで就労している」との回答が 89.7%と高くなっています。

(2)就労の様子

①就労日数と就労時間

問4-1 あなたの平均的な週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」はどれくらいですか。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

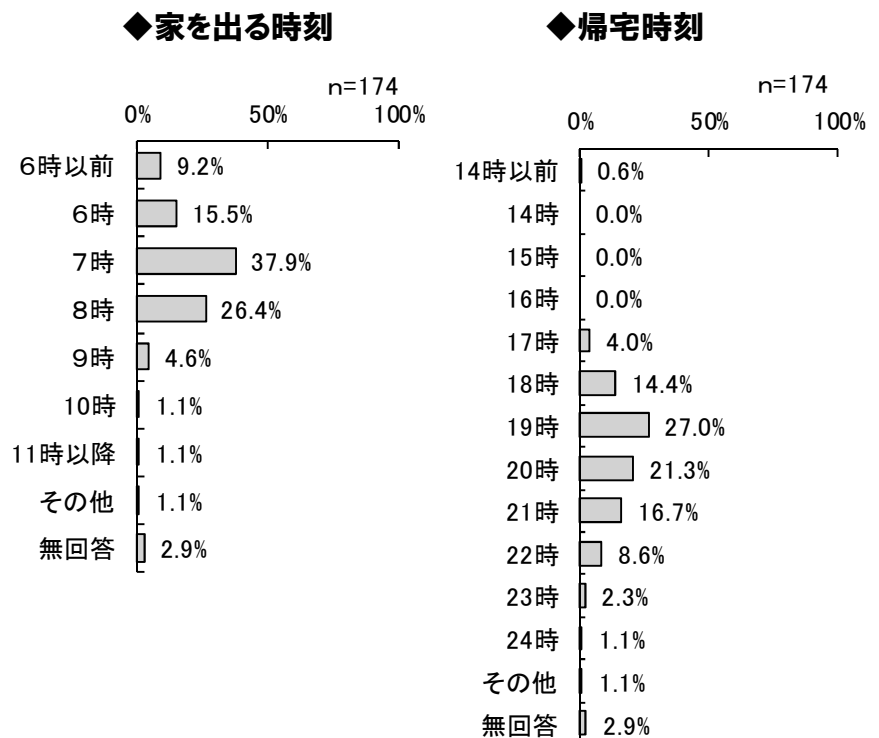
就労日数については「5日」が58.6%、就労時間では「10時間以上」が50.6%で、それぞれ最も高くなっています。



②家を出る時刻と帰宅時刻

問4-2 平均的な家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

家を出る時刻については「7時」が37.9%、帰宅時刻では「19時」が27.0%で、それぞれ最も高くなっています。

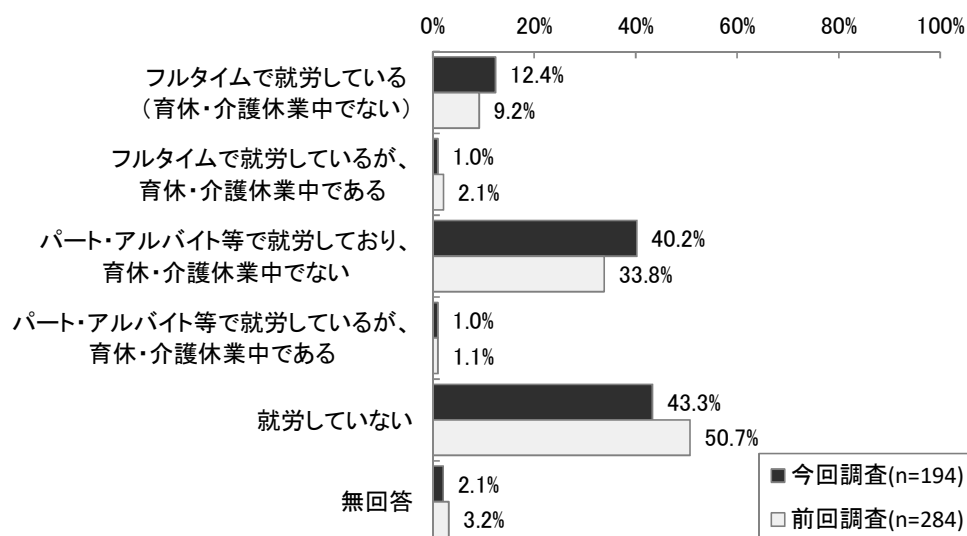


3. 母親の就労状況

(1) 母親の就労状況

問5 現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）は次のどれですか。あてはまる番号に○を付けてください。

● 前回調査との比較 ●



母親の就労状況については、「就労していない」との回答が 43.3%で最も高くなっています。

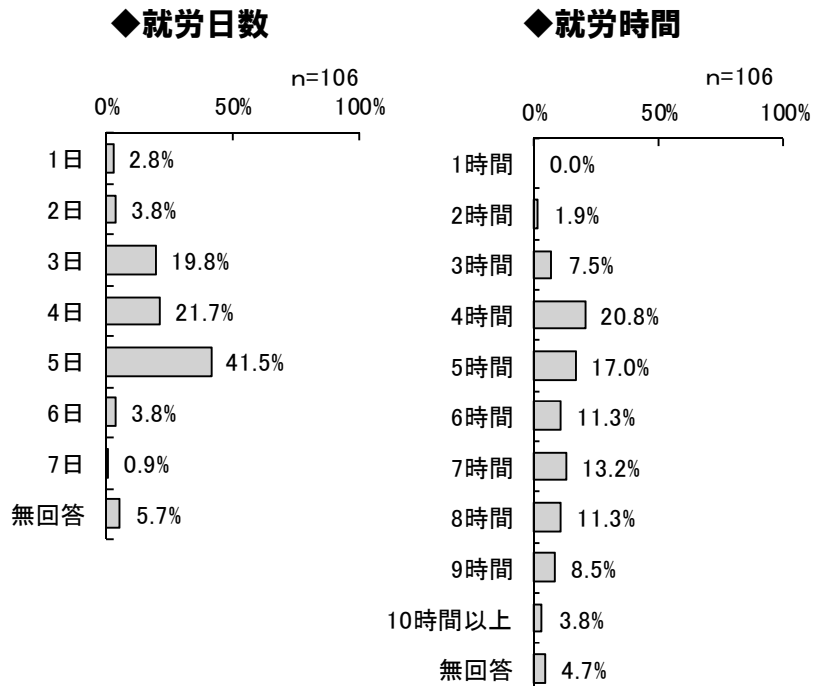
前回調査との比較では、「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中でない」が前回よりも割合が高く、これに伴い、「就労していない」の割合が前回よりも低くなっています。

(2)就労の様子

①就労日数と就労時間

問5-1 あなたの平均的な週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」はどれくらいですか。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

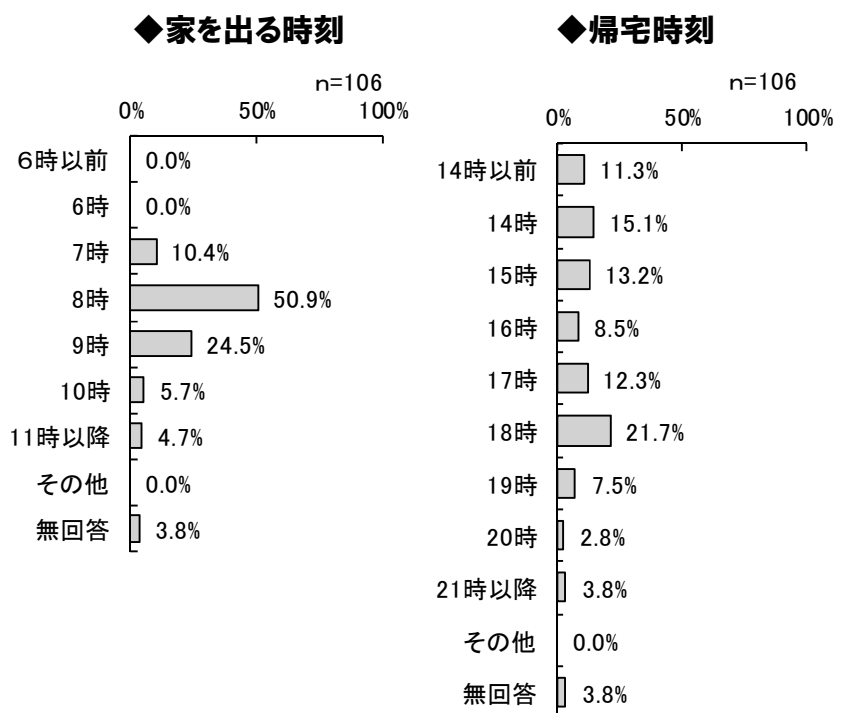
就労日数については5日が41.5%、就労時間では4時間が20.8%で、それぞれ最も高くなっています。



②家を出る時刻と帰宅時刻

問5-2 平均的な家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

家を出る時刻については、「8時」が50.9%、帰宅時刻では「18時」が21.7%で、それぞれ最も高くなっています。



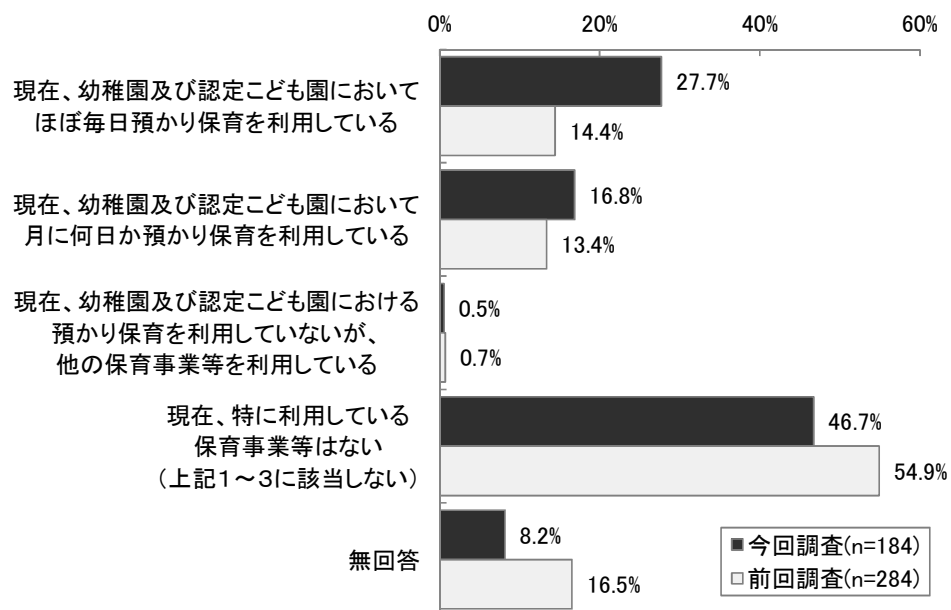
4. 事業の利用

(1) 預かり保育の利用

① 預かり保育の利用

問6 問4、問5で1～4のいずれかに○をつけた方（就労している）に、幼稚園及び認定こども園における預かり保育（※）の利用状況をうかがいます。

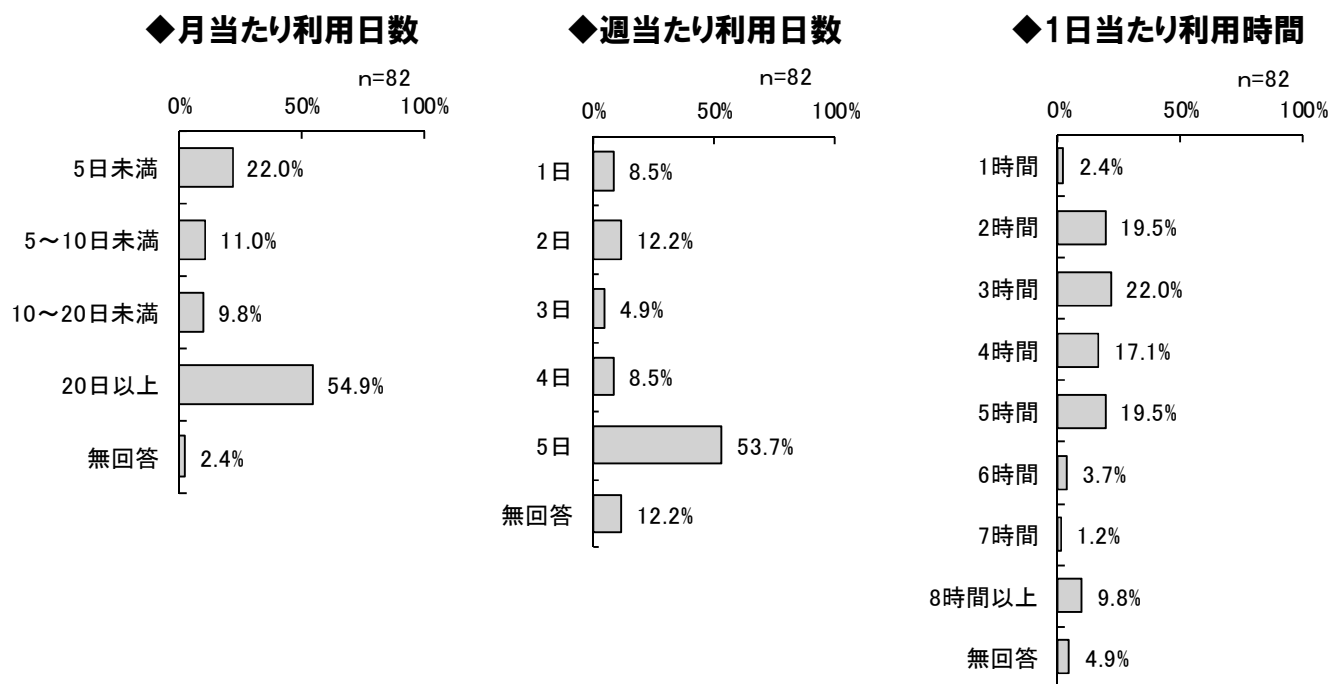
● 前回調査との比較 ●



預かり保育の利用については、「現在、特に利用している保育事業等はない」が46.7%で最も高くなっています。前回調査との比較では、「現在、幼稚園及び認定こども園においてほぼ毎日預かり保育を利用している」が27.7%と前回より割合が高くなっています。

②利用の状況

問6-1 月あたりの利用日数、週あたりの利用日数、1日あたりの利用時間をお答えください。利用日数や時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。



問6（幼稚園及び認定こども園における預かり保育の利用状況）で、預かり保育を利用している人に、月あたりと週あたりの日数、1日あたりの時間についてたずねたところ、「月あたり」は「20日以上」、「週あたり」では「5日」が、それぞれ最も高くなっています。また、「1日あたり」では「2時間」から「5時間」がそれぞれ約2割となっています。

(2)各事業の利用

①事業の利用

問6-2 利用している保育事業等に、あてはまる番号1つに○をつけてください。

問6で「現在、幼稚園及び認定こども園における預かり保育を利用していないが、他の保育事業等を利用している」と回答した人に、利用している事業をたずねたところ、「その他」と回答があり、具体的な記述内容としては「託児所」となっています。

(図示省略)

②利用の状況

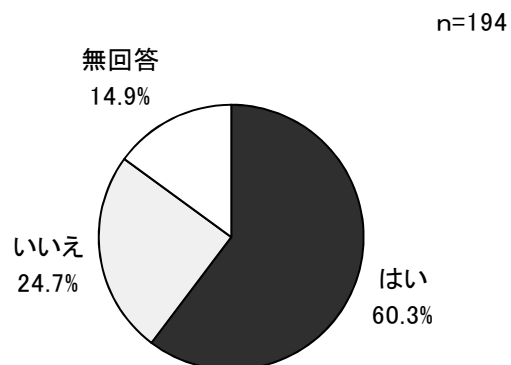
問6-3 問6-2の利用について、月あたりの「利用日数」、週あたりの「利用日数」、1日あたりの「利用時間」をお答えください。利用日数や利用時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

問6-2の事業の利用を回答した人の利用状況については、月当たり20日以上、週当たり5日、1日当たり8時間との回答となっています。(図示省略)

(3)預かり保育の利用の希望

問7 問4・問5で1～4のいずれかに○をつけた方（就労している）及び、今後、就労を予定している方（希望も含む）で、幼稚園及び認定こども園における預かり保育の利用を希望しますか。

今後、幼稚園及び認定保育園における預かり保育の利用を希望するかについては、「はい」が60.3%、「いいえ」が24.7%となっています。



資料 調査票

子育てサービスに関するアンケートの ご協力について（お願い）

日頃から、町政にご協力いただきありがとうございます。

毛呂山町では、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、2020年度から2024年度までを計画年度とした「第二期毛呂山町子ども・子育て支援事業計画」を策定することとなっております。

第二期計画の策定に当たり、皆さまの子育てサービスの利用状況や子育てに関することをお聞かせいただきたく、このたび、アンケート調査を実施することとなりました。

質問項目が多く、ご面倒をおかけしますが、なにとぞ趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。



平成 30 年 12 月

毛呂山町長 井 上 健 次

1 調査の対象者

平成24年4月2日から平成30年10月1日までの間に生まれたお子さんのいる世帯を対象に、ご協力をお願いしています。

2 アンケート用紙記入にあたってのお願い

ご記入は、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。

3 調査の方法

- (1) 質問の指示に従って、あてはまる回答の番号に○をつけてください。質問によっては、実際に記入をしていただくものもあります。
- (2) ご記入がすみましたら同封の返信用封筒に入れ平成30年12月17日(月)までに投函（切手不要）してください。

4 プライバシーの保護について

この調査は無記名であり、個人が特定されることはありませんので、ありのままをご記入ください。

5 問い合わせ先

毛呂山町役場 子ども課 子育て支援係

電話 049-295-2112（内線143）

FAX 049-295-2661

封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます

問1 お住まいの地区としてあてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|--------|---------|---------|-------|---------|
| 1 旭台 | 2 阿諏訪 | 3 市場 | 4 岩井 | 5 岩井東 |
| 6 岩井西 | 7 大谷木 | 8 大類 | 9 川角 | 10 小田谷 |
| 11 権現堂 | 12 西戸 | 13 下川原 | 14 宿谷 | 15 滝ノ入 |
| 16 中央 | 17 葛貫 | 18 長瀬 | 19 苦林 | 20 西大久保 |
| 21 平山 | 22 前久保 | 23 前久保南 | 24 南台 | 25 箕和田 |
| 26 目白台 | 27 毛呂本郷 | 28 若山 | | |

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(数字でご記入ください。)

平成____年____月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数____人 末子の生年月 平成____年____月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

1. 母親

2. 父親

3. その他()

問4-1 この調査票にご回答いただいている方の配偶者についてお答えください。

1. 配偶者がいる

2. 配偶者はいない

問5 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係であてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに

2. 主に母親

3. 主に父親

4. 主に祖父母

5. その他()

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(どこ)ですか。お子さんからみた関係でお答えください。(いくつでも)

1. 父母ともに

2. 母親

3. 父親

4. 祖父母

5. 幼稚園

6. 保育園

7. 認定こども園

8. その他()

問7 宛名のお子さんの子育てに影響すると思われる環境は何ですか。(いくつでも)

1. 家庭

2. 地域

3. 幼稚園

4. 保育園

5. 認定こども園

6. その他()



★もろ丸くんについて★

もろ丸くんは、毛呂山町合併55周年を記念して、平成22年8月20日に誕生した毛呂山町のマスコットキャラクターです。

子育てに関する周囲のサポートや相談相手についてうかがいます

問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問8-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(いくつでも)

1. 身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 身体的負担が大きく心配である
3. 時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

問8-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(いくつでも)

1. 身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 身体的負担が大きく心配である
3. 時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

問9 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。

1. いる／ある
2. いない／ない

問9-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか。(いくつでも)

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1 祖父母等の親族 | 2 友人や知人 |
| 3 近所の人 | 4 子育て支援センター・児童館・NPO等 |
| 5 保健センター | 6 保健所 |
| 7 幼稚園 | 8 保育園 |
| 9 認定こども園 | 10 民生委員・児童委員 |
| 11 かかりつけの医師 | 12 役場の子育て関連担当窓口 |
| 13 小学校・中学校 | 14 その他 () |

問10 あなたは、ご自分が子どもを虐待してしまったのではないかと思いますか。

- | | |
|-------------------|----------|
| 1 よくある | 2 ときどきある |
| 3 ほとんどない(過去に1・2回) | 4 まったくない |

問11 あなたが、お子さんに対してしたことがありますか。(いくつでも)

1. 悪いことをしたので、感情にまかせて子どもを叩いたり、蹴ったりした
2. 悪いことをしたので、戸外に閉め出した
3. 悪いことをしたので、執拗に言葉で注意し続けた
4. きょうだい間で、極端な差別的な扱いをした
5. 子どもの目の前で、配偶者などの家族間で暴力をふるった(ふるわれた)
6. 子どもを無視したり、拒否的な態度を長時間取り続けた
7. 子どもが小さい頃、子どもを残して長時間外出した
8. 子どもに罰として食事を与えなかった
9. 子どもの世話をときどきしなかった(お風呂やオムツ替えなど)
10. 子どもが配偶者や、同居人から虐待されているのを見ていて止めなかった
11. したことがない

問12 あなたは、お子さんの発達の遅れについて心配した経験がありますか。(1つ)

1. 保育士や幼稚園教諭、保健師などから指摘されたことがある
2. 指摘されたことはないが、心配し悩んだことがある
- 3.それほど深刻な心配は特になかった

→ 問12-1 その際、あなたにとって誰(どこ)が相談しやすい(しやすかった)ですか。(いくつでも)

- | | | |
|-------------|------------------|--------------|
| 1 祖父母等の親族 | 2 友人や知人 | 3 近所の人 |
| 4 民生委員・児童委員 | 5 子育てサークル | 6 障害者団体・NPO等 |
| 7 子育て支援センター | 8 幼稚園・保育園・認定こども園 | 9 保健センター |
| 10 保健所 | 11 児童相談所 | 12 かかりつけの医師 |
| 13 専門的な医療機関 | 14 小学校・中学校 | 15 その他() |
| 16 特にない | | |

問13 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)の誰から、どのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。できるだけ具体的にお書きください。

地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます

問14 宛名のお子さんは、現在、子育て支援センターや子育て支援室などを利用していますか。
次の中から、利用されているものすべてに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。

1. ゆずの里保育園子育て支援センター （1週当たり 回 もしくは 1か月当たり 回程度）
2. 毛呂山みどり保育園子育て支援センター（1週当たり 回 もしくは 1か月当たり 回程度）
3. 子育て支援室（保健センター内） （1週当たり 回 もしくは 1か月当たり 回程度）
4. その他（ ）（1週当たり 回 もしくは 1か月当たり 回程度）
5. どれも利用していない

問15 問14のような子育て支援センターなどの場所について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。

なお、これらの利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。（問14の1～3は無料です。）

1. 利用していないが、今後利用したい
（週当たり 回 もしくは 1か月当たり 回程度）
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
（週当たり さらに 回 もしくは 1か月当たり さらに 回程度）
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない

問16 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものを
お答えください。①～⑪の事業ごとに、それぞれ「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。
なお、事業によっては、毛呂山町で実施されていないものもあります。

	認知度	利用経験	利用意向
	知っている	これまでに利用 したことがある	今後利用したい
①母親（父親）学級、両親学級、育児学級	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②保健センターの情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④教育センター・教育相談室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤幼稚園や保育園の園庭等の開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥子育ての総合相談窓口	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦町発行の子育て支援情報誌	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧子育て支援センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨子育て支援室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩幼稚園や保育園等での一時預かり	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪保育園での病後児保育（※）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

※「病後児保育」とは、お子さんが病気などにかかった後の回復期に、保護者の就労や疾病、出産などの理由により家庭で保育することが困難な場合に、専用の保育室で看護師付き添いのもと、一時的にお子さんをお預かりして保育を行うものです。
毛呂山町では平成25年度からゆずの里保育園で満1歳児から行っています。



問17 子育て支援に関係する、下記の言葉を聞いたことがありますか。また、聞いたことがある方は、意味をご存知ですか。次の①～⑥についてそれぞれあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

	聞いたことがある		聞いたことがない
	意味を知っている	意味は知らない	
①ワーク・ライフ・バランス	1	2	3
②虐待かも？電話相談ダイヤル189	1	2	3
③第3子出産祝金	1	2	3
④子育て世帯包括支援センター	1	2	3
⑤病児・病後児保育	1	2	3

子育てをめぐる地域環境への満足度についてうかがいます

問18 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度はいかがですか。次の（1）～（15）について、それぞれ1つずつお答えください。

	満足	どちらかといえば満足	ふつう	どちらかといえば不満	不満
（1）身近な生活道路の整備状況	1	2	3	4	5
（2）公園（子どもの遊び場）の整備や管理の状況	1	2	3	4	5
（3）鉄道やバスなどの公共交通機関の整備状況	1	2	3	4	5
（4）子どもたちへの防犯・交通安全	1	2	3	4	5
（5）幼児教育（幼稚園）の教育内容・教育方法	1	2	3	4	5
（6）小・中学校の教育内容・教育方法	1	2	3	4	5
（7）地域文化の振興や伝統の保存継承	1	2	3	4	5
（8）保育園や学童保育などの保育サービス	1	2	3	4	5
（9）児童館の施設や事業内容	1	2	3	4	5
（10）子育て支援センターや子育て支援室の施設や事業内容	1	2	3	4	5
（11）身近な医療（病院・薬局）の利用しやすさ	1	2	3	4	5
（12）休日・夜間の救急診療体制	1	2	3	4	5
（13）乳幼児健診など母子保健サービス	1	2	3	4	5
（14）子育てに関する相談窓口や子育て情報の提供	1	2	3	4	5
（15）毛呂山町全体の子育て環境や子育て支援	1	2	3	4	5

母親の就労状況についてうかがいます

【父子家庭の場合は記入不要です】

問19 母親の就労状況は次のどれですか。

- 1. 就労している（産休・育休・介護休業中でない）
- 2. 産休・育休・介護休業中である
- 3. 以前は就労していたが、現在は就労していない
- 4. これまで就労したことがない

→ 問19-4に

→ 問19-1 あなたの就労形態は、フルタイム（週5日・1日8時間程度）ですか、パート・アルバイトですか。

- 1. フルタイム
- 2. パート・アルバイト等

→ フルタイムへの転換希望は

- 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. このままパート・アルバイトを続けたい
- 4. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

→ 問19-2 あなたの平均的な週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」はどれくらいですか。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

週当たり _____ 日

1日当たり _____ 時間

→ 問19-3 平均的な家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。（時間は24時間制で）

家を出る時刻 _____ 時

帰宅時刻 _____ 時

問19-4 問19で「3」、「4」に○をつけた方（現在は就労していない方）にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。

- 1. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 2. 1年より先 → （一番下の子どもが _____ 歳になったころに就労したい）
- 3. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

→ 問19-4-1 希望する就労形態は何ですか。

- 1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）
- 2. パートタイム、アルバイト等 → （週当たり _____ 日 1日当たり _____ 時間）

父親の就労状況についてうかがいます

【母子家庭の場合は記入不要です】

問20 父親の就労状況は次のどれですか。

- 1. 就労している（育休・介護休業中でない）
- 2. 育休・介護休業中である
- 3. 以前は就労していたが、現在は就労していない
- 4. これまで就労したことがない

→ 問20-4 に

→ 問20-1 あなたの就労形態は、フルタイム（週5日・1日8時間程度）ですか、パート・アルバイトですか。

- 1. フルタイム
- 2. パート・アルバイト等

→ フルタイムへの転換希望は

- 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. このままパート・アルバイトを続けたい
- 4. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

→ 問20-2 あなたの平均的な週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」はどれくらいですか。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

週当たり _____ 日

1日当たり _____ 時間

→ 問20-3 平均的な家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。（時間は24時間制で）

家を出る時刻 _____ 時

帰宅時刻 _____ 時

問20-4 問20で「3」、「4」（現在は就労していない）に○をつけた方にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。

- 1. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 2. 1年より先 →（一番下の子どもが _____ 歳になったころに就労したい）
- 3. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

→ 問20-4-1 希望する就労形態は何ですか。

- 1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）
- 2. パートタイム、アルバイト等 →（週当たり _____ 日 1日当たり _____ 時間）



もろ丸くん

幼稚園・保育園等の平日の定期的な利用状況についてうかがいます

※ここでいう「定期的な利用」とは、月単位で定期的に利用していることを指します。

問21 宛名のお子さんは現在、平日に次の場所などを「定期的に」利用されていますか。(いくつでも)

※それぞれの説明は、このページの下部の表をご覧ください。

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| 1. 幼稚園（通常の時間） | 2. 幼稚園の預かり保育 |
| 3. 認可保育所 | 4. 認定こども園 |
| 5. 小規模な保育施設 | 6. 家庭的保育 |
| 7. 事業所内の保育施設 | 8. 家庭保育室・ナーサリールーム |
| 9. その他の認可外の保育施設 | 10. 居宅訪問型保育 |
| 11. ファミリー・サポート・センター | 12. その他（ ） |
| 13. 利用していない → 9 ページの問21-4に | |

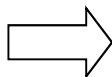
→ 問21-1 現在、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

(1) 現在

(2) 希望

※時間は24時間制で

週当たり ____ 日
1 日当たり ____ 時間
(____ 時～ ____ 時まで)



週当たり ____ 日
1 日当たり ____ 時間
(____ 時～ ____ 時まで)

→ 問21-2 場所はどこですか。

1. 毛呂山町 2. 他の市町村（ 市・町、理由： _____ ）

→ 問21-3 利用している理由についてうかがいます。(いくつでも)

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育てをしている方が現在就労しているため
3. 子育てをしている方が就労予定がある
4. 子育てをしている方が求職中であるため
5. 子育てをしている方が家族・親族などを介護しているため
6. 子育てをしている方に病気や障害があるため
7. 子育てをしている方が学生であるため
8. その他（ ）

【保育サービスの説明】

事業・サービス名	説 明
幼稚園	通常の就園時間の利用をさしています。
幼稚園の預かり保育	通常の就園に加え、就園時間を延長して預かる事業
認可保育所	都道府県等の認可を受けた保育所（定員 20 人以上）
認定こども園	幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設
小規模な保育施設	定員が概ね 6～19 人の市町村の認可を受けた保育施設
家庭的保育	保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業
事業所内保育施設	企業が主に従業員用に運営する施設
家庭保育室・ナーサリールーム	市町村の指定・認定を受けた認可外保育施設
居宅訪問型保育	ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業
ファミリー・サポート・センター	保育園への送迎や、学童保育終了後などに一時的に子どもを預かる事業

問21-4 問21で「13. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

定期的に平日の幼稚園・保育園等を利用していないのはなぜですか。(いくつでも)

1. 利用する必要がない(母親か父親が就労していない等)
2. 祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、幼稚園・保育園等に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
6. 使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、質や場所などが納得できない
8. 子どもがまだ小さいため(____歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他(_____)

問22 すべての方に、今後の利用意向についてうかがいます。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんが平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考えるものをお答えください(いくつでも)。

※それぞれの説明は、前ページ下部の表をご覧ください。なお、これらの利用には一定の料金がかかります。

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 幼稚園(通常の時間) | 2. 幼稚園の預かり保育 |
| 3. 認可保育所 | 4. 認定こども園 |
| 5. 小規模な保育施設 | 6. 家庭的保育 |
| 7. 事業所内の保育施設 | 8. 家庭保育室・ナーサリールーム |
| 9. その他の認可外の保育施設 | 10. 居宅訪問型保育 |
| 11. ファミリー・サポート・センター | 12. その他(_____) |
| 13. 特にない | |

問22-1 どこで利用したいですか。

- | | |
|---------|-----------------------------|
| 1. 毛呂山町 | 2. 他の市町村(_____市・町、理由:_____) |
|---------|-----------------------------|

問22-2 問22で「1」または「2」(幼稚園の利用希望)、かつ「3～12」にも○を付けた方にうかがいます。

特に幼稚園(通常利用・預かり保育)の利用を強く希望しますか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問22-3 すべての方にうかがいます。

問22で挙げたサービスについて、もし、**利用料が無料であれば**、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、定期的に利用したいと思う事業はどれですか。(いくつでも)。

※それぞれの説明は、前ページ下部の表をご覧ください。なお、利用料以外の費用については、一定の利用者負担が伴うものがあります。

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 幼稚園(通常の時間) | 2. 幼稚園の預かり保育 |
| 3. 認可保育所 | 4. 認定こども園 |
| 5. 小規模な保育施設 | 6. 家庭的保育 |
| 7. 事業所内の保育施設 | 8. 家庭保育室・ナーサリールーム |
| 9. その他の認可外の保育施設 | 10. 居宅訪問型保育 |
| 11. ファミリー・サポート・センター | 12. その他(_____) |
| 13. 特にない | |

幼稚園・保育園等の土曜・休日や長期休業中の利用希望についてうかがいます

問23 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、幼稚園や保育園などを「定期的に」利用したいと思いませんか（一時的な利用は除きます）。なお、利用には一定の料金がかかります。

（1）土曜日

1. ほぼ毎週利用したい

2. 月に1～2回は利用したい

3. 利用する必要はない



利用したい時間帯 （時間は24時間制で）

____時から____時まで

（2）日曜日・祝日

1. ほぼ毎週利用したい

2. 月に1～2回は利用したい

3. 利用する必要はない



利用したい時間帯 （時間は24時間制で）

____時から____時まで

問23-1 毎週ではなく、たまに利用したいのはなぜですか。（いくつでも）

1. 月に数回仕事が入るため

2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため

3. 親族の介護や手伝いが必要なため

4. リフレッシュのため

5. その他（ ）

問24 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休業期間中にも幼稚園もしくは保育園などを利用したいと思いませんか。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。なお、利用には一定の料金がかかります。

1. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい

2. 休みの期間中、週に数日利用したい

3. 利用する必要はない



利用したい時間帯

____時から____時まで

問24-1 毎日ではなく、たまに利用したいのはなぜですか。（いくつでも）

1. 週に数回仕事が入るため

2. 用事をまとめて済ませるため

3. 親族の介護や手伝いが必要なため

4. リフレッシュのため

5. その他（ ）



もろ丸くん

平日の幼稚園・保育園等を利用する方に、病気の際の対応についてうかがいます

※平日の幼稚園や保育園等を定期的に利用している方（9ページ問21で1～12に○をつけた方）にうかがいます。

問25 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで幼稚園や保育園などの通常の利用ができなかったことはありますか。この1年間に行った対処方法とそれぞれの日数もご記入ください。
（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）

- | | |
|--|--------|
| 1. 父親が休んだ | 年間〔 日〕 |
| 2. 母親が休んだ | 年間〔 日〕 |
| 3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった | 年間〔 日〕 |
| 4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた | 年間〔 日〕 |
| 5. 病児・病後児の保育サービスを利用した
(保育園で実施しているサービスを含む) | 年間〔 日〕 |
| 6. ベビーシッターを利用した | 年間〔 日〕 |
| 7. ファミリー・サポート・センターを利用した | 年間〔 日〕 |
| 8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた | 年間〔 日〕 |
| 9. その他 () | 年間〔 日〕 |
| 10. なかった | |

→ 次ページの問25-2へ

問25-1 その際、「できれば病児・病後児のための保育サービスを利用したい」と思われましたか。なお、病児・病後児のための保育サービスの利用には一定の利用料がかかり、利用前に所定の手続きや医師の診断が必要となります。

- | | |
|----------------|--------------------------|
| 1. 利用したい | ⇒この1年間に父母が休んだ日数のうち_____日 |
| 2. 利用したいとは思わない | |

問25-1-1 上記の目的で子どもを預ける場合、どのような形態が望ましいと思われますか。(いくつでも)

- | |
|--|
| 1. 幼稚園や保育園に併設した施設での保育 |
| 2. 小児科の医療機関に併設した施設での保育 |
| 3. 地域住民等による身近な場所での保育(例：ファミリー・サポート・センター等) |
| 4. その他 () |

問25-1-2 「利用したいとは思わない」と答えた理由は何ですか。(いくつでも)

- | |
|-----------------------------|
| 1. 子どもを他人にみてもらうのは不安 |
| 2. サービスの質に不安がある |
| 3. 利便性がよくない(立地や利用可能時間・日数など) |
| 4. 利用料がかかる・高い |
| 5. 利用料がわからない |
| 6. 親が仕事を休んで対応する |
| 7. その他 () |

問 25 の対処方法で「3」～「9」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問25-2 父母のいずれかが休んでお子さんをみるのではなく、他の方法で対処した理由は何ですか。(いくつでも)

1. 子どもの看護を理由に休みがとれないから
2. 自営業なので休めないから
3. 休暇日数が足りないので休めなかったから
4. その他 ()
5. そもそも仕事を休もうとは考えなかった (特に心配はなかったなど)

問25-2-1 「できることなら父母のいずれかが仕事を休んでお子さんをみたかった」と思いつつ、他の方法で対処した日数は、この1年間に何日くらいありましたか。

[日]

一時預かり等の不定期な利用についてうかがいます

問26 宛名のお子さんについて、病気以外の私用や親の通院、不定期の就労等の目的で「不定期に」利用しているものはありますか (いくつでも)。ある場合は、1年間のおおよその利用日数もご記入ください。

1. 幼稚園の預かり保育 年間 [日]
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)
2. 保育園・認定こども園の一時預かり 年間 [日]
(私用も含め理由を問わずに保育園・認定こども園で一時的に子どもを保育する事業)
3. ファミリー・サポート・センター 年間 [日]
(保育園への送迎や学童保育終了後に一時的に子どもを預かる事業)
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ 年間 [日]
(児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)
5. ベビーシッター 年間 [日]
6. その他 () 年間 [日]
7. 利用していない

問26-1 現在利用していない理由は何ですか。(いくつでも)

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. サービスの質に不安がある
4. 利便性がよくない (立地や利用可能時間・日数など)
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
8. 事業の利用方法がわからない (手続きなど)
9. その他 ()

問27 宛名のお子さんについて、次のような目的で一時預かりサービスを利用する必要があると思いますか（いくつでも）。ある場合は、目的別の年間の日数と合計の日数をご記入ください。

- | | | |
|-------------------------------|----------|--------------|
| 1. 私用（買物、子どもや親の習い事等）、リフレッシュ目的 | ……年間〔 日〕 | 合計
年間〔 日〕 |
| 2. 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等 | ……年間〔 日〕 | |
| 3. 不定期の就労 | ……年間〔 日〕 | |
| 4. その他（ ） | ……年間〔 日〕 | |
| 5. 利用する必要はない | | |

問27-1 お子さんを預ける場合、どのような形態が望ましいと思われますか。（いくつでも）

1. 幼稚園・保育園等での保育
2. 家庭保育室など小規模な施設での保育
3. 地域住民等による身近な場所での保育（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ）

問28 この1年間に、冠婚葬祭や保護者・家族の病気などにより、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあった際に、どのように対処しましたか（いくつでも）。また、それぞれの日数もご記入ください。

- | | |
|-------------------------------------|----------|
| 1. 家族や親族・知人にみてもらった | ……年間〔 泊〕 |
| 2. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）（※）を利用した | ……年間〔 泊〕 |
| 3. 上記以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した | ……年間〔 泊〕 |
| 4. 子どもを同行させた | ……年間〔 泊〕 |
| 5. 子どもだけで留守番をさせた | ……年間〔 泊〕 |
| 6. その他（ ） | ……年間〔 泊〕 |
| 7. なかった | |

※短期入所生活援助事業（ショートステイ）とは、児童養護施設等で一定期間子どもを保護する事業のことです。

問28-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。

1. 非常に困難
2. どちらかというと困難
3. 特に困難ではない



もろ丸くん

**宛名のお子さんが5歳以上である方に、
小学校入学後の放課後の過ごし方についてうかがいます**

⇒ 5歳未満の方は、15 ページ問 33 へ

問29 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。

- | | |
|---------------------|--------------------------------------|
| 1. 自宅 |週〔 日〕 |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 |週〔 日〕 |
| 3. 習い事 |週〔 日〕 |
| 4. 児童館 |週〔 日〕 |
| 5. 放課後子供教室 ※ |週〔 日〕 |
| 6. 学童保育所 ※ |週〔 日〕 下校時から_____時まで（時間は 24 時間制） |
| 7. ファミリー・サポート・センター※ |週〔 日〕 |
| 8. その他（ ） |週〔 日〕 |

※「放課後子供教室」とは、地域の方々の協力を得て、図書館や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。人数に制限はありますが、保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生を対象としています。

※「学童保育所」とは、保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供するもので、毛呂山町には岩井第一・第二学童保育所、川角学童保育所、泉野学童保育所の4施設があります。なお、利用には一定の料金がかかります。

※「ファミリー・サポート・センター」とは、保育園への送迎や、学童保育終了後に一時的に子どもを預かる事業のことです。なお、利用には一定の料金がかかります。

問30 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。

※先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

- | | |
|--------------------|--------------------------------------|
| 1. 自宅 |週〔 日〕 |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 |週〔 日〕 |
| 3. 習い事 |週〔 日〕 |
| 4. 児童館 |週〔 日〕 |
| 5. 放課後子供教室 |週〔 日〕 |
| 6. 学童保育所 |週〔 日〕 下校時から_____時まで（時間は 24 時間制） |
| 7. ファミリー・サポート・センター |週〔 日〕 |
| 8. その他（ ） |週〔 日〕 |



もろ丸くん

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか（利用には一定の料金がかかります）。また、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。

1. 低学年（１～３年生）の間は利用したい
2. 高学年（４～６年生）になっても利用したい
3. 利用する必要はない

⇒ 利用したい時間帯
時から 時まで

1. 低学年（１～３年生）の間は利用したい
2. 高学年（４～６年生）になっても利用したい
3. 利用する必要はない

⇒ 利用したい時間帯
時から 時まで

1. 低学年（１～３年生）の間は利用したい
2. 高学年（４～６年生）になっても利用したい
3. 利用する必要はない

利用したい時間帯
時から 時まで

1. 満足している
2. どちらかといえば満足
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば不満
5. 太いに不満である

1. 満足している
2. どちらかといえば満足
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば不満
5. 太いに不満である

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度などについてうかがいます

問35 あなたは、育児休業に関して、次のような仕組みがあることを知っていましたか。

制 度	内 容	知っていた
(1) 育児休業給付金	育児休業を取得し、一定の条件を満たした人が申請することで、子どもが原則1歳になるまで受けられる給付です。	はい いいえ
(2) 育児休業保険料免除制度	子どもが満3歳になるまでの育児休業等の期間については、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になります。	はい いいえ

問36 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
母親、父親それぞれについてお答えください。

①母親 (いずれかに○)	②父親 (いずれかに○)
1. 働いていなかった 2. 現在も育児休業中 3. 育児休業を取得後、職場に復帰した 4. 育児休業を取得中に離職した 5. 取得しなかった ⇒ 取得しなかった理由(下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも)	1. 働いていなかった 2. 現在も育児休業中 3. 育児休業を取得後、職場に復帰した 4. 育児休業を取得中に離職した 5. 取得しなかった ⇒ 取得しなかった理由(下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも)

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所(園)などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他()

問36-1 問36で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

→ ①母親

②父親 ←

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい

→ 問36-2～問36-6にお答えください ←

問 36 で「3. 育児休業を取得した後、職場に復帰した」と回答した方で、お子さんが保育園を利用した方にうかがいます。

問36-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。

※年度初めの認可保育所への入所を希望しながら1月～2月頃復帰し、一時的に認可外保育所に入所した場合は、「1」を選択してください。また、年度初めの入所を希望して復帰はしたものの、希望する保育所には入所できなかった場合も「1」を選択してください。

①母親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった

②父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった

問36-3 育児休業からは、希望する期間に職場復帰できましたか。実際と希望の復帰時期もそれぞれご自身でご記入ください。

①母親

1. 希望通り復帰できた
2. 希望よりも早く復帰した
3. 希望よりも遅く復帰した

■復帰時のお子さんの年齢は

実際の復帰時期	____ 歳 ____ か月
希 望	____ 歳 ____ か月

②父親

1. 希望通り復帰できた
2. 希望よりも早く復帰した
3. 希望よりも遅く復帰した

■復帰時のお子さんの年齢は

実際の復帰時期	____ 歳 ____ か月
希 望	____ 歳 ____ か月

問36-4 実際の復帰と希望が異なる方に、希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1)「希望」より早く復帰した理由 (いくつでも)

①母親

1. 希望する保育園に入るため
2. 配偶者や家族の希望があった
3. 経済的な理由で早く復帰する必要がある
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせる
5. その他 ()

②父親

1. 希望する保育園に入るため
2. 配偶者や家族の希望があった
3. 経済的な理由で早く復帰する必要がある
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせる
5. その他 ()

(2)「希望」より遅く復帰した理由 (いくつでも)

①母親

1. 希望する保育園に入れなかった
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかった
3. 配偶者や家族の希望があった
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかった
5. 子どもをみてくれる人がいなかった
6. その他 ()

②父親

1. 希望する保育園に入れなかった
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかった
3. 配偶者や家族の希望があった
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかった
5. 子どもをみてくれる人がいなかった
6. その他 ()

問36-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、利用したいと思いましたか。また、利用しなかった場合、希望としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。

①母親

1. 利用したかった〔 ____ 歳 ____ か月まで〕
2. 利用したいとは思わなかった

②父親

1. 利用したかった〔 ____ 歳 ____ か月まで〕
2. 利用したいとは思わなかった

問36-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度（※）を利用しましたか。

※育児・介護休業法により、事業主は、3歳未満の子を養育し、又は要介護状態にある対象家族の介護を行う労働者について、勤務時間の短縮等の措置を講じなければならないとされています。

①母親

1. 利用した
2. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）
3. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）

①-1 母親が短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）のはなぜですか。（いくつでも）

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育園の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ ）

②父親

1. 利用した
2. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）
3. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）

→ ②-1 父親が短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）のはなぜですか。（いくつでも）

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育園の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ ）

子どもにかかる医療費についてうかがいます

問37 宛名のお子さんには、かかりつけの医療機関はありますか。

1. ある

2. ない

→ 問37-1 それはどこですか。

1 毛呂山町

2 越生町

3 鳩山町

4 坂戸市

5 鶴ヶ島市

6 川越市

7 日高市

8 その他の埼玉県内

9 埼玉県外

問38 宛名のお子さんの病気や医療に関して、医療機関以外で相談できる相手はいますか。次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 祖父母等の親族

2 友人や知人

3 近所の人

4 子育て支援センター・子育て支援室

5 保健センター

6 保健所

7 幼稚園・保育園・認定こども園

8 小学校・中学校

9 民生委員・児童委員

10 子育て及び福祉担当窓口

11 その他（

）

問39 医療機関を受診時に、ジェネリック医薬品（※）の処方が可能な場合、ジェネリック医薬品を希望していますか。

※「ジェネリック医薬品」とは、新薬（先発医薬品）の特許期間が過ぎたあと新薬と同じ有効成分で製造した薬のことです。新薬に比べて開発費が抑えられるため安価に作ることができ、ジェネリック医薬品の品質・有効性・安全性は厚生労働省が認めている薬です。

1. 希望している

2. 希望していない

町の子育て施策や支援全般についてうかがいます

最後になりますが、毛呂山町の子育て支援に関してご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

お忙しい中、調査にご協力いただきありがとうございました。この調査票を同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、**平成30年12月17日（月）**までに投函してください。
お名前などを書く必要はありません。



もろ丸くん

子育てサービスに関するアンケートの ご協力について（お願い）

日頃から、町政にご協力いただきありがとうございます。

毛呂山町では、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、2020年度から2024年度までを計画年度とした「第二期毛呂山町子ども・子育て支援事業計画」を策定することとなっております。

第二期計画の策定に当たり、皆さまの子育てサービスの利用状況や子育てに関することをお聞かせいただきたく、このたび、アンケート調査を実施することとなりました。

質問項目が多く、ご面倒をおかけしますが、なにとぞ趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。



平成 30 年 12 月

毛呂山町長 井 上 健 次

1 調査の対象者

平成30年10月1日現在、小学生のお子さんのいる世帯を対象に、ご協力をお願いしています。

2 アンケート用紙記入にあたってのお願い

ご記入は、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。

3 調査の方法

- (1) 質問の指示に従って、あてはまる回答の番号に○をつけてください。質問によっては、実際に記入をしていただくものもあります。
- (2) ご記入がすみましたら同封の返信用封筒に入れ平成30年12月17日(月)までに投函（切手不要）してください。

4 プライバシーの保護について

この調査は無記名であり、個人が特定されることはありませんので、ありのままをご記入ください。

5 問い合わせ先

毛呂山町役場 子ども課 子育て支援係

電話 049-295-2112（内線143）

FAX 049-295-2661

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問1 お住まいの地区としてあてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|--------|---------|---------|-------|---------|
| 1 旭台 | 2 阿諏訪 | 3 市場 | 4 岩井 | 5 岩井東 |
| 6 岩井西 | 7 大谷木 | 8 大類 | 9 川角 | 10 小田谷 |
| 11 権現堂 | 12 西戸 | 13 下川原 | 14 宿谷 | 15 滝ノ入 |
| 16 中央 | 17 葛貫 | 18 長瀬 | 19 苦林 | 20 西大久保 |
| 21 平山 | 22 前久保 | 23 前久保南 | 24 南台 | 25 箕和田 |
| 26 目白台 | 27 毛呂本郷 | 28 若山 | | |

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。(数字でご記入ください。)

平成____年____月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだい数____人 末子の生年月 平成____年____月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

- 1 母親 2 父親 3 その他 ()

問4-1 この調査票にご回答いただいている方の配偶者についてお答えください。

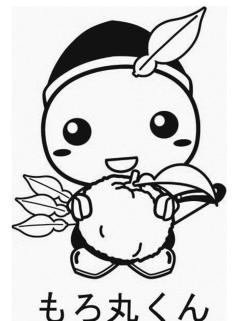
- 1 配偶者がいる 2 配偶者はいない

問5 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係であてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 父母ともに 2 主に母親 3 主に父親 4 主に祖父母 5 その他 ()

★もろ丸くんについて★

もろ丸くんは、毛呂山町合併55周年を記念して、平成22年8月20日に誕生した毛呂山町のマスコットキャラクターです。



子育てに関する周囲のサポートや相談相手についてうかがいます

問6 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。

- 1 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
- 2 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
- 3 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
- 4 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
- 5 いずれもない

問6-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(いくつでも)

- 1 身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
- 2 身体的負担が大きく心配である
- 3 時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
- 4 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
- 5 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
- 6 その他 ()

問6-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(いくつでも)

- 1 身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
- 2 身体的負担が大きく心配である
- 3 時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
- 4 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
- 5 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
- 6 その他 ()

問7 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。

- 1 いる／ある
- 2 いない／ない

問7-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか。(いくつでも)

- | | |
|-------------|-----------------------|
| 1 祖父母等の親族 | 2 友人や知人 |
| 3 近所の人 | 4 子育て支援センター・児童館・NPO 等 |
| 5 保健センター | 6 保健所 |
| 7 幼稚園 | 8 保育園 |
| 9 認定こども園 | 10 民生委員・児童委員 |
| 11 かかりつけの医師 | 12 役場の子育て関連担当窓口 |
| 13 小学校・中学校 | 14 その他 () |

問8 あなたは、ご自分が子どもを虐待してしまったのではないかと思いますか。

- | | |
|-------------------|----------|
| 1 よくある | 2 ときどきある |
| 3 ほとんどない(過去に1・2回) | 4 まったくない |

問9 あなたが、お子さんに対してしたことがありますか（いくつでも）

- 1 悪いことをしたので、感情にまかせて子どもを叩いたり、蹴ったりした
- 2 悪いことをしたので、戸外に閉め出した
- 3 悪いことをしたので、執拗に言葉で注意し続けた
- 4 きょうだい間で、極端な差別的な扱いをした
- 5 子どもの目の前で、配偶者などの家族間で暴力をふるった（ふるわれた）
- 6 子どもを無視したり、拒否的な態度を長時間取り続けた
- 7 子どもが小さい頃、子どもを残して長時間外出した
- 8 子どもに罰として食事を与えなかった
- 9 子どもの世話をときどきしなかった（お風呂やオムツ替えなど）
- 10 子どもが配偶者や、同居人から虐待されているのを見ていて止めなかった
- 11 したことがない

問10 あなたは、お子さんの発達の遅れについて心配した経験がありますか。（1つ）

- 1 教師や保健師などから指摘されたことがある
- 2 指摘されたことはないが、心配し悩んだことがある
- 3 それほど深刻な心配は特になかった

→ 問10-1 その際、あなたにとって誰（どこ）が相談しやすい（しやすかった）ですか。（いくつでも）

- | | | |
|-------------|------------------|--------------------------------|
| 1 祖父母等の親族 | 2 友人や知人 | 3 近所の人 |
| 4 民生委員・児童委員 | 5 子育てサークル | 6 障害者団体・NPO 等 |
| 7 子育て支援センター | 8 幼稚園・保育園・認定こども園 | 9 保健センター |
| 10 保健所 | 11 児童相談所 | 12 かかりつけの医師 |
| 13 専門的な医療機関 | 14 小学校・中学校 | 15 その他（ ） |
| 16 特にない | | |

問11 子育てをする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）の誰から、どのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。できるだけ具体的にお書きください。

母親の就労状況についてうかがいます

【父子家庭の場合は記入不要です】

問12 母親の就労状況は次のどれですか。

- 1 就労している（産休・育休・介護休業中でない）
- 2 産休・育休・介護休業中である
- 3 以前は就労していたが、現在は就労していない
- 4 これまで就労したことがない

→ 問12-4に

→ 問12-1 あなたの就労形態は、フルタイム（週5日・1日8時間程度）ですか、パート・アルバイトですか。

- 1 フルタイム
- 2 パート・アルバイト等

→ フルタイムへの転換希望は

- 1 フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2 フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3 このままパート・アルバイトを続けたい
- 4 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

→ 問12-2 あなたの平均的な週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」はどれくらいですか。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

週当たり _____ 日

1日当たり _____ 時間

→ 問12-3 平均的な家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。（時間は24時間制で）

家を出る時刻 _____ 時

帰宅時刻 _____ 時

問12-4 問12で「3」、「4」（現在は就労していない）に○をつけた方にうかがいます。 就労したいという希望はありますか。

- 1 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 2 1年より先 →（一番下の子どもが _____ 歳になったころに就労したい）
- 3 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

→ 問12-4-1 希望する就労形態は何ですか。

- 1 フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）
- 2 パートタイム、アルバイト等 →（週当たり _____ 日 1日当たり _____ 時間）



もろ丸くん

父親の就労状況についてうかがいます

【母子家庭の場合は記入不要です】

問13 父親の就労状況は次のどれですか。

- 1 就労している（育休・介護休業中でない）
- 2 育休・介護休業中である
- 3 以前は就労していたが、現在は就労していない
- 4 これまで就労したことがない

→ 問13-4に

問13-1 あなたの就労形態は、フルタイム（週5日・1日8時間程度）ですか、パート・アルバイトですか。

- 1 フルタイム
- 2 パート・アルバイト等

→ フルタイムへの転換希望は

- 1 フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2 フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3 このままパート・アルバイトを続けたい
- 4 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

問13-2 あなたの平均的な週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」はどれくらいですか。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

週当たり _____ 日

1日当たり _____ 時間

問13-3 平均的な家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。（時間は24時間制で）

家を出る時刻 _____ 時

帰宅時刻 _____ 時

問13-4 問13で「3」、「4」（現在は就労していない）に○をつけた方にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。

- 1 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 2 1年より先 →（一番下の子どもが _____ 歳になったころに就労したい）
- 3 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

問13-4-1 希望する就労形態は何ですか。

- 1 フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）
- 2 パートタイム、アルバイト等 →（週当たり _____ 日 1日当たり _____ 時間）



もろ丸くん

放課後の過ごし方についてうかがいます

問14 宛名のお子さんは、現在、放課後の時間をどのような場所で過ごしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、週当たり日数もご記入ください。

- | | | | | | | | |
|---|------------------|--------|---|--------|---|-------------------------|---|
| 1 | 自宅 |週 | [| 日 |] | | |
| 2 | 祖父母宅や友人・知人宅 |週 | [| 日 |] | | |
| 3 | 習い事 |週 | [| 日 |] | | |
| 4 | 児童館 |週 | [| 日 |] | | |
| 5 | 放課後子供教室 ※ |週 | [| 日 |] | | |
| 6 | 学童保育所 ※ |週 | [| 日 |] | 下校時から_____時まで（時間は24時間制） | |
| 7 | ファミリー・サポート・センター※ |週 | [| 日 |] | | |
| 8 | その他（ | | ） |週 | [| 日 |] |

※「放課後子供教室」とは、地域の方々の協力を得て、図書館や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。人数に制限はありますが、保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生を対象としています。

※「学童保育所」とは、保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供するもので、毛呂山町には岩井第一・第二学童保育所、川角学童保育所、泉野学童保育所の4施設があります。なお、利用には一定の料金がかかります。

※「ファミリー・サポート・センター」とは、学校への送迎や、学童保育終了後に一時的に子どもを預かる事業のことです。なお、利用には一定の料金がかかります。

問15 宛名のお子さんについて、学年に関わらず、ご希望として、放課後の時間をどのような場所で過ごせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、週当たり日数もご記入ください。

- | | | | | | | | |
|---|-----------------|--------|---|--------|---|-------------------------|---|
| 1 | 自宅 |週 | [| 日 |] | | |
| 2 | 祖父母宅や友人・知人宅 |週 | [| 日 |] | | |
| 3 | 習い事 |週 | [| 日 |] | | |
| 4 | 児童館 |週 | [| 日 |] | | |
| 5 | 放課後子供教室 |週 | [| 日 |] | | |
| 6 | 学童保育所 |週 | [| 日 |] | 下校時から_____時まで（時間は24時間制） | |
| 7 | ファミリー・サポート・センター |週 | [| 日 |] | | |
| 8 | その他（ | | ） |週 | [| 日 |] |

問15-1 宛名のお子さんについて、土曜日や日曜日・祝日の学童保育所の利用希望はありますか（利用には一定の料金がかかります）。また、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

- | | | | |
|---|-------------------------|---|---------|
| 1 | 利用したい（_____時から_____時まで） | 2 | 利用希望はない |
|---|-------------------------|---|---------|

(2) 日曜・祝日

- | | | | |
|---|-------------------------|---|---------|
| 1 | 利用したい（_____時から_____時まで） | 2 | 利用希望はない |
|---|-------------------------|---|---------|

問16 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期休業期間中の学童保育所の利用希望はありますか（利用には一定の料金がかかります）。また、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。

- | | | | |
|---|-------------------------|---|---------|
| 1 | 利用したい（_____時から_____時まで） | 2 | 利用希望はない |
|---|-------------------------|---|---------|

子育て支援サービスの周知度・利用状況や満足度についてうかがいます

問17 あなたは、次のサービスをご存知ですか。また、利用したことはありますか。下表の①～⑱について、それぞれあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。また、利用したことがある方は、利用した際の満足度についてもお答えください。

	周知度・利用状況			→	利用した際の満足度				
	知っている		知らない		満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
	利用 がある	利用 はない							
①子育て支援センター、子育て支援室	1	2	3	→	1	2	3	4	5
②ファミリー・サポート・センター	1	2	3	→	1	2	3	4	5
③放課後子供教室	1	2	3	→	1	2	3	4	5
④パパ・ママ応援ショップ優待カード	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑤児童家庭支援センター	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑥小児救急電話相談事業（＃8000）	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑦子育てアドバイザー	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑧病児・病後児保育	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑨母親学級、両親学級、育児学級	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑩保健センターの情報、相談サービス	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑪家庭教育に関する学級・講座	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑫教育センター・教育相談室	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑬保育園や幼稚園の園庭等の開放	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑭児童館	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑮子育ての総合相談窓口（子ども課）	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑯「もろやま子育てネットワーク情報」	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑰育児支援家庭訪問事業	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑱保育園の一時保育	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑲幼稚園の未就園児教室	1	2	3	→	1	2	3	4	5

問18 子育て支援に関係する、下記の言葉を聞いたことがありますか。また、聞いたことがある方は、意味をご存知ですか。次の①～⑤についてそれぞれあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

	聞いたことがある		聞いたことが ない
	意味を知っている	意味は知らない	
①ワーク・ライフ・バランス	1	2	3
②虐待かも？電話相談ダイヤル189	1	2	3
③第3子出産祝金	1	2	3
④子育て世帯包括支援センター	1	2	3
⑤病児・病後児保育	1	2	3

問19 次のサービスのうち、今後利用してみたいものはどれですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1 ファミリー・サポート・センター | 2 放課後子供教室 |
| 3 パパ・ママ応援ショップ優待カード | 4 児童家庭支援センター |
| 5 小児救急電話相談事業（＃8000） | 6 子育てアドバイザー |
| 7 母親学級、両親学級、育児学級 | 8 保健センターの情報、相談サービス |
| 9 家庭教育に関する学級・講座 | 10 教育センター・教育相談室 |
| 11 児童館 | 12 子育ての総合相談窓口 |
| 13 「もろやま子育てネットワーク情報」 | 14 育児支援家庭訪問事業 |

子育てをめぐる地域環境への満足度についてうかがいます

問20 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度はいかがですか。次の（１）～（１５）について、それぞれ１つずつお答えください。

	満足	どちらかといえば満足	ふつう	どちらかといえば不満	不満
（１）身近な生活道路の整備状況	1	2	3	4	5
（２）公園（子どもの遊び場）の整備や管理の状況	1	2	3	4	5
（３）鉄道やバスなどの公共交通機関の整備状況	1	2	3	4	5
（４）子どもたちへの防犯・交通安全	1	2	3	4	5
（５）幼児教育（幼稚園）の教育内容・教育方法	1	2	3	4	5
（６）小・中学校の教育内容・教育方法	1	2	3	4	5
（７）地域文化の振興や伝統の保存継承	1	2	3	4	5
（８）保育園や学童保育などの保育サービス	1	2	3	4	5
（９）児童館の施設や事業内容	1	2	3	4	5
（10）子育て支援センターや子育て支援室の施設や事業内容	1	2	3	4	5
（11）身近な医療（病院・薬局）の利用しやすさ	1	2	3	4	5
（12）休日・夜間の救急診療体制	1	2	3	4	5
（13）乳幼児健診など母子保健サービス	1	2	3	4	5
（14）子育てに関する相談窓口や子育て情報の提供	1	2	3	4	5
（15）毛呂山町全体の子育て環境や子育て支援	1	2	3	4	5

家事・育児や地域への参加についてうかがいます

家事・育児への参加についてうかがいます

問21 あなたは、ご自分の家事・育児に関して、どのくらいできていると感じていますか。また、配偶者の家事・育児に対する満足度はどうですか。母親ご自身、父親ご自身がお答えください。

(1) 自分の家事・育児に関する満足度

		十分	やや 十分	どちら でもない	やや 不十分	不十分
(1) 父親 (父親がお答えください)	①家事	1	2	3	4	5
	②育児	1	2	3	4	5
(2) 母親 (母親がお答えください)	①家事	1	2	3	4	5
	②育児	1	2	3	4	5

(2) 配偶者の家事・育児に対する満足度

		満足	やや 満足	どちら でもない	やや 不満	不満
(1) 母親から見た父親	①家事	1	2	3	4	5
	②育児	1	2	3	4	5
(2) 父親から見た母親	①家事	1	2	3	4	5
	②育児	1	2	3	4	5

地域社会への関わりについてうかがいます

問22 下記の行事や組織に参加していますか。また、参加していないが、今後参加したいとお考えですか。

A～Bのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

母親ご自身、父親ご自身がお答えください。

(1) 父親

	A 参加している		B 参加していないが、 今後できれば参加したい	
①保護者会・PTA	はい	いいえ	はい	いいえ
②地域のボランティア活動	はい	いいえ	はい	いいえ
③自治会の活動	はい	いいえ	はい	いいえ
④地域で活動するサークル	はい	いいえ	はい	いいえ

(2) 母親

	A 参加している		B 参加していないが、 今後できれば参加したい	
①保護者会・PTA	はい	いいえ	はい	いいえ
②地域のボランティア活動	はい	いいえ	はい	いいえ
③自治会の活動	はい	いいえ	はい	いいえ

子育ての悩みや相談相手についてうかがいます

問23 あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それとも辛いと感じることが多いと思いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- 1 楽しいと感じることの方が多い
- 2 楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい
- 3 辛いと感じることの方が多い
- 4 その他 ()
- 5 わからない

問24 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1 地域における子育て支援の充実 | 2 保育サービスの充実 |
| 3 子育て支援のネットワークづくり | 4 地域における子どもの活動拠点の充実 |
| 5 妊娠・出産に関する支援 | 6 母親・乳児の健康に対する支援 |
| 7 子どもの教育環境 | 8 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実 |
| 9 仕事と家庭生活の両立 | 10 子どもを対象にした犯罪・事故の防止 |
| 11 要保護児童（※）に対する支援 | 12 その他 () |

※この調査において「要保護児童」とは、保護者のいない児童や保護者に監護させることが不適当と認められる児童のことです。

問25 あなたの生活の中で、「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートの生活時間」の優先度についてうかがいます。「希望」と「現実」それぞれについて回答欄の中から1つ選んで○をつけて下さい。

（1）現実

- | | |
|-------------|---------------|
| 1 仕事時間を優先 | 2 家事（育児）時間を優先 |
| 3 プライベートを優先 | 4 その他 () |

（2）希望

- | | |
|-------------|---------------|
| 1 仕事時間を優先 | 2 家事（育児）時間を優先 |
| 3 プライベートを優先 | 4 その他 () |

問26 現在、誰もがやりがいや充実感を感じながら働く一方で、個人の時間が持てて健康で豊かな生活ができるよう、「仕事と生活の調和」（ワーク・ライフ・バランス）が大切であるとされています。

あなたは、ご自分の生活における「仕事と生活の調和」について、どのようにお考えですか。母親・父親についてそれぞれご自身がお答えください。

● 母親

- 1 満足している
- 2 どちらかといえば満足
- 3 どちらともいえない
- 4 どちらかといえば不満
- 5 大いに不満である

②父親

- 1 満足している
- 2 どちらかといえば満足
- 3 どちらともいえない
- 4 どちらかといえば不満
- 5 大いに不満である

子どもにかかる医療費についてうかがいます

問27 宛名のお子さんには、かかりつけの医療機関はありますか。

1 ある

2 ない

→ 問27-1 それはどこですか。

1 毛呂山町

2 越生町

3 鳩山町

4 坂戸市

5 鶴ヶ島市

6 川越市

7 日高市

8 その他の埼玉県内

9 埼玉県外

問28 宛名のおさんの病気や医療に関して、医療機関以外で相談できる相手はいますか。次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 祖父母等の親族

2 友人や知人

3 近所の人

4 子育て支援センター・子育て支援室

5 保健センター

6 保健所

7 幼稚園・保育園・認定こども園

8 小学校・中学校

9 民生委員・児童委員

10 子育て及び福祉担当窓口

11 その他（ ）

問29 医療機関を受診時に、ジェネリック医薬品（※）の処方が可能な場合、ジェネリック医薬品を希望していますか。

※「ジェネリック医薬品」とは、新薬（先発医薬品）の特許期間が過ぎたあと新薬と同じ有効成分で製造した薬のことです。新薬に比べて開発費が抑えられるため安価に作ることができ、ジェネリック医薬品の品質・有効性・安全性は厚生労働省が認めている薬です。

1 希望している

2 希望していない

町の子育て施策や支援全般についてうかがいます

最後になりますが、毛呂山町の子育て支援に関してご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

お忙しい中、調査にご協力いただきありがとうございました。この調査票を同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、**平成 30 年 12 月 17 日（月）**までに投函してください。
お名前などを書く必要はありません。



もろ丸くん

「園児保護者様に対する就労状況等に関するアンケート」の ご協力について（お願い）

日頃から、町政にご協力いただきありがとうございます。

毛呂山町では、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、2020年度から2024年度までを計画年度とした「第二期毛呂山町子ども・子育て支援事業計画」を策定することとなっております。

第二期計画の策定にあたり、皆さまの就労状況や幼稚園及び認定こども園(1号認定)での預かり保育の利用につきましてお聞かせいただきたく、このたびアンケート調査を実施することとなりました。

ご面倒をおかけしますが、なにとぞ趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。



平成 31 年 1 月

毛呂山町長 井 上 健 次

1 調査の対象者

平成30年12月末日時点で、幼稚園及び認定こども園(1号認定)に通園しているお子さんの保護者にご協力をお願いしています。

(お子さんが二人以上通園されている方も、お手数ですがご回答ください。)

2 調査の方法

(1) 質問の指示に従って、あてはまる回答の番号に○をつけてください。質問によっては、実際に記入をしていただくものもあります。

(2) ご記入がすみましたら同封の返信用封筒に入れ平成31年1月15日(火)までに投函(切手不要)してください。幼稚園から配布された方は、付属の封筒に入れ封緘し、平成31年1月15日(火)までに幼稚園及び認定こども園の先生に提出してください。

3 プライバシーの保護について

この調査は無記名であり、個人が特定されることはありませんので、ありのままをご記入ください。

4 問い合わせ先

毛呂山町役場 子ども課 子育て支援係

電話 049-295-2112 (内線143)

FAX 049-295-2661

宛名のお子さんについてうかがいます

問1 お住まいの地区としてあてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|--------|---------|---------|-------|---------|
| 1 旭台 | 2 阿諏訪 | 3 市場 | 4 岩井 | 5 岩井東 |
| 6 岩井西 | 7 大谷木 | 8 大類 | 9 川角 | 10 小田谷 |
| 11 権現堂 | 12 西戸 | 13 下川原 | 14 宿谷 | 15 滝ノ入 |
| 16 中央 | 17 葛貫 | 18 長瀬 | 19 苦林 | 20 西大久保 |
| 21 平山 | 22 前久保 | 23 前久保南 | 24 南台 | 25 箕和田 |
| 26 目白台 | 27 毛呂本郷 | 28 若山 | | |

問2 宛名のお子さんの年齢をご記入ください。(数字でご記入ください。)

歳

問3 通園している幼稚園及び認定こども園の場所はどこですか。

- | | |
|---------|-------------------|
| 1 毛呂山町内 | 2 他の市町村 (市・町・村) |
|---------|-------------------|

父親の就労状況についてうかがいます

【母子家庭の場合は記入不要です】

問4 現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)は次のどれですか。あてはまる番号に○を付けてください。

- | |
|----------------------------------|
| 1 フルタイムで就労している(育休・介護休業中でない) |
| 2 フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である |
| 3 パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中でない |
| 4 パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である |
| 5 就労していない |

問4-1 あなたの平均的な週あたりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」はどれくらいですか。就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

週あたり _____ 日

1日あたり _____ 時間

問4-2 平均的な家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(時間は24時間制で)

家を出る時刻 _____ 時

帰宅時刻 _____ 時



もろ丸くん

★もろ丸くんについて★

もろ丸くんは、毛呂山町合併55周年を記念して、平成22年8月20日に誕生した毛呂山町のマスコットキャラクターです。

母親の就労状況についてうかがいます

【父子家庭の場合は記入不要です】

問5 現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）は次のどれですか。あてはまる番号に○を付けてください。

- 1 フルタイムで就労している（育休・介護休業中でない）
- 2 フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
- 3 パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中でない
- 4 パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
- 5 就労していない

問5-1 あなたの平均的な週あたりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」はどれくらいですか。就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

週あたり _____ 日

1日あたり _____ 時間

問5-2 平均的な家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（時間は24時間制で）

家を出る時刻 _____ 時

帰宅時刻 _____ 時

幼稚園及び認定こども園での預かり保育の利用についてうかがいます

問6 問4、問5で1～4のいずれかに○をつけた方（就労している）に、幼稚園及び認定こども園における預かり保育（※）の利用状況をうかがいます。

※預かり保育…通常の就園時間の前後に延長して預かる事業

※親族、知人等による預かりは「4」を選択してください。また、親族等による預かりが中心で、ときどき（例えば週1日程度）幼稚園及び認定こども園の預かり保育を利用する方も「4」を選択してください。

- 1 現在、幼稚園及び認定こども園においてほぼ毎日預かり保育を利用している
- 2 現在、幼稚園及び認定こども園において月に何日か預かり保育を利用している
- 3 現在、幼稚園及び認定こども園における預かり保育を利用していないが、他の保育事業等を利用している
- 4 現在、特に利用している保育事業等はない（上記1～3に該当しない）

問6-1 月あたりの利用日数、週あたりの利用日数、1日あたりの利用時間をお答えください。利用日数や時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

月あたり _____ 日

週あたり _____ 日

1日あたり _____ 時間

問6-2へ

→ 問6-2 利用している保育事業等に、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1 保育園の一時預かり (※) | 2 ファミリー・サポート・センター事業 |
| 3 ベビーシッター | 4 認可外の保育施設 |
| 5 その他 (事業名等 : _____) | |

※ 保育園で一時的に預かる事業

→ 問6-3 問6-2の利用について、月あたりの「利用日数」、週あたりの「利用日数」、1日あたりの「利用時間」をお答えください。利用日数や利用時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

月あたり _____ 日	週あたり _____ 日	1日あたり _____ 時間
--------------	--------------	----------------

問7 問4・問5で1～4のいずれかに○をつけた方（就労している）及び、今後、就労を予定している方（希望も含む）で、幼稚園及び認定こども園における預かり保育の利用を希望しますか。

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

お忙しい中、調査にご協力いただきありがとうございました。この調査票を同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、平成31年1月15日（火）までに投函してください。

また、幼稚園から配布された方は、付属の封筒に入れ封緘し、幼稚園及び認定こども園の先生に、平成31年1月15日（火）まで提出してください。

お名前などを書く必要はありません。



毛呂山町
子育てサービスに関するアンケート調査
結果報告書

平成31年3月

発行 毛呂山町
編集 毛呂山町 子ども課
埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地
電話 049(295)2112
FAX 049(295)2661
